



いやらしい指使い

カニトマト

彼氏の兄の

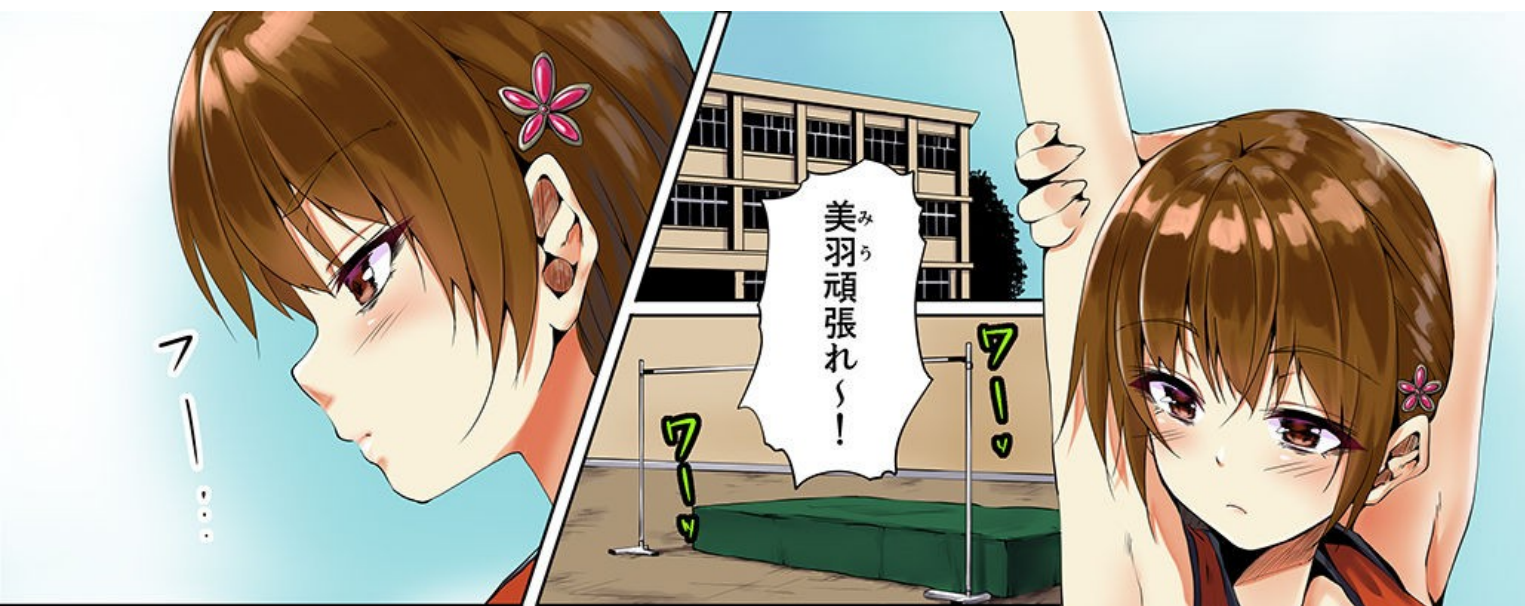
「イッちゃダメなのに…」

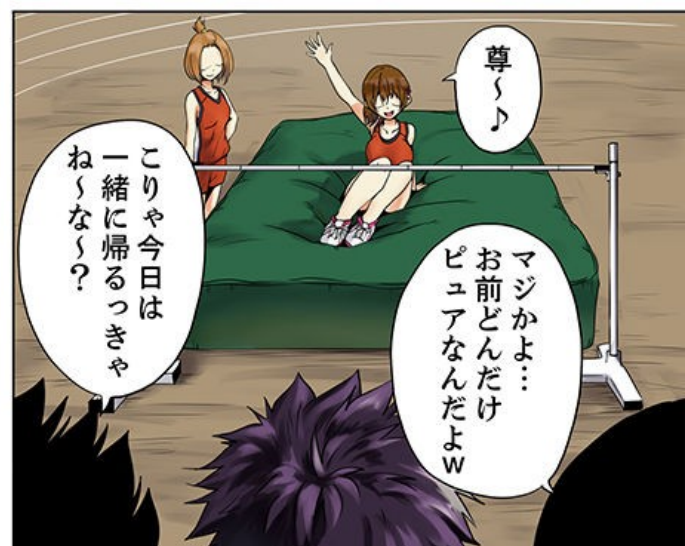
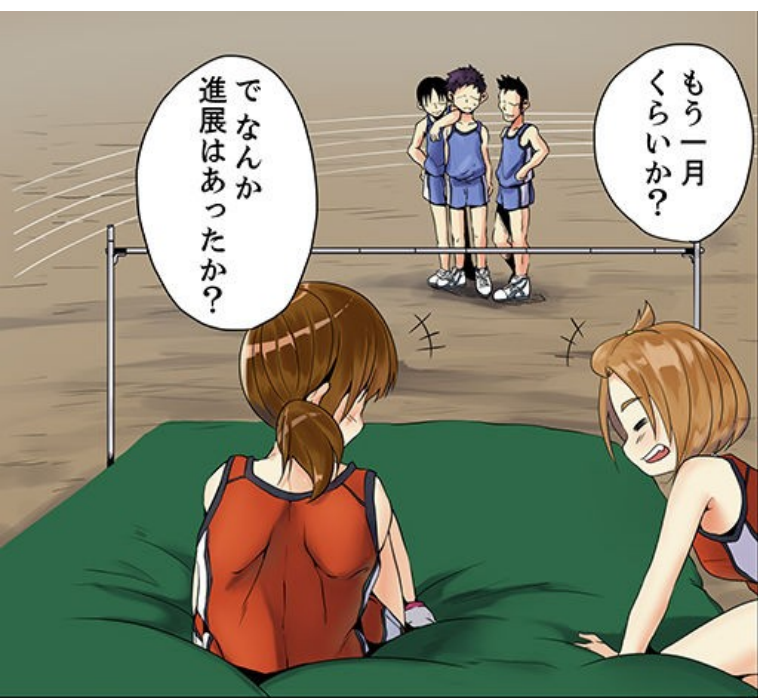


完全版

初めては…彼にあげたかったのに…

エロマンガ島







尊♪
どうしたの？



美羽！

？



えっと…

あのさ…



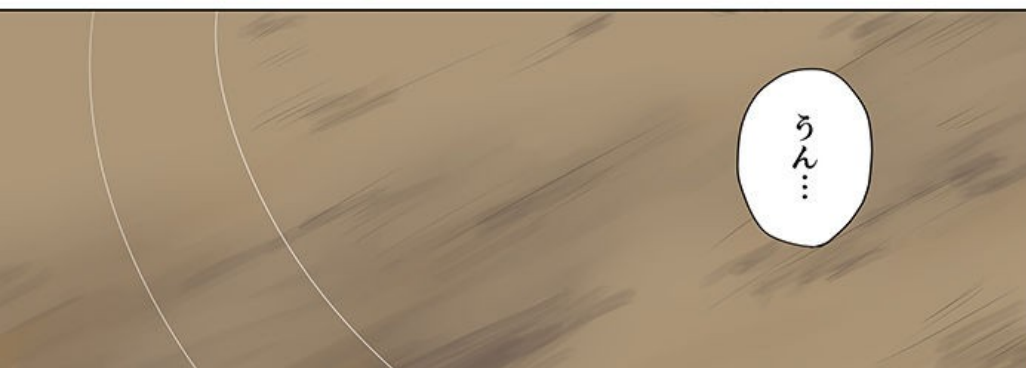
どう…かな…？



今日部活終わったら
一緒に勉強しない…？



うちに…
誰もいないからさ…



うん…

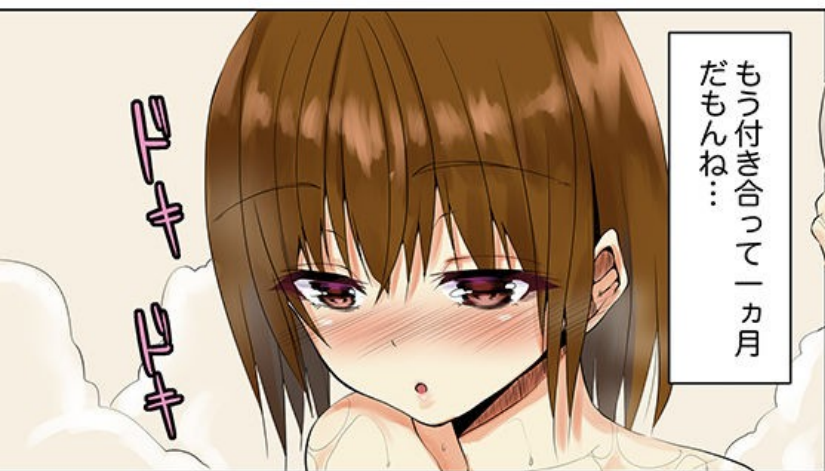




尊が誘ってくれた…



尊があんなこと
言ってくれるなんて…



もう付き合って一カ月
だもんね…



手だってまだ
繋いだことないし…



嬉しいな…

初めて一緒に
帰るんだから

いつもより念入りに
洗わなきゃ...

汗臭いなんて
思われたら
嫌だもん！

ニャ
アアア...

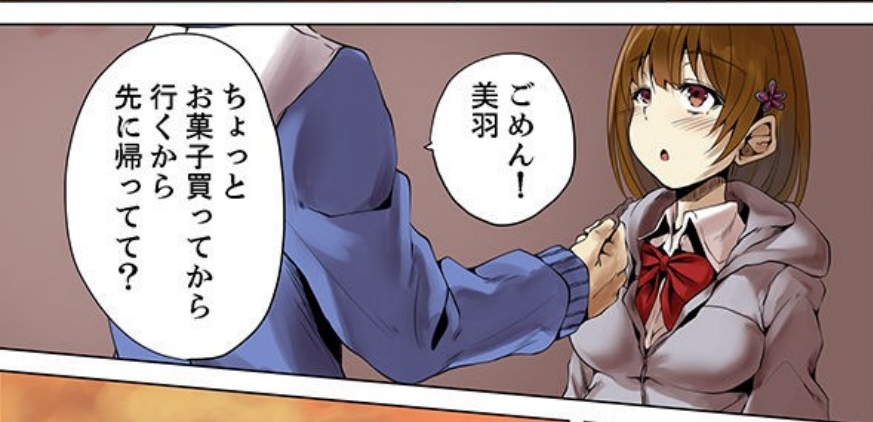
だって...

キスとか♡

キスとか...

盛り上がって...







ん？

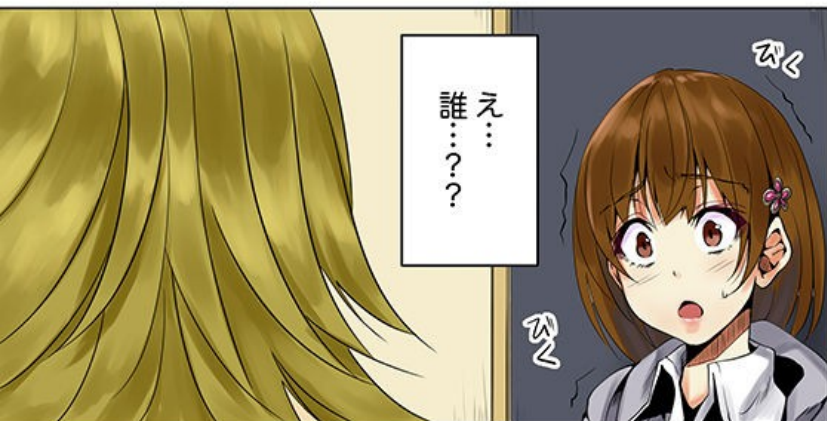


ふー



尊の匂いがある…

お邪魔します…



え…
誰…??



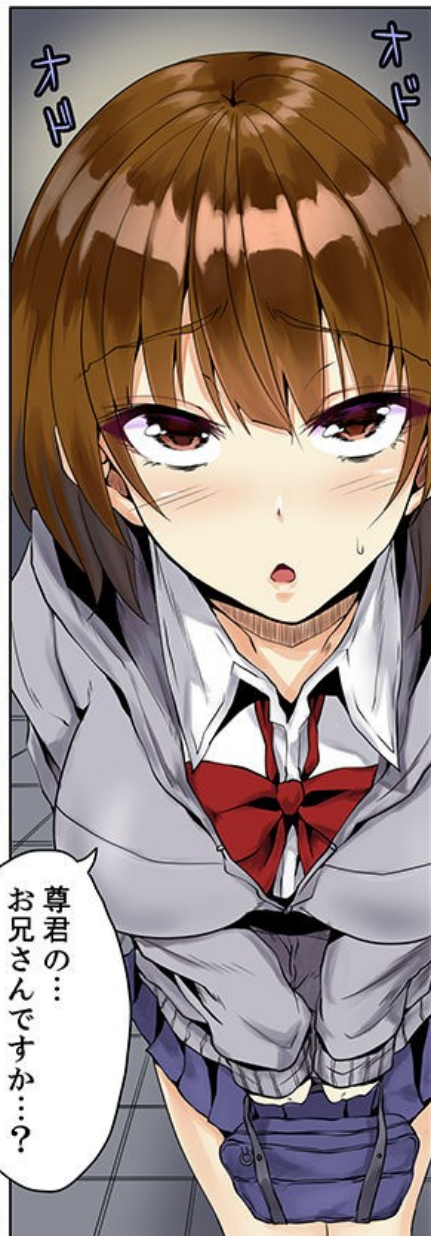
勝手に人んちに
入ってきやがってよお
お前誰だ？

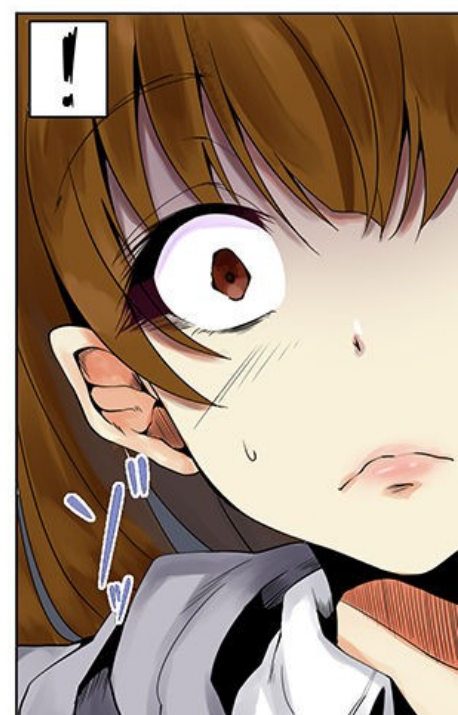


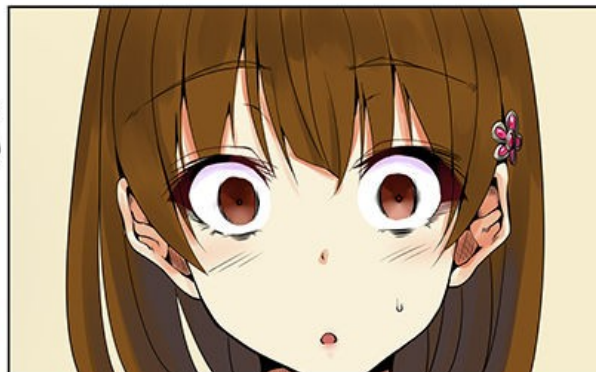
いえ…
あの…



なんだあ？









ほら
遠慮すんなって!
早く飲めよ!

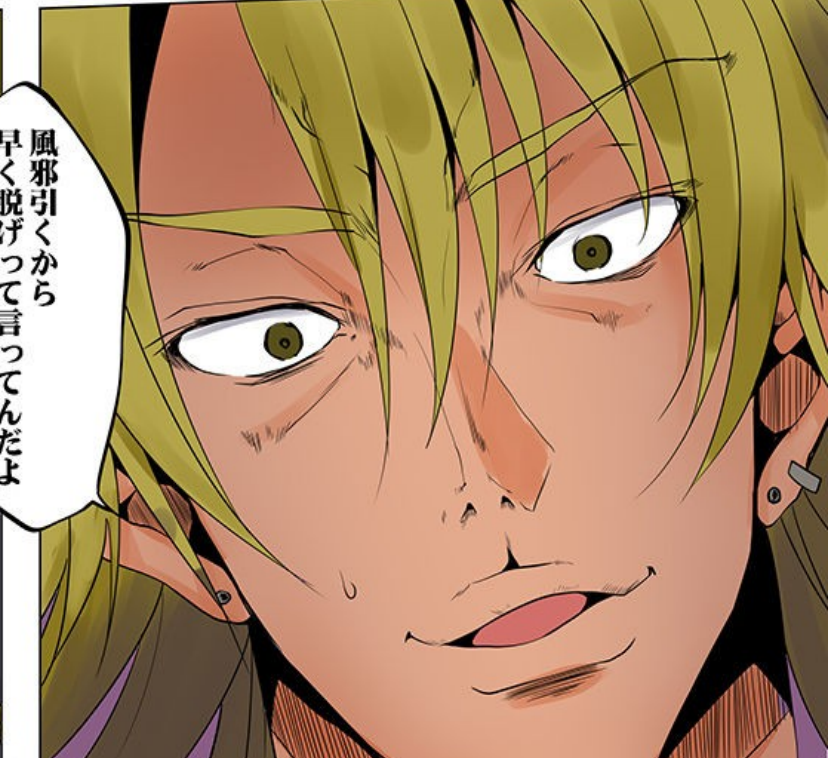
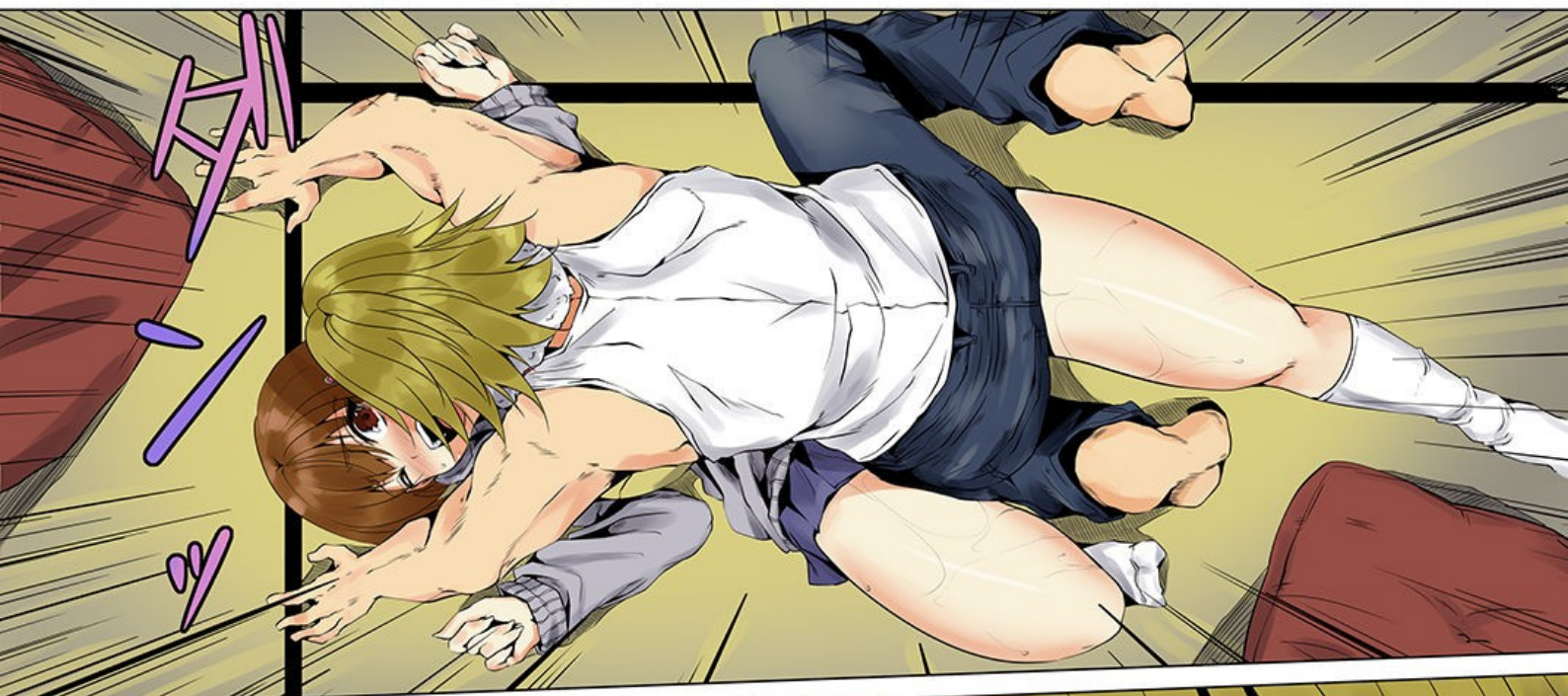
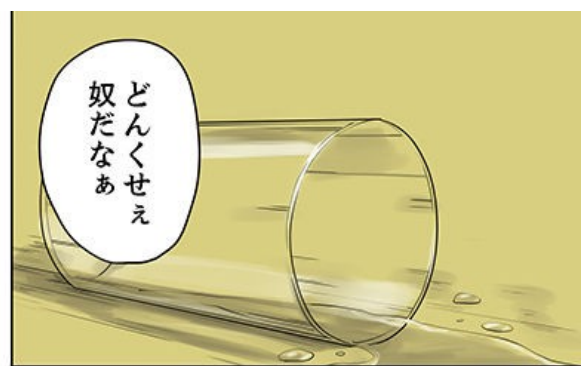
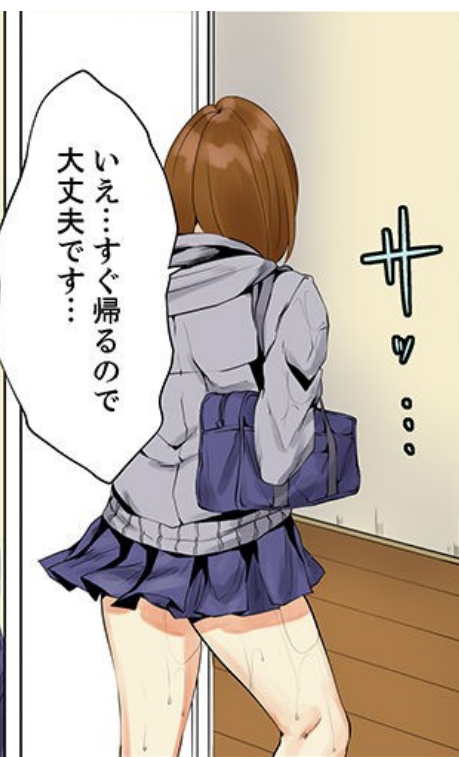
あの...
ほんとに...

ビールくらい
飲んでんだろ?
真面目ぶんなよ

やめてください!

あゝあゝ...
何やってんだよ

きゃっ!





人を犯罪者
みたいに言う
んじゃねーよ



お願い!!
離して!!



た...助け...っ!!



ズン

濡れた服を脱がして
やるって言ってんだよ



おいっ!

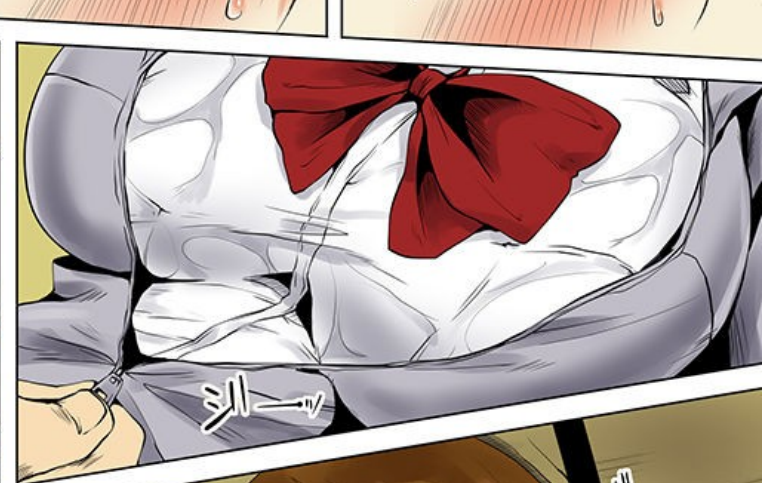
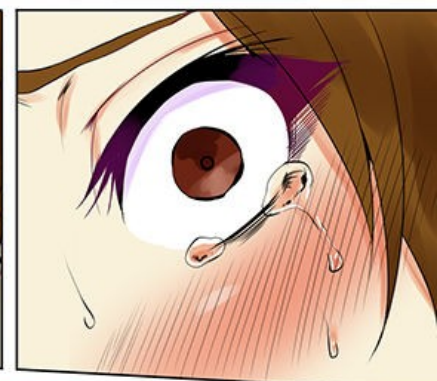
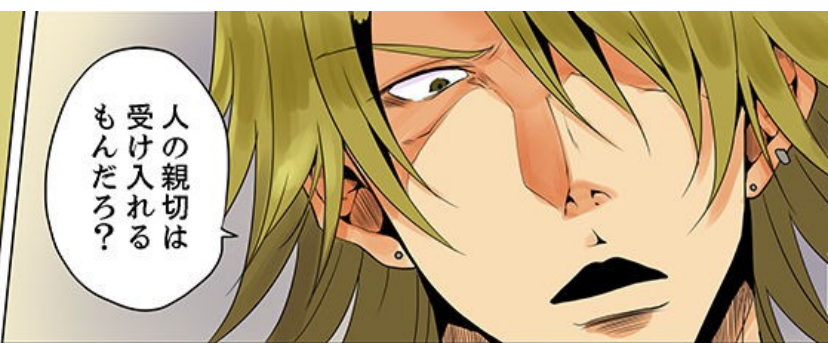
ザ
ロ
ッ



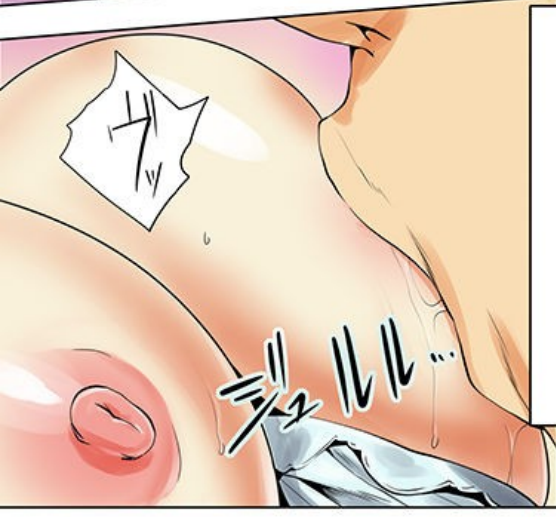
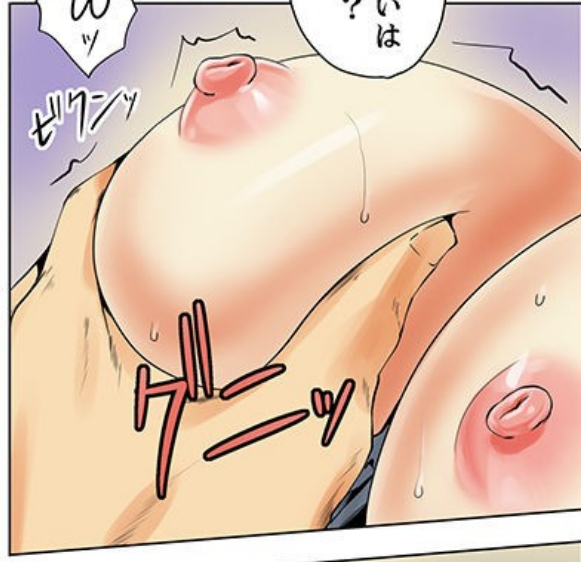
嫌っ!!



ビ
ク









そこはダメ…!
ホントにダメ…!

おお…
綺麗なマ〇コだな

あああああ…
入ってる…
指が入ってる!

すげえあつたけえ…

グイッ

んんん

ズルッ

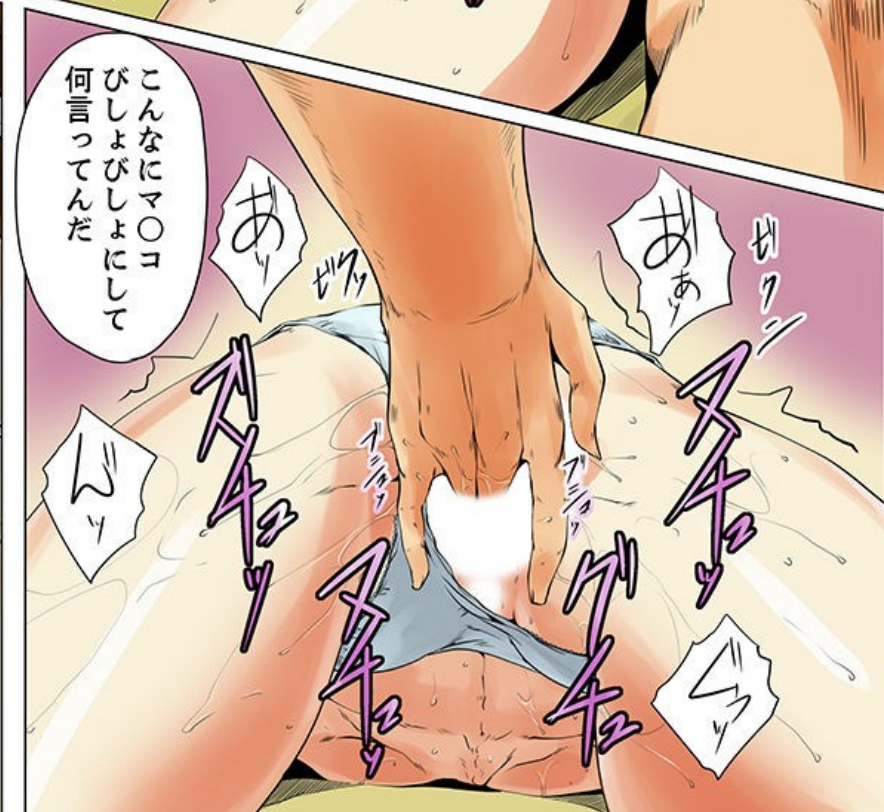
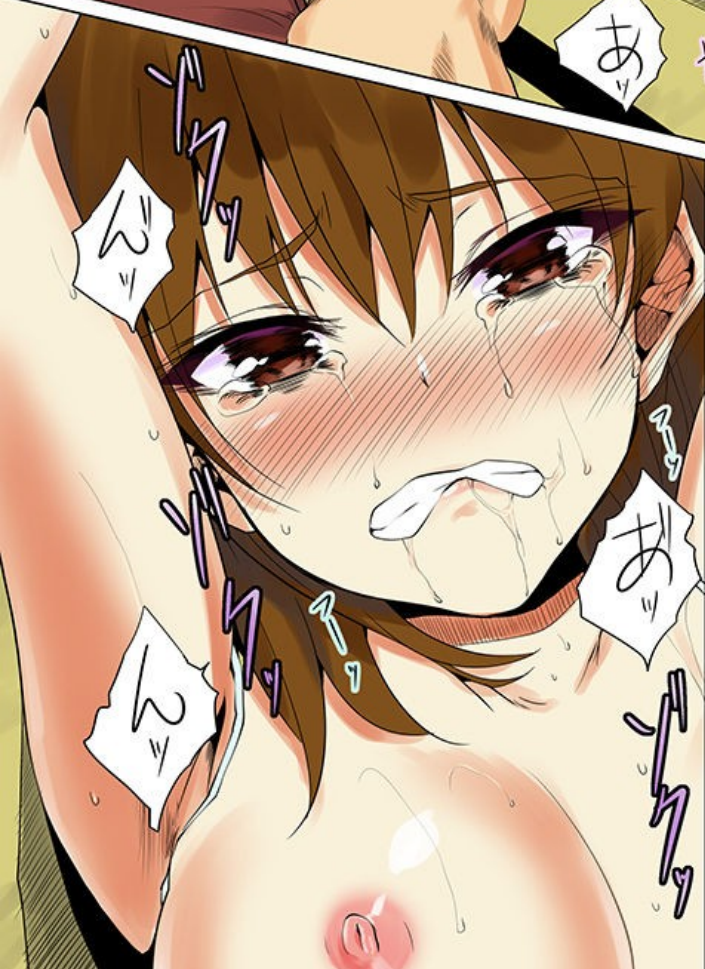
グイッ

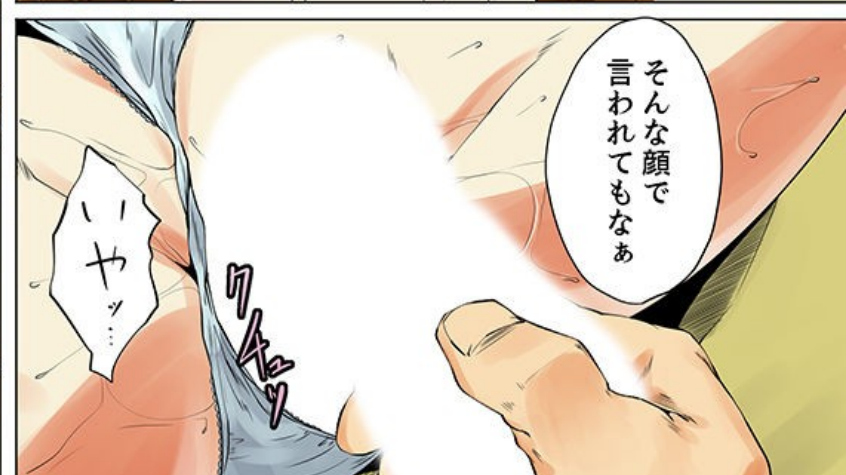
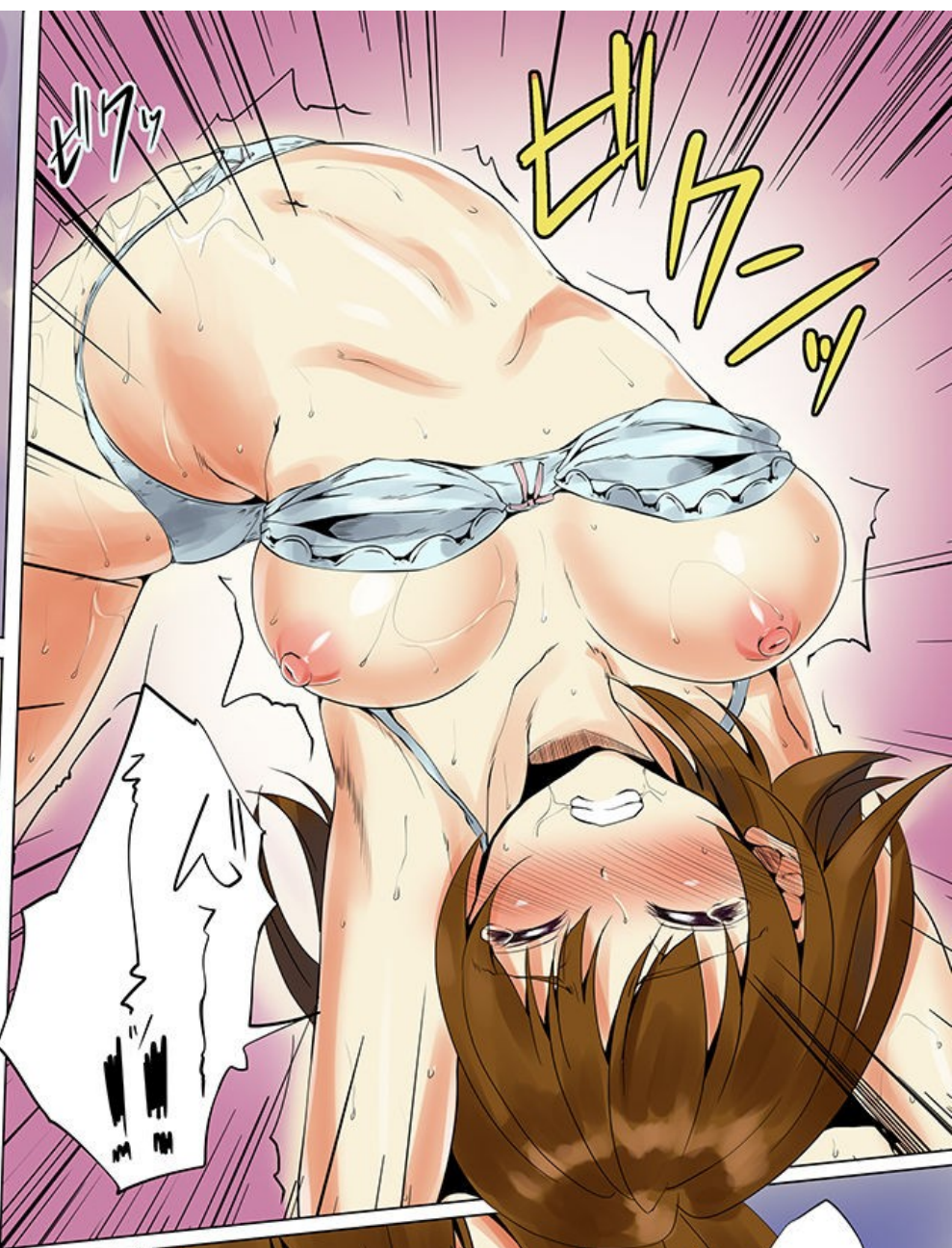
んんん

ズルッ

ズルッ









おお：マ○コにどんどん
吸い込まれてくぜ…
すげえ吸い付き



あッは…



おら！全部入った…
よかったな！
これで処女も卒業だ



これで尊とやる時は
積極的に誘えるな
アイツ尻尾振って喜ぶぞ





楽しいのは
これからだろ？

はあ

はあ

お願いします…

やめて…

アハハ
アハハ
アハハ

アハハ
アハハ
アハハ

あ
ッあ

ぐっ
ぐっ

あ
ッあ

アハハ
アハハ
アハハ

あ
ッあ

あ
ッあ
ぐっ
ぐっ
ぐっ

あ
ッあ
アハハ
アハハ
アハハ

どうだ？
少しは慣れたか？

あ
ッあ
そ…
そんなこと…





後ろから
突かれるのも
気持ちいいだろ？

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン

あッ

あッ

ズン
ズン



アイツのチ○ポより
俺のが大きいからな

ズン

ズン
ズン



感謝しろよ？
本当はJKが
味わえるモノじゃ
ねえんだぞ？

あッ

ドッ
ドッ

ドッ
ドッ

あッ

あッ

ズン
ズン

ズン
ズン



どうせこの後
尊ともやるんだろ？

遠慮すんなって

あう

おら！
お前もイケ！

やっぱ陸上やってる
女は締りがいいなっ！

あッ

あッ

あッ

あゝ..
イク...

あッ

中に出すぞ..
出すからなあ..

あッ

あッ

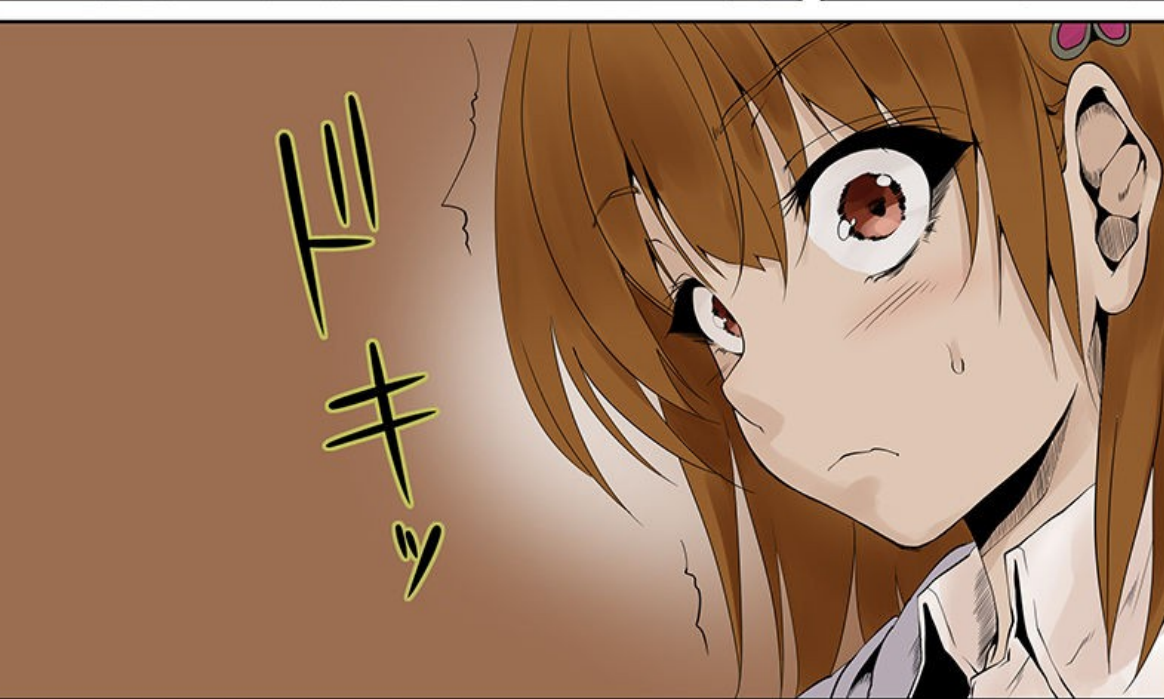
あッ







美羽のことすっかり
待たせちゃった…



せっかく来たんだから
少しくらい…な？

え!?



それで

ごめん…
今日は帰るね…



悪い！
待っただろ？

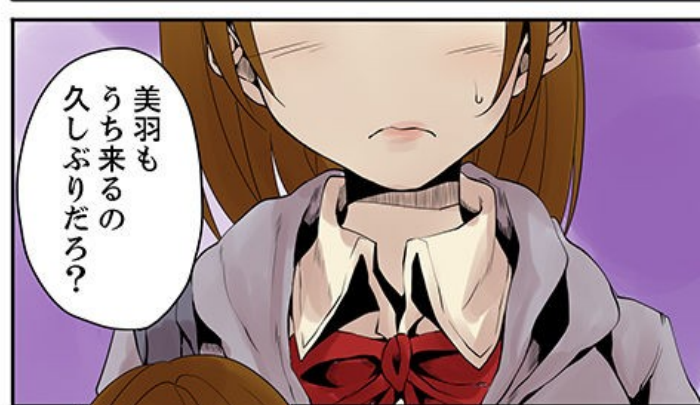
美羽の好きなお菓子が
見つからなくて…



今は兄貴とかも
いないしさ...



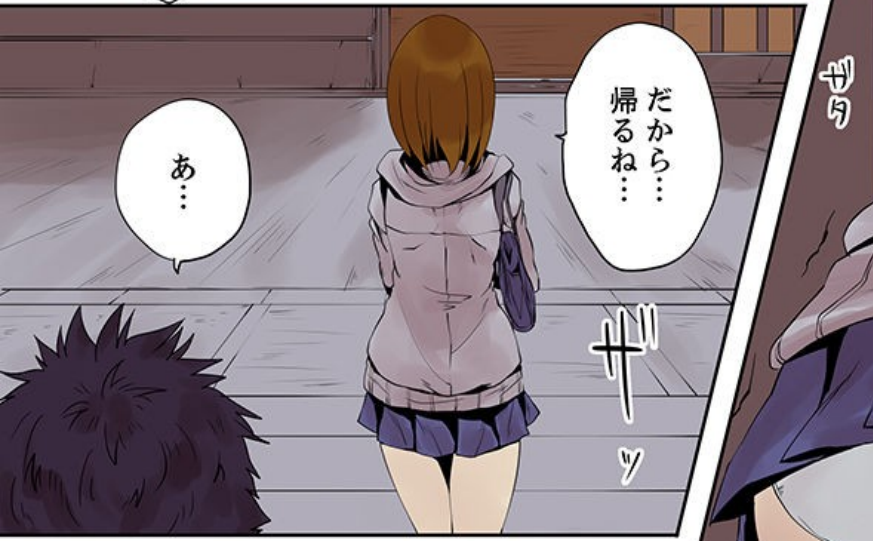
お菓子買って
きたからさ!



美羽も
うち来るの
久しぶりだろ?

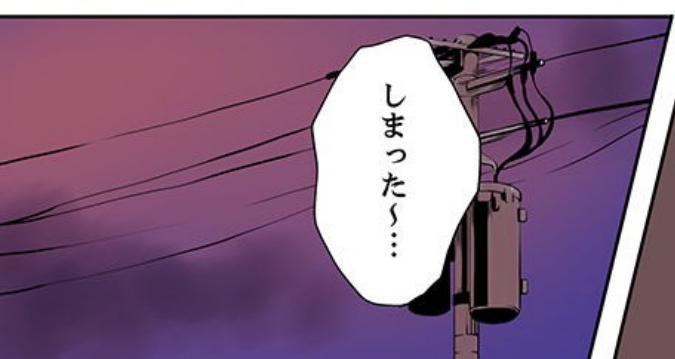


違うの...
用事を思い出しちゃって...



あ...

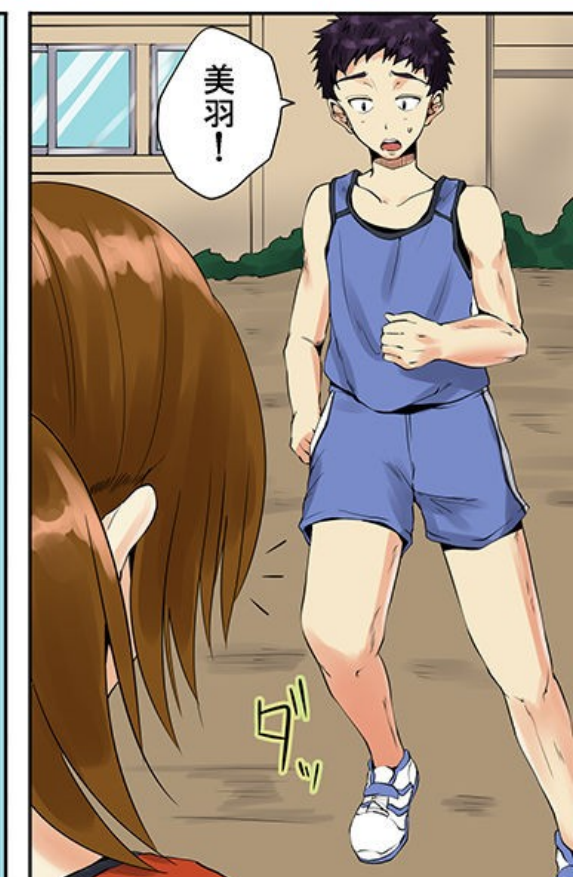
だから...
帰るね...



しまった...



美羽...?





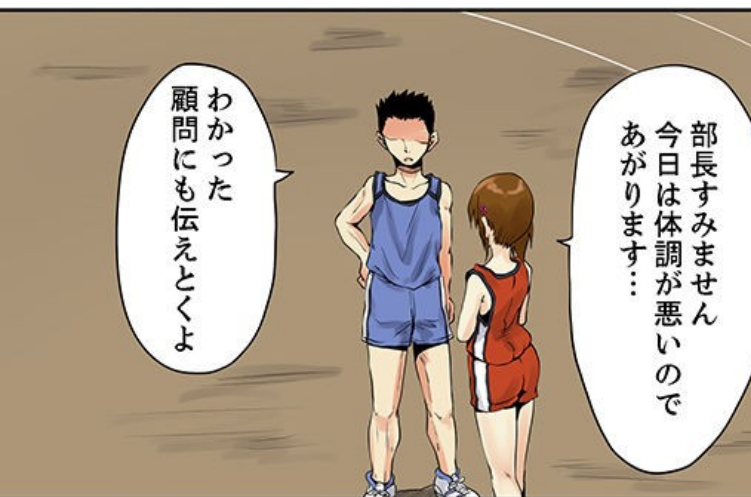
このままじゃ尊を
傷つけるだけだ…



ダメだ…
尊の顔を見れない…

気分転換になると思って
部活に来たけど…

ぎゃ…



わかった
顧問にも伝えとくよ

部長すみません
今日は体調が悪いので
あがります…



部活に来なきゃ
よかった…



本当は尊に言っ
て帰ったほうが
いいんだけど…

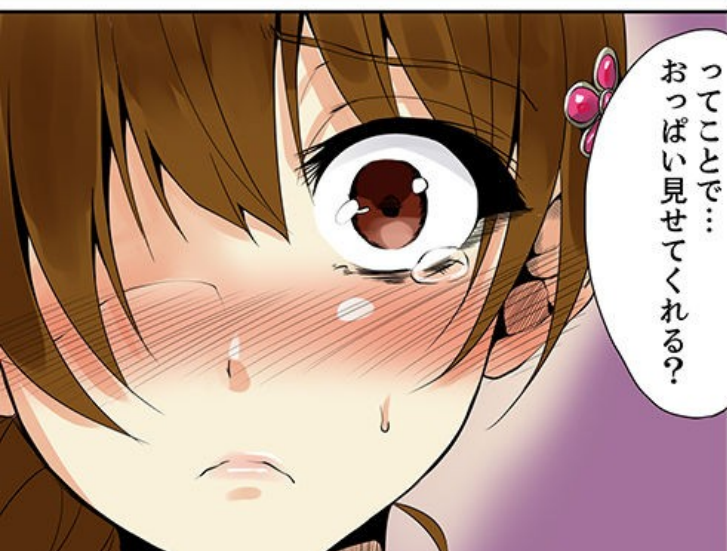
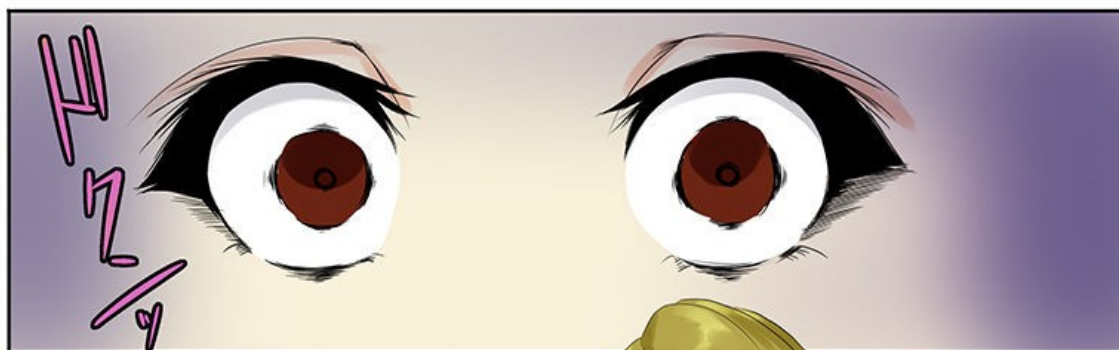


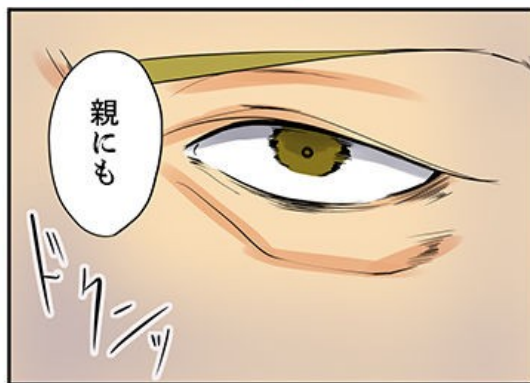
もう少し気持ちが
落ち着いてから謝ろう…

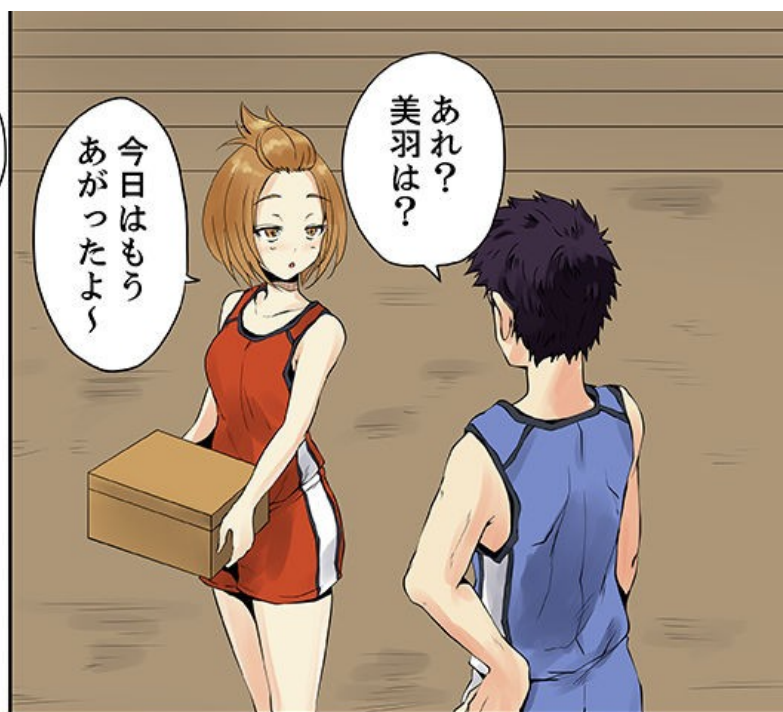
し
し

そうすれば
尊を余計に
傷付けること
もなかったのに…

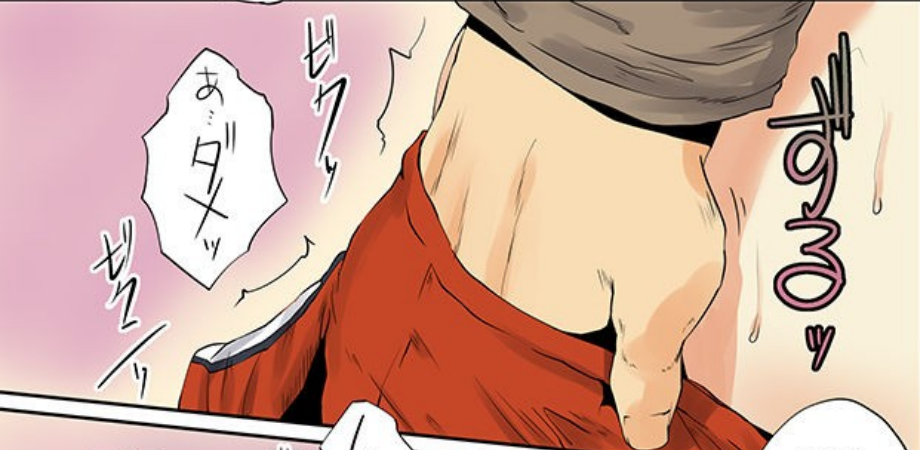


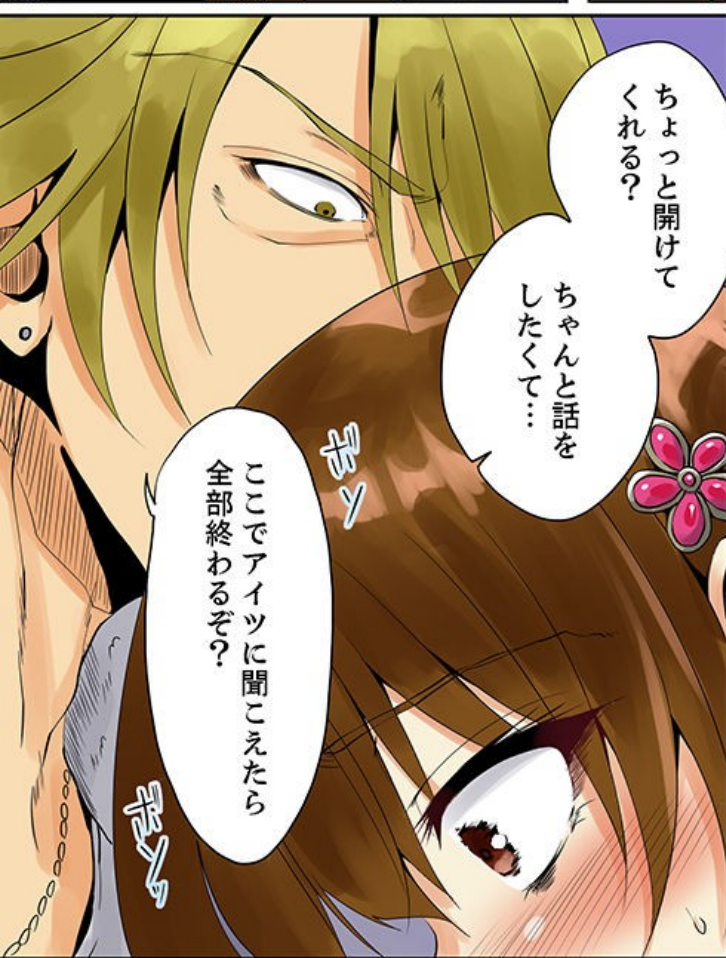














じゃあ…
そのままでもいいから
聞いてくれる？



ごめん…まだ…
着替えてる…から

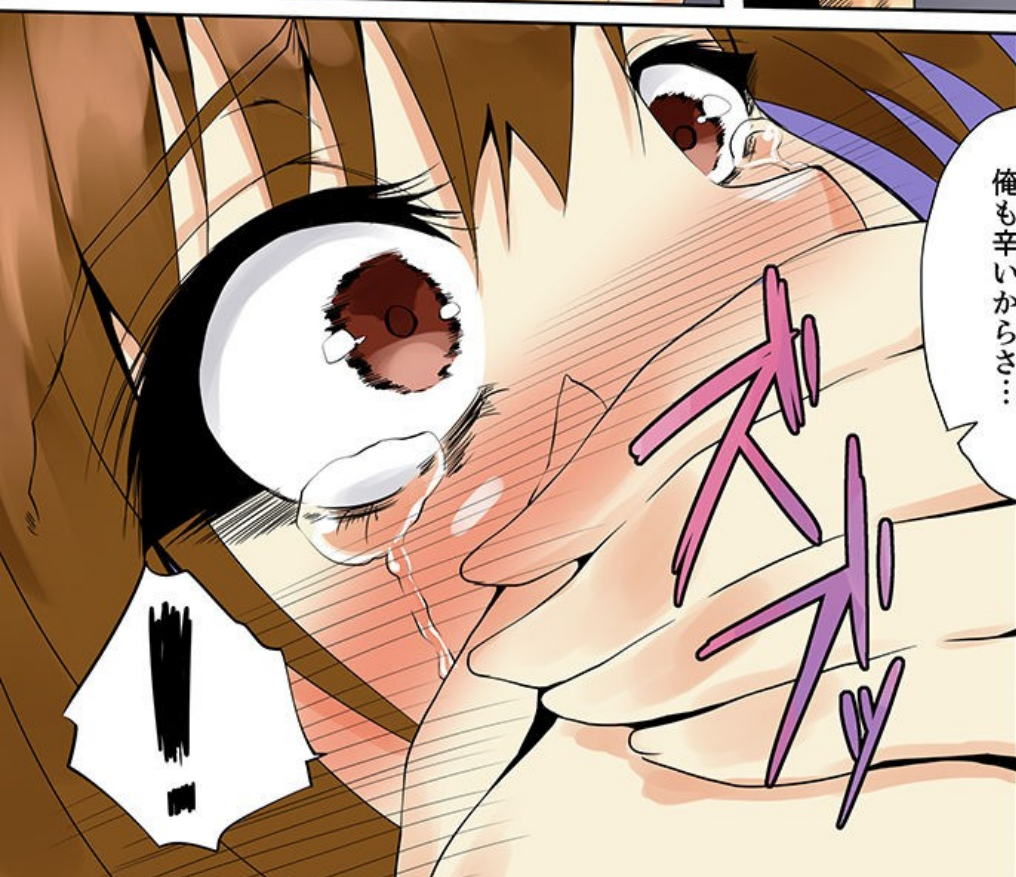


具合悪いって
聞いたけど大丈夫…？

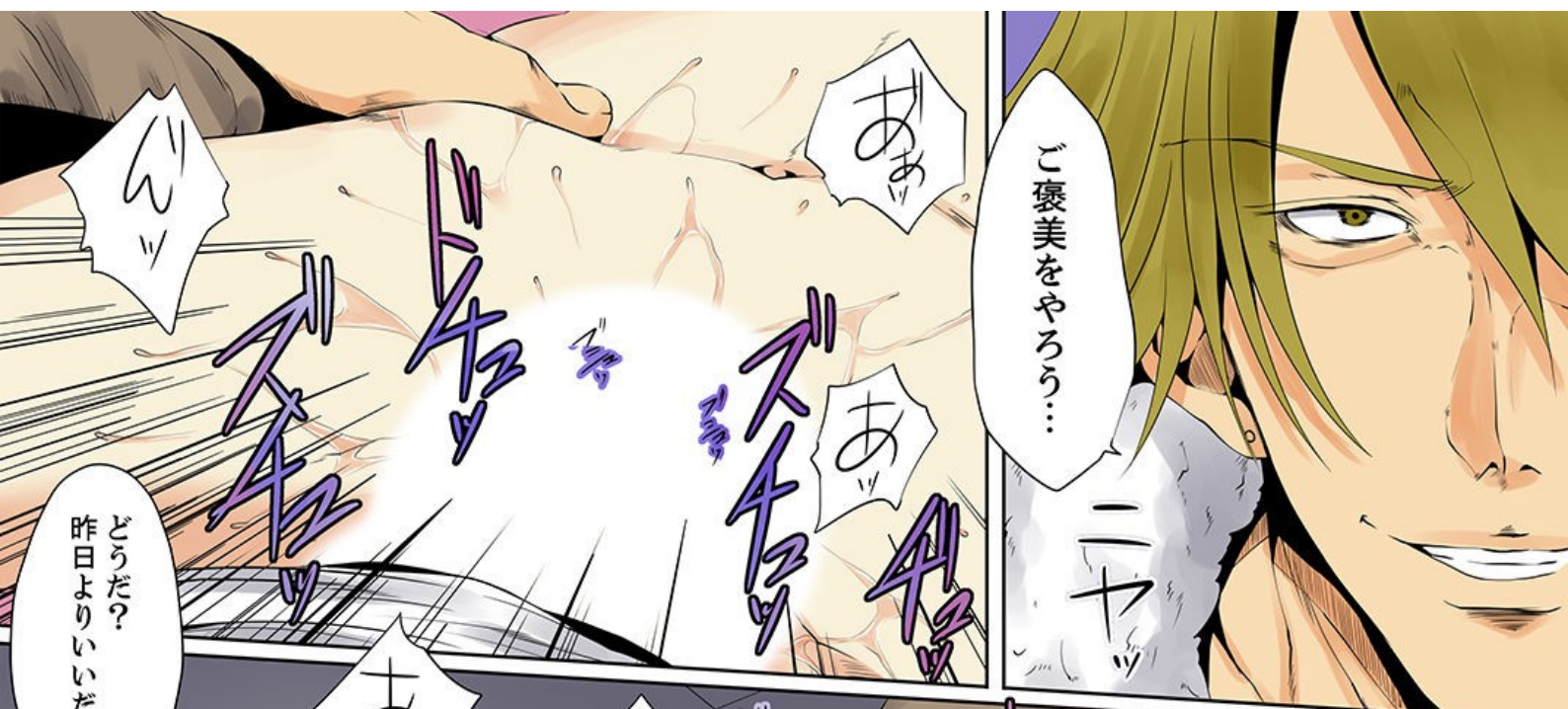
そっか…

うん…
ちよっと…ね…









ご褒美をやろう...

ニヤッ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

どうだ？
昨日よりいいだろ？



あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

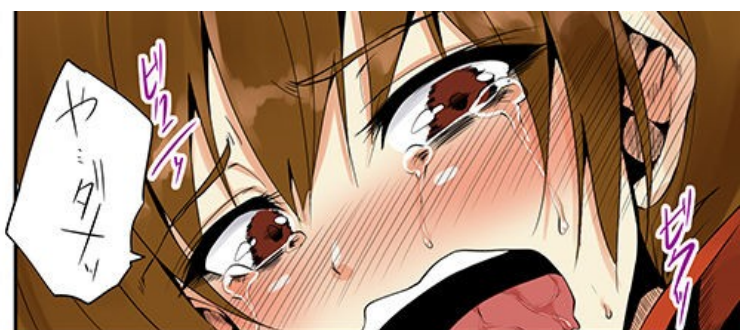
あ

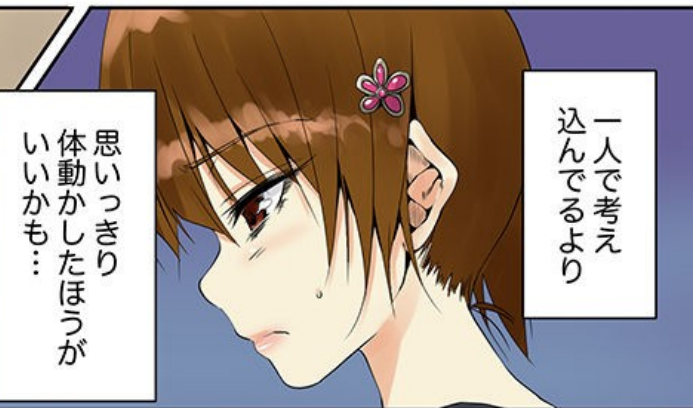
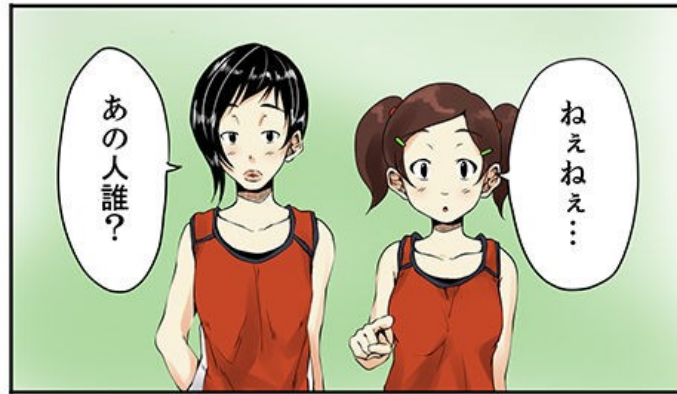
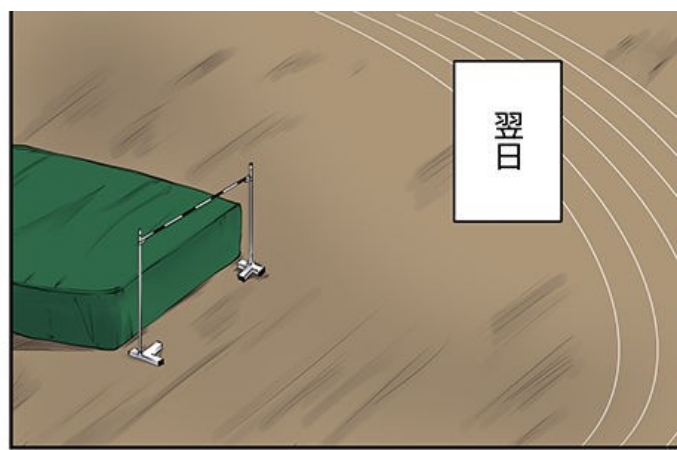
今日もしつかり
イカせてやる
からな！

あ

あ









こんなチャンスはなかなかないからな!

いい機会だからみんなも教えてもらおう!



おーし!
みんな集まったな



みんなに紹介しよう
雄一君で我が陸上部のOBだ

ケガで途中辞めてしまったが
県の記録保持者だったんだぞ



すごい!!



そうなの!?
尊くん!

うん...
まあ...

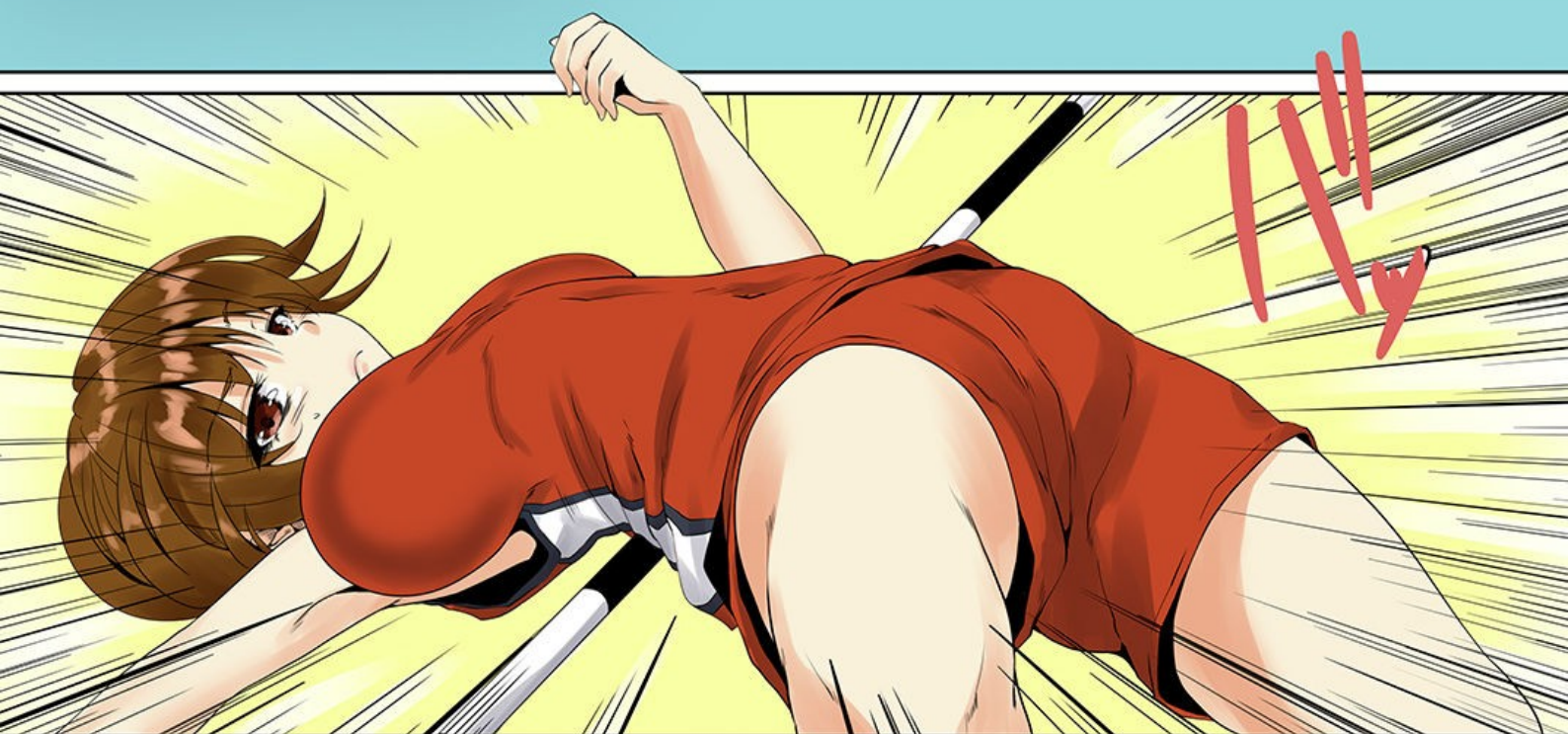


あと尊の
お兄さんだ!



ええ

グイ





先生！
美羽が…！

先生今職員室に
戻って…

どうした？

ひねったか？

何か冷やすものがあるか？
ビニール袋に氷があれば
持ってきてくれ

あ…はい！

すぐ持ってきます！

これは痛い？

はい…
少し…

じゃあこっちは？

すごいテキパキ
動けるのね

適切な判断が
早かったな

すごいね！
尊のお兄さん！

羨まし



お…おう…

尊
ちよつと肩貸せ



一応保健室で
診てもらったほうが
いいかもな…



おそらくただの
捻挫だと思うが…



そっねえ…

あんなお兄さんいいなあ
尊君が羨ましい



カッコイゝ

凄い
お兄さんね…



くそ…やっぱ俺は
兄貴になんにも
勝てないのかな…

あんな咄嗟な判断は
俺にはできない…



すごい…
俺は美羽に対して
何もできなかった…

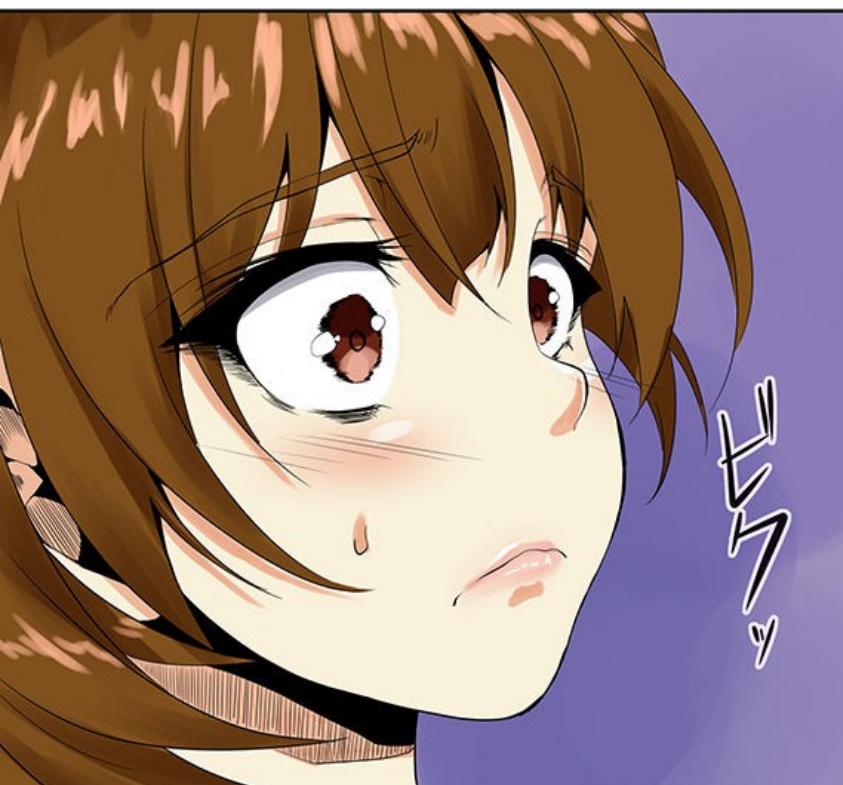
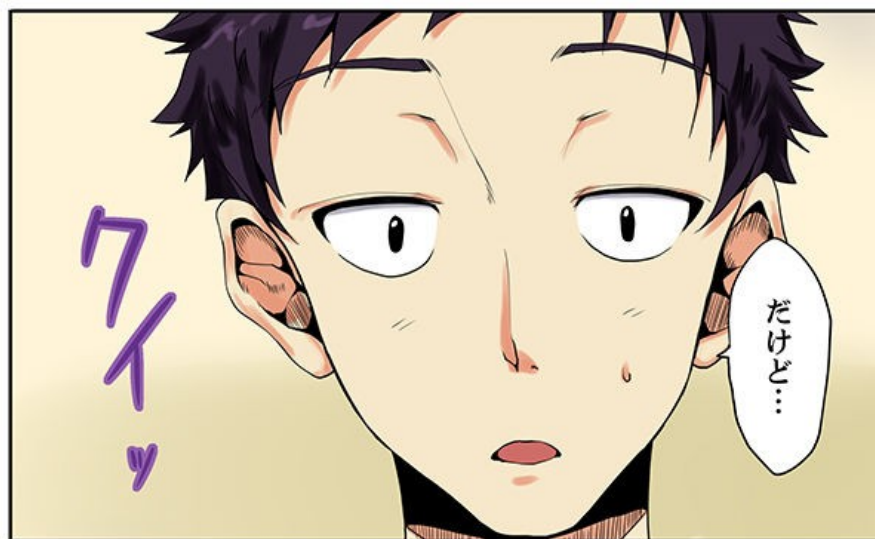


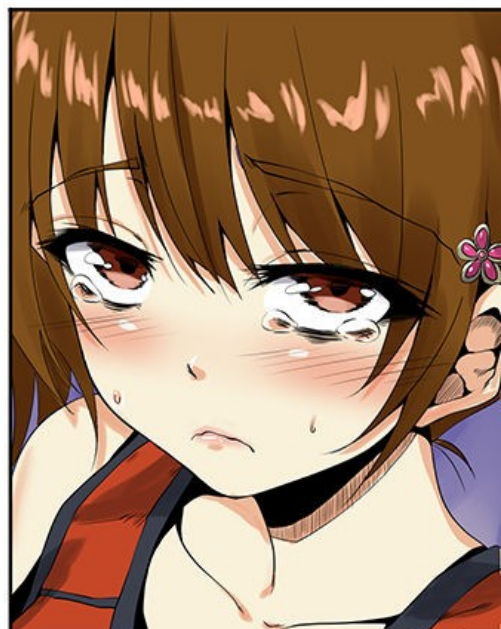
これで大丈夫
だろう…

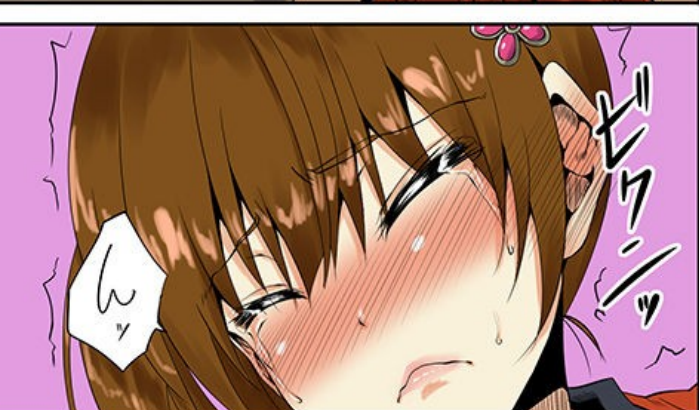
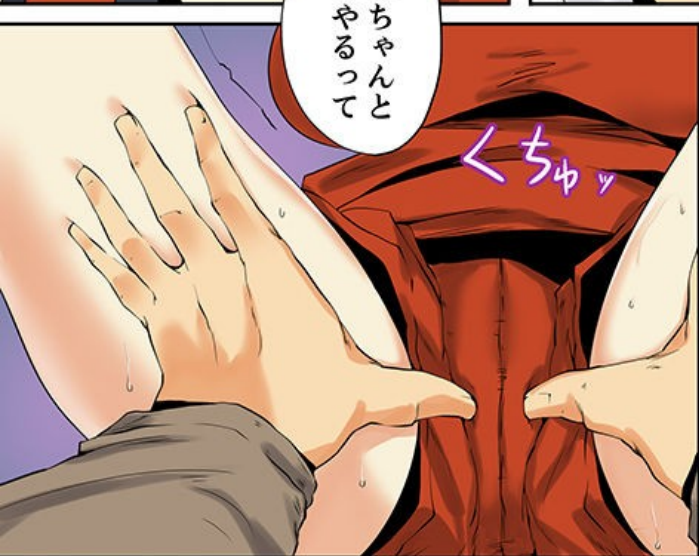
ありがとう…
ございます…



先生いねえな…
どこ行ったんだ？











じゃあ診てやるか...



診てもらう気
マンマンじゃねえか
ははは



なんだあ?
もう濡れてんじゃ
ねーかよ

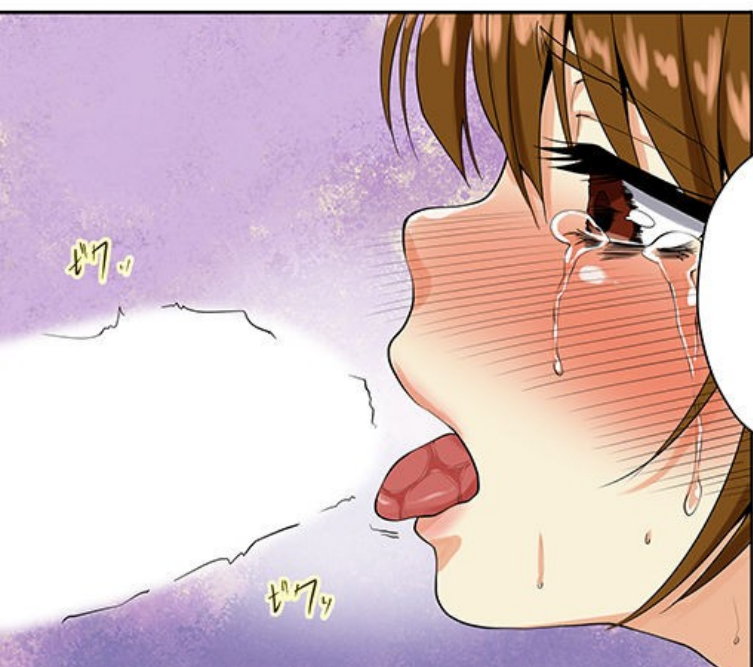


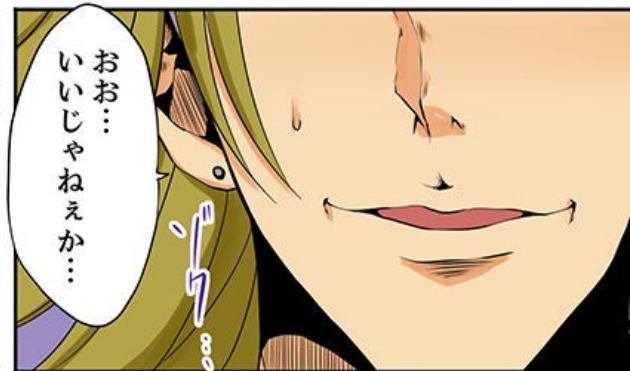
これくらいなら
大丈夫だろ?

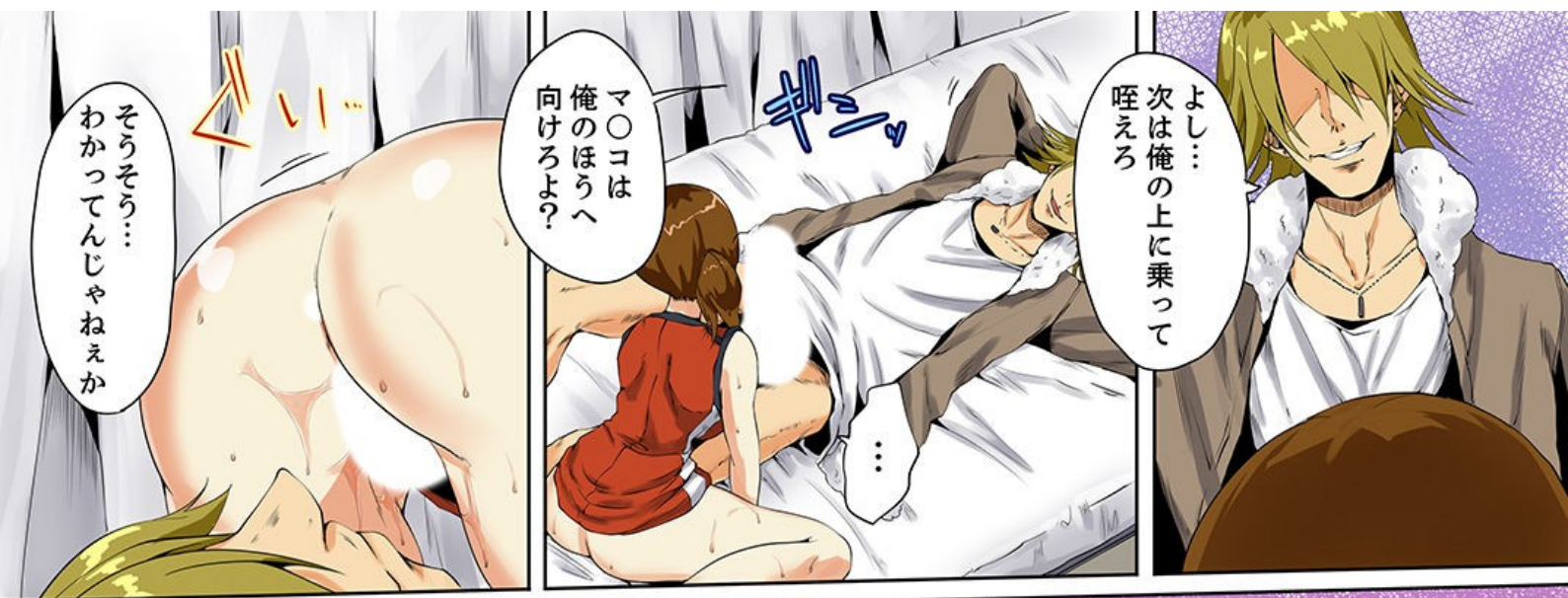


じゃあ少し
激しくするからな









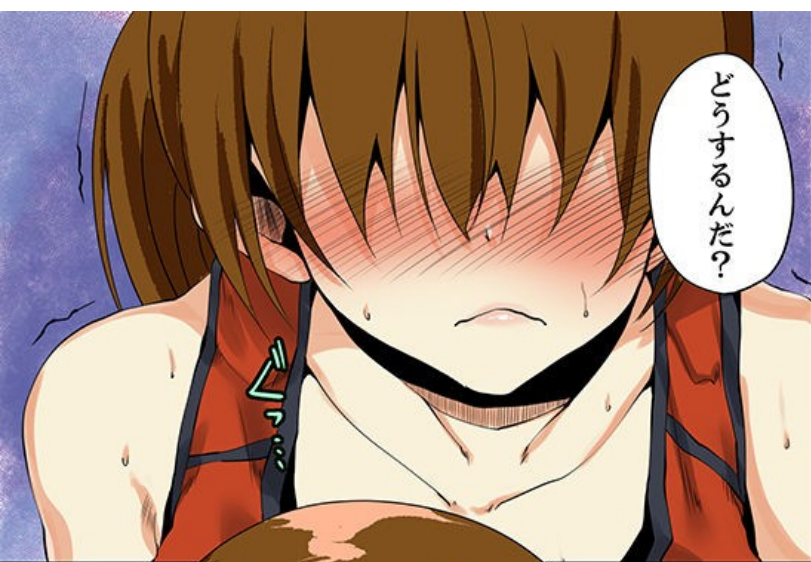


あー！いいぞ！
そのまましやぶり続けろ！

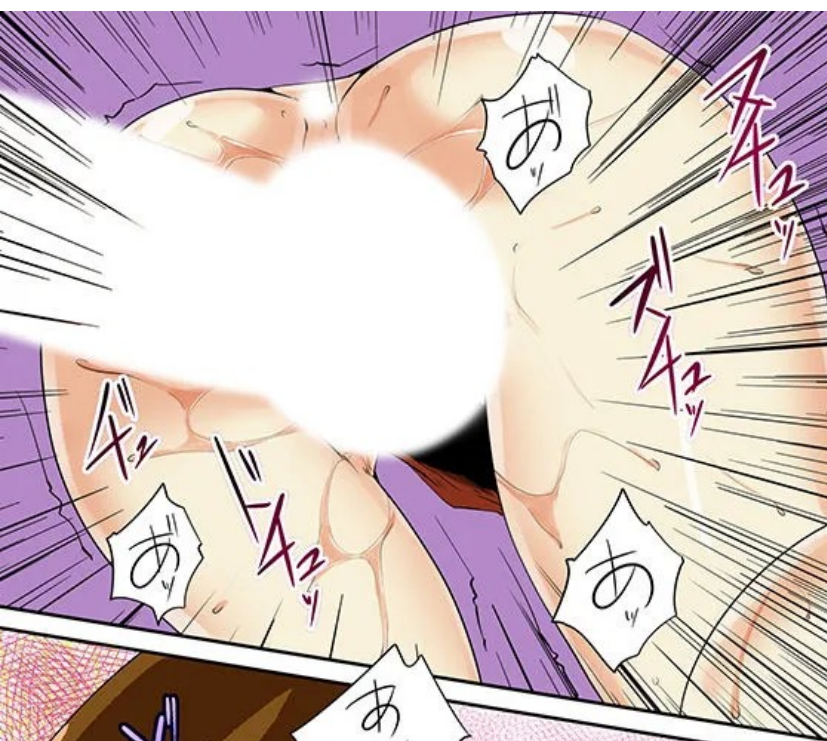
あー…
イクっ！

俺を
イカせるなんて
褒めてやるよ…

ご褒美やらなきやな…

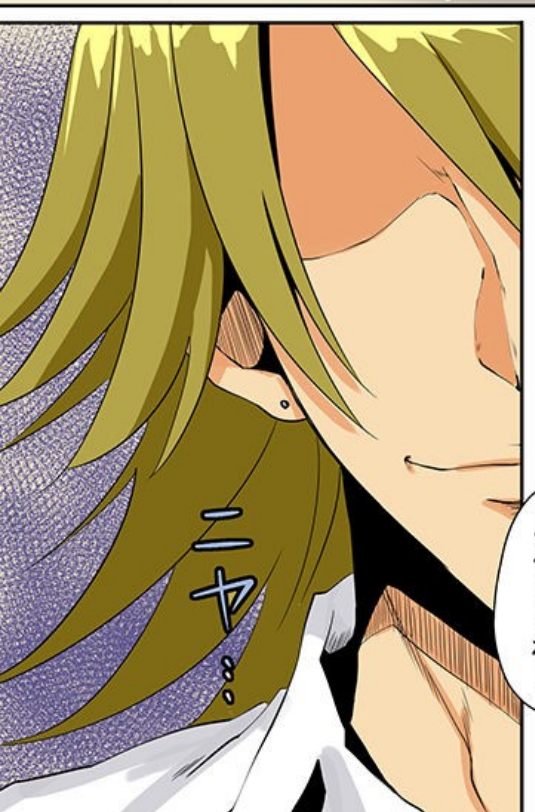


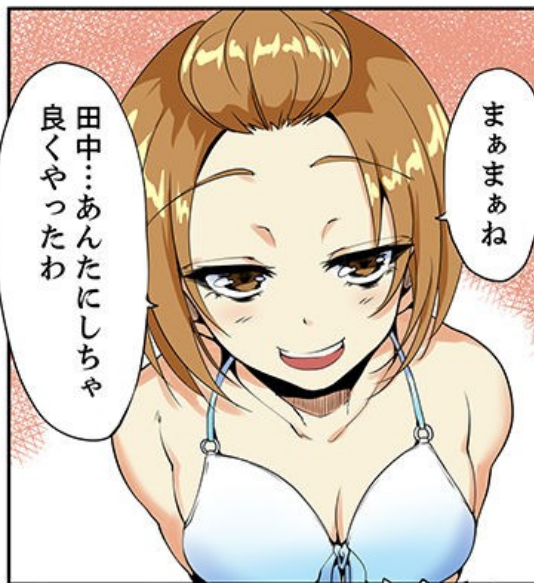
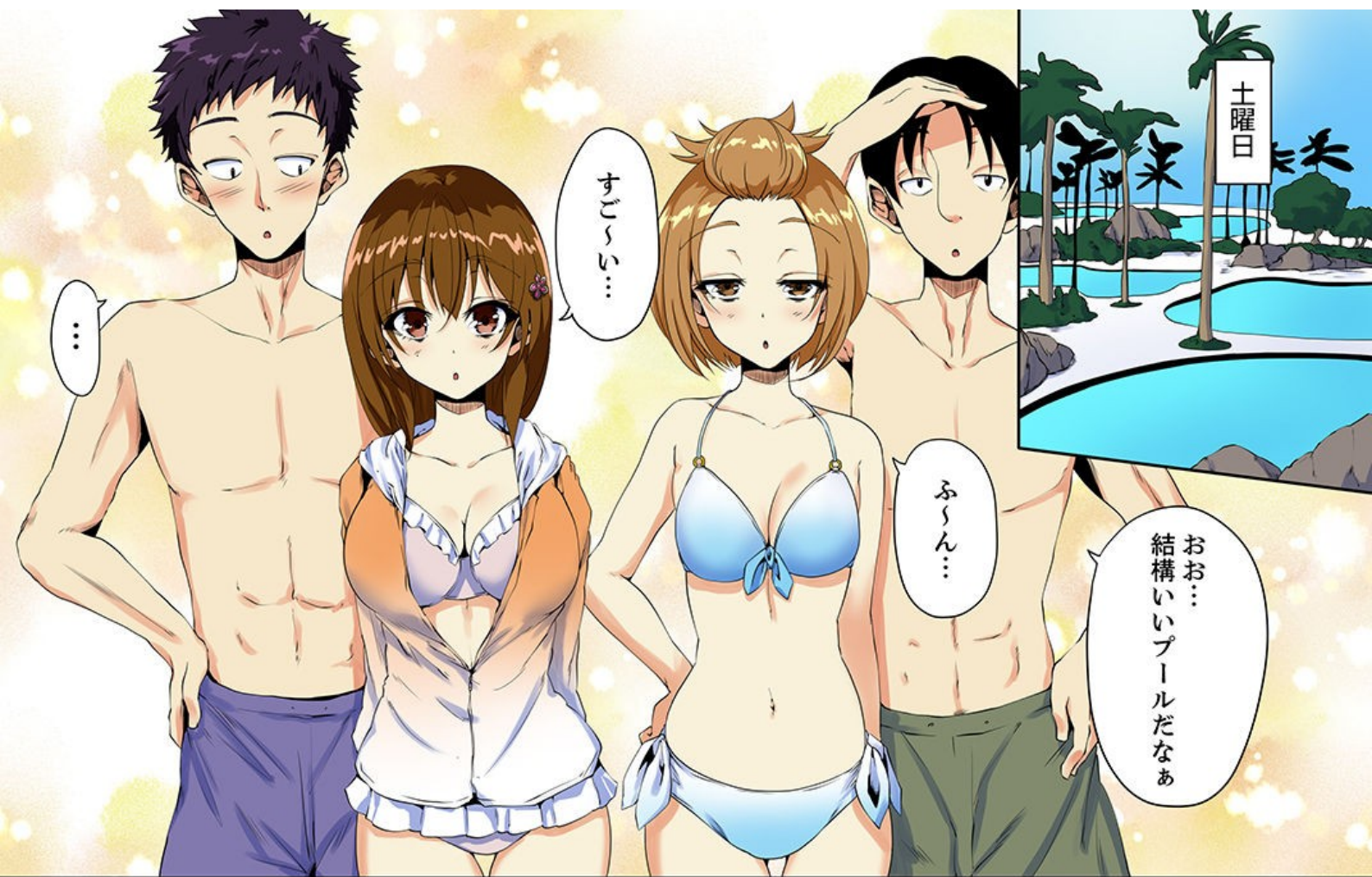


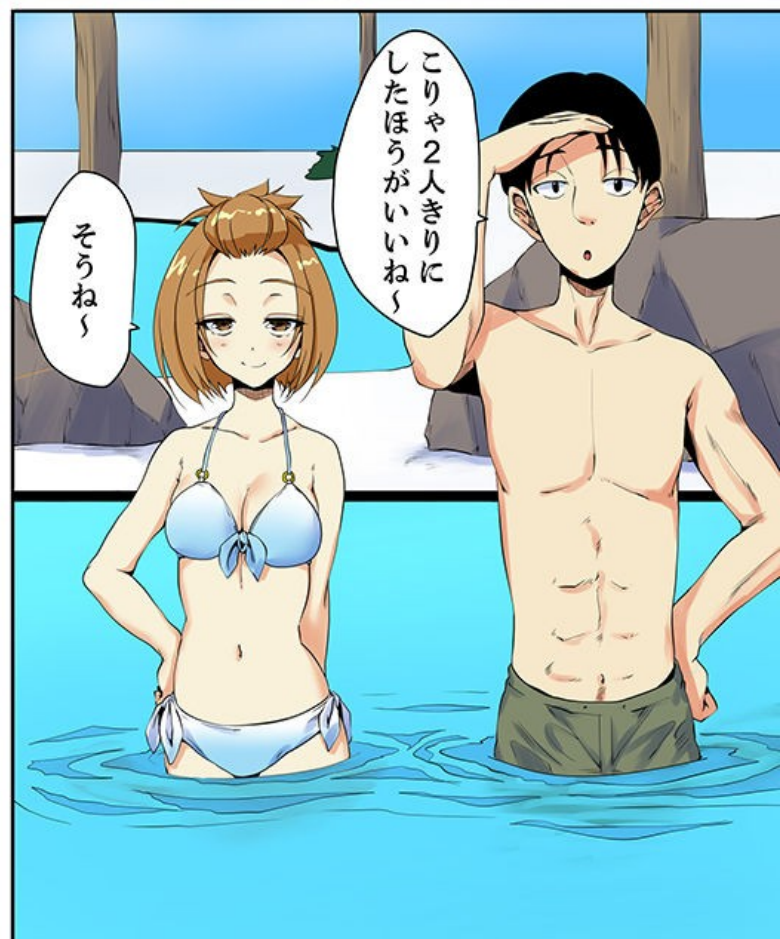
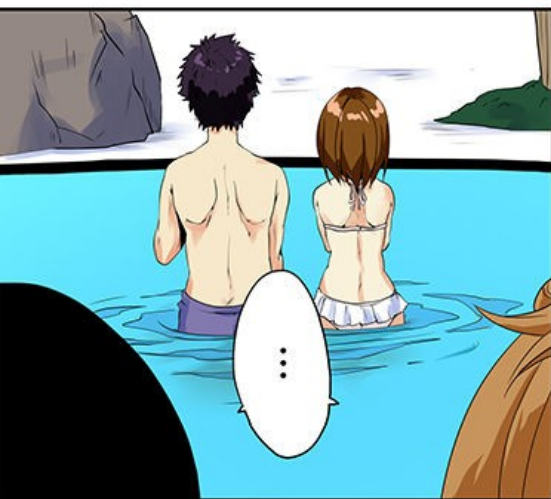


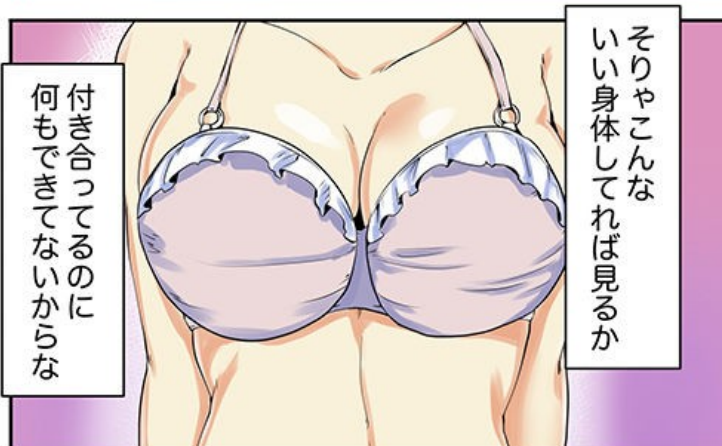
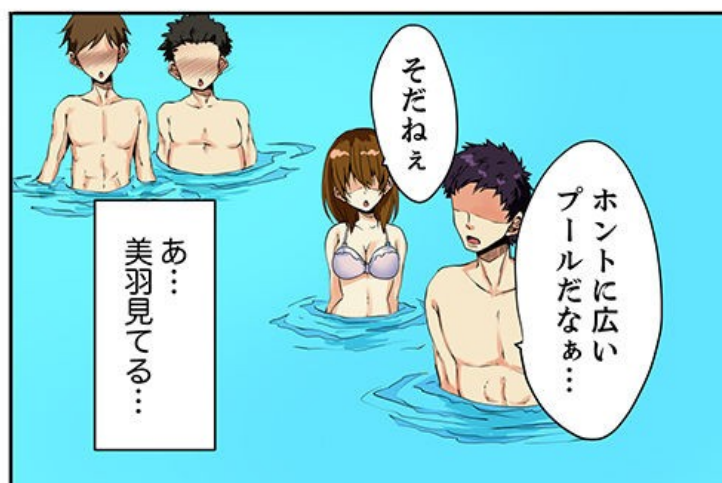
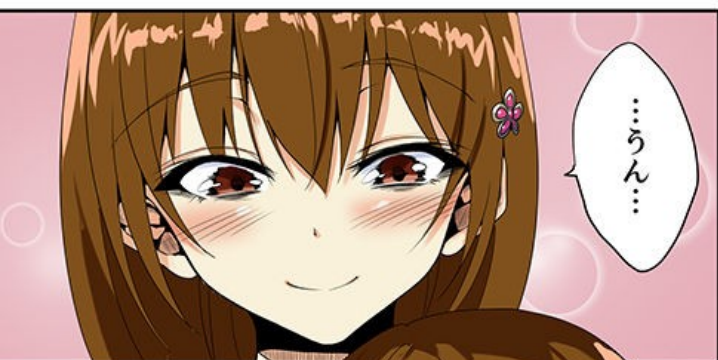














優しいな…

温かい…



美羽

ココア買ってきたから一緒に飲もうぜ

ありがとう…



どこ行ったんだろ？



あのさ…
美羽…



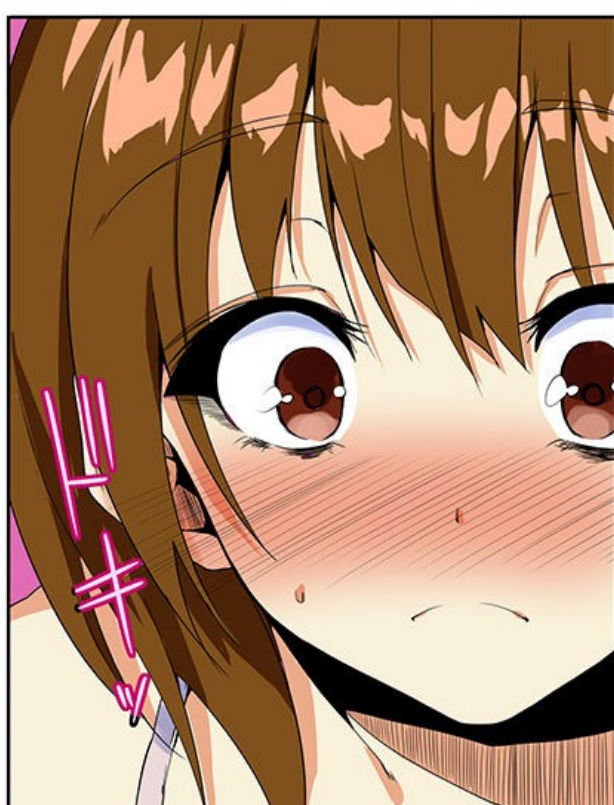
ホントホント

こんなに探しても見つからないなんてな

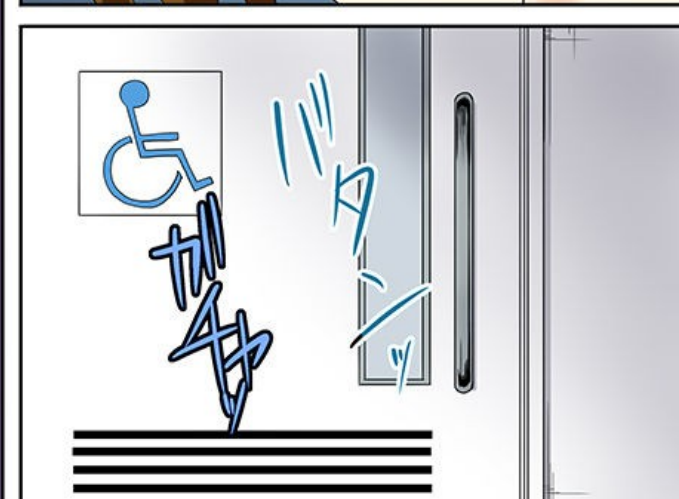
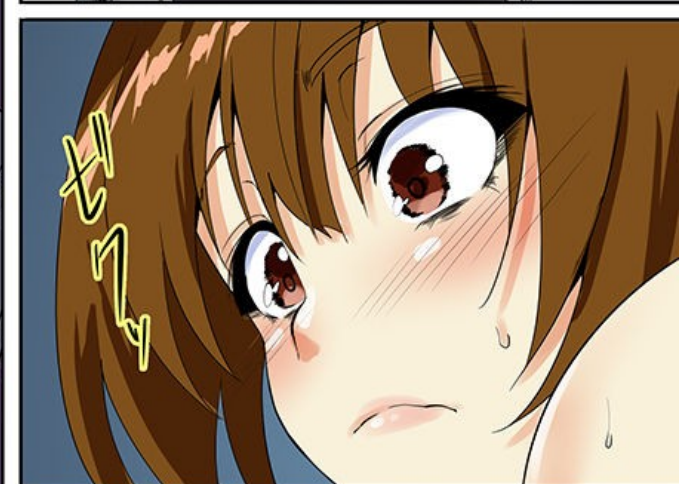
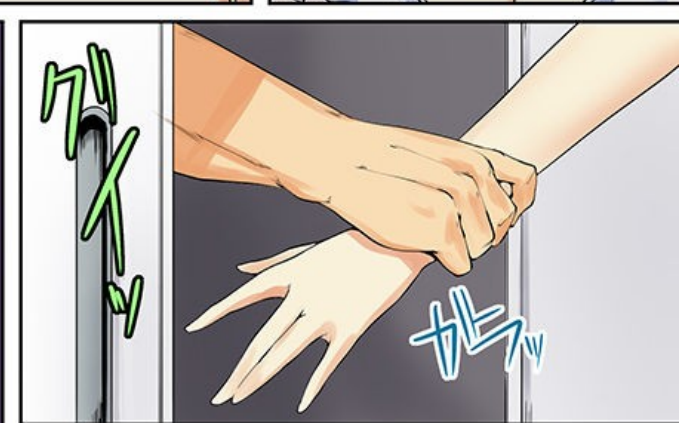
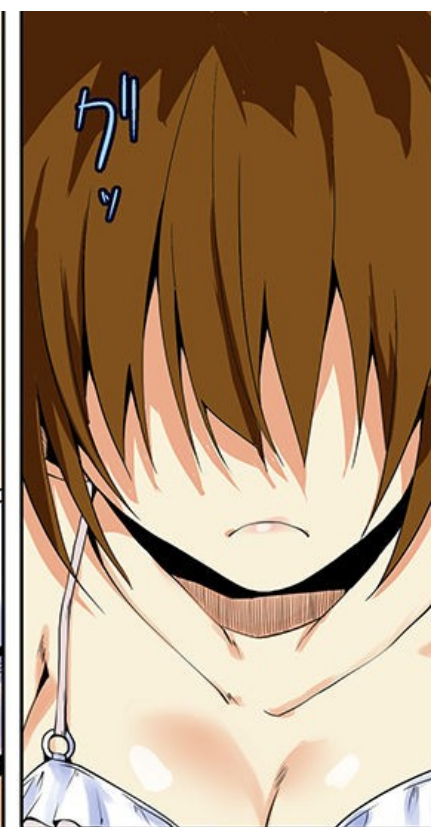
どこ行っちゃったんだろうね？

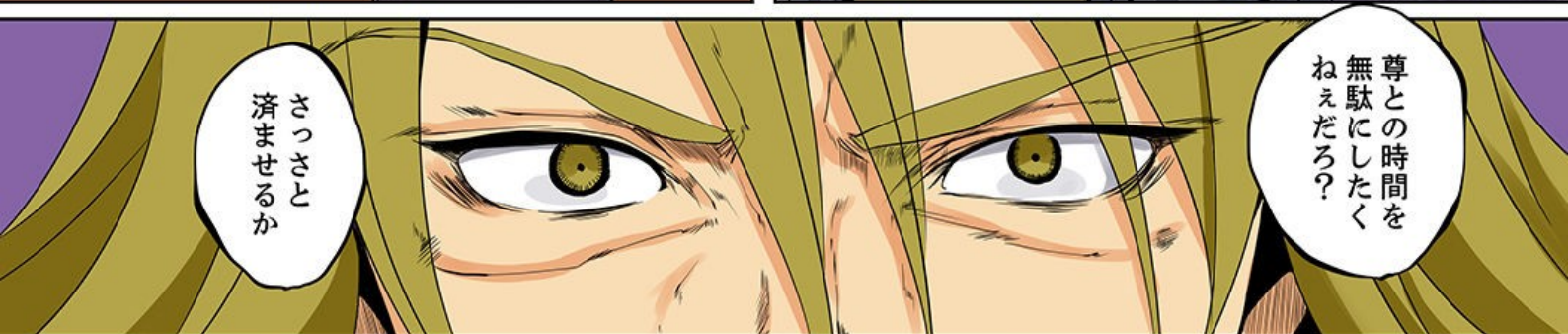
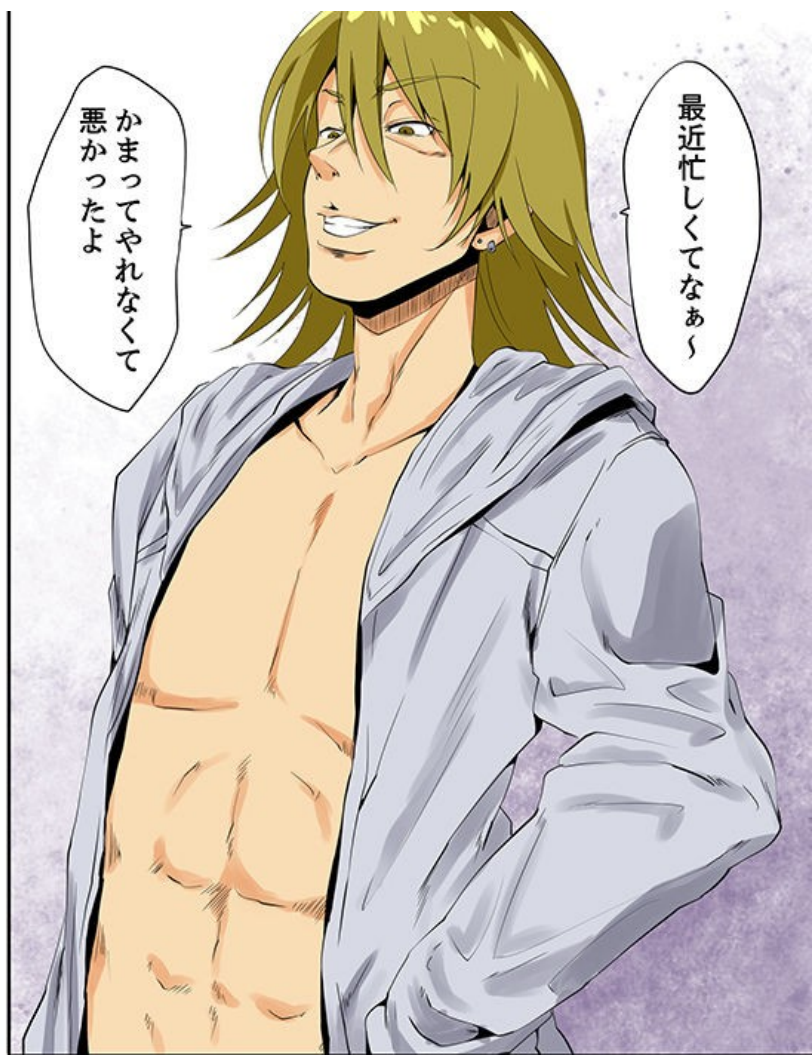
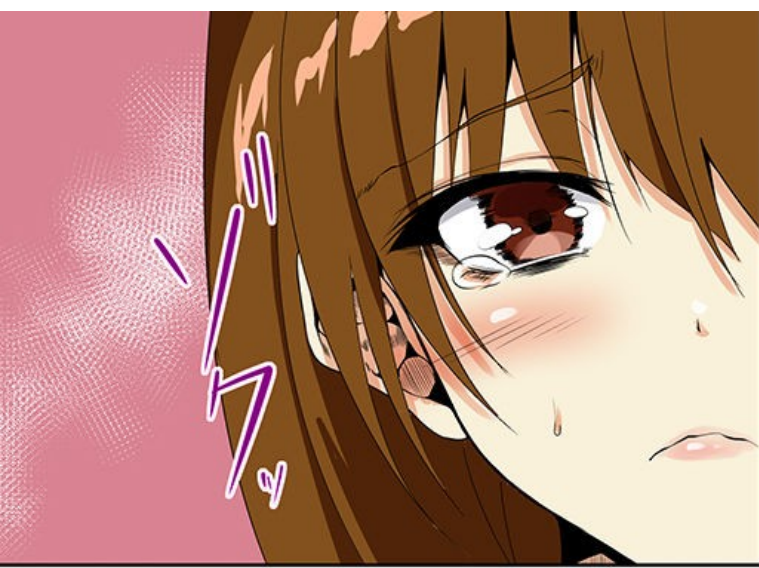


プールの後さ…
うちにこない…？



ぎゅ…







…まじか

お前たちをずっと
尾行してた



なんだお前ら
どこにいた!?

うお!!



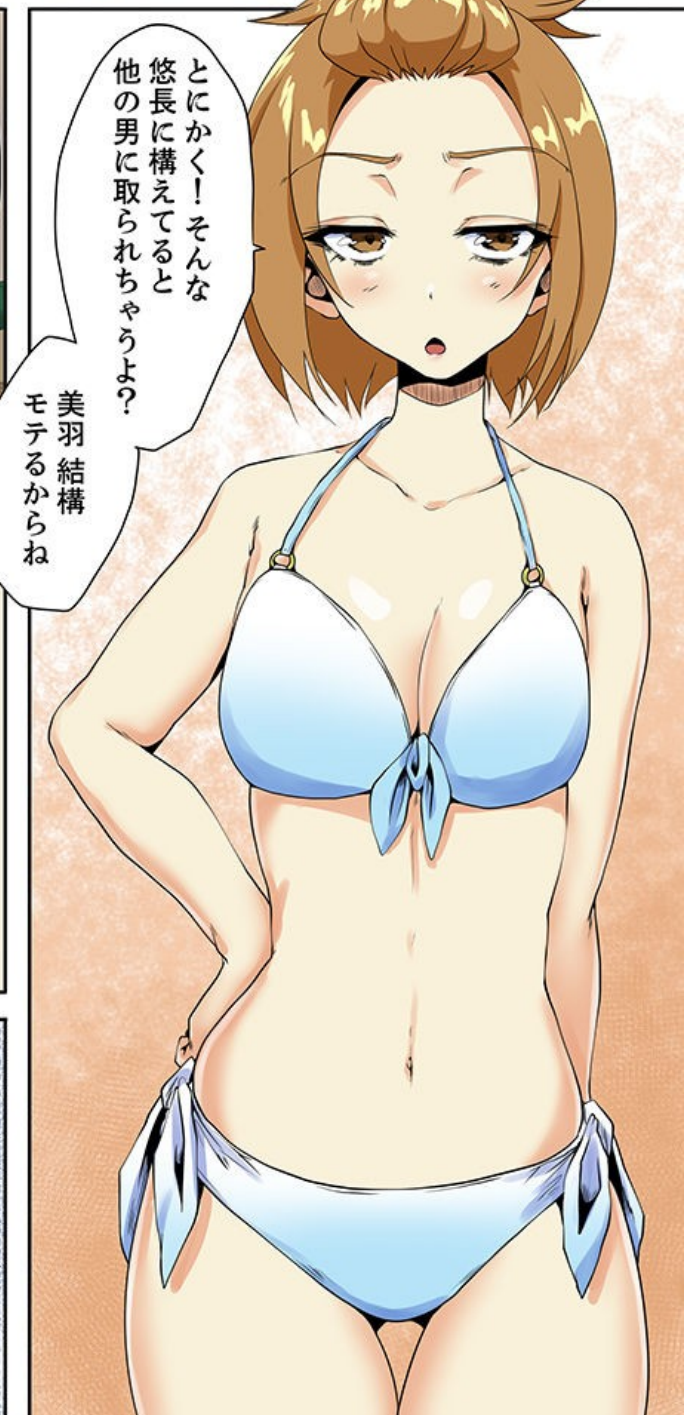
緊張し過ぎ!!

目が怖い!
ありや八乙女も
逃げるわ!



お前の趣味は
覗きか?

こないだだって
後輩からの告白
されるの見たし

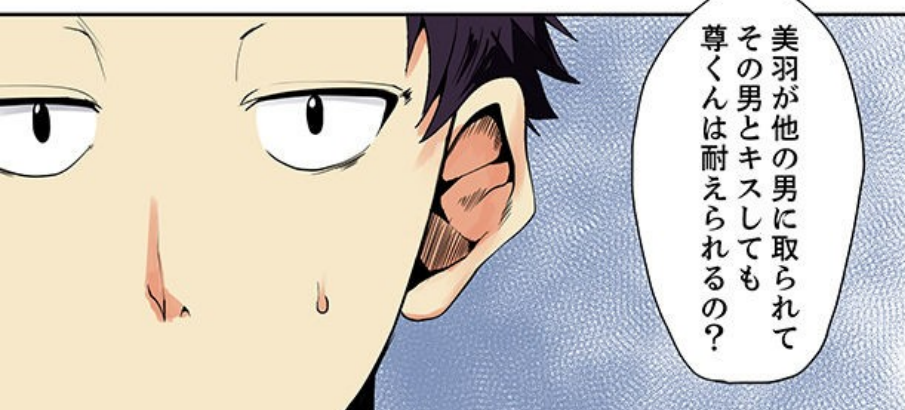


とにかく! そんな
悠長に構えてると
他の男に取られちゃうよ?

美羽結構
モテるからね



うるさい!
とにかくあんたには
しっかりしてもらわなくちゃ!



美羽が他の男に取られて
その男とキスしても
尊くんは耐えられるの?

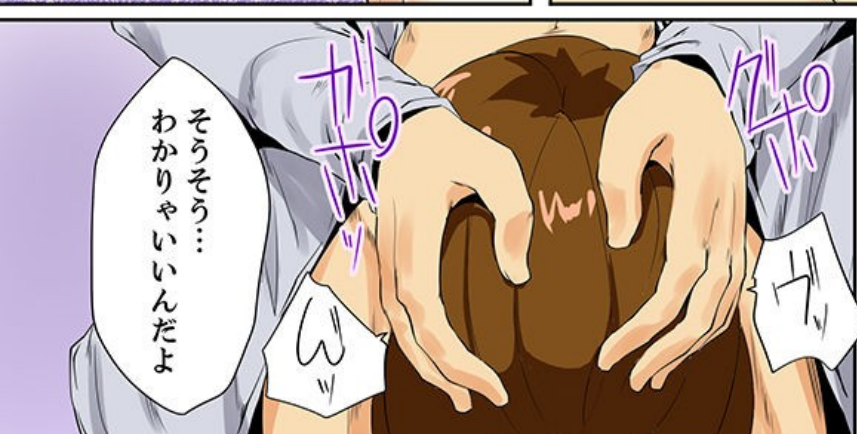


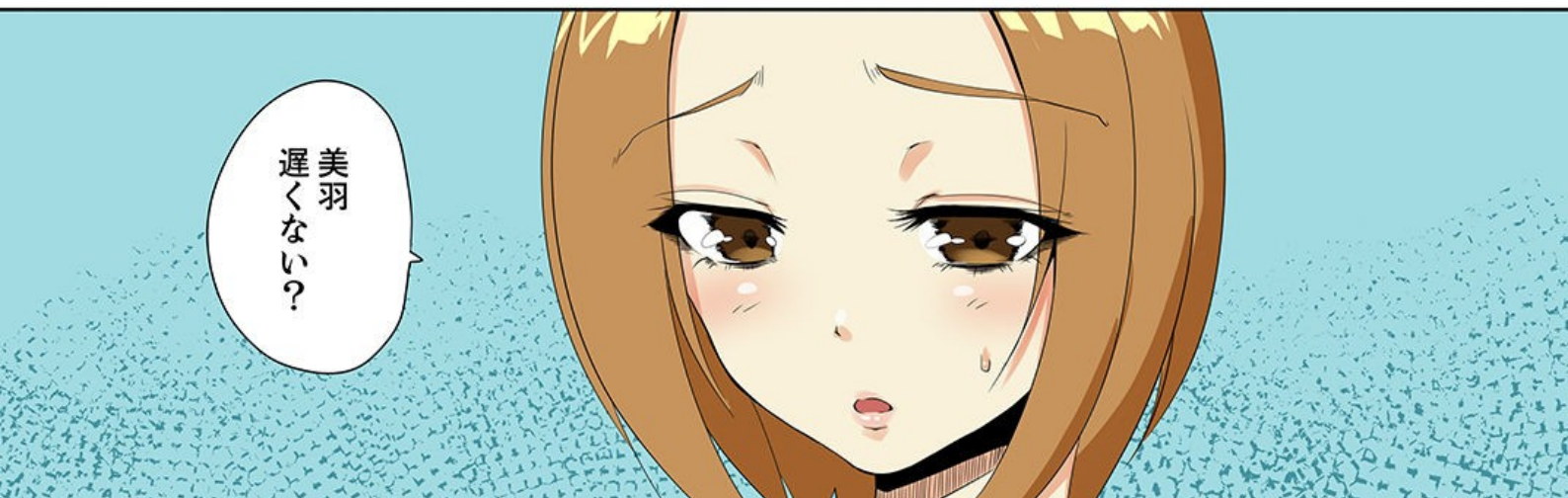
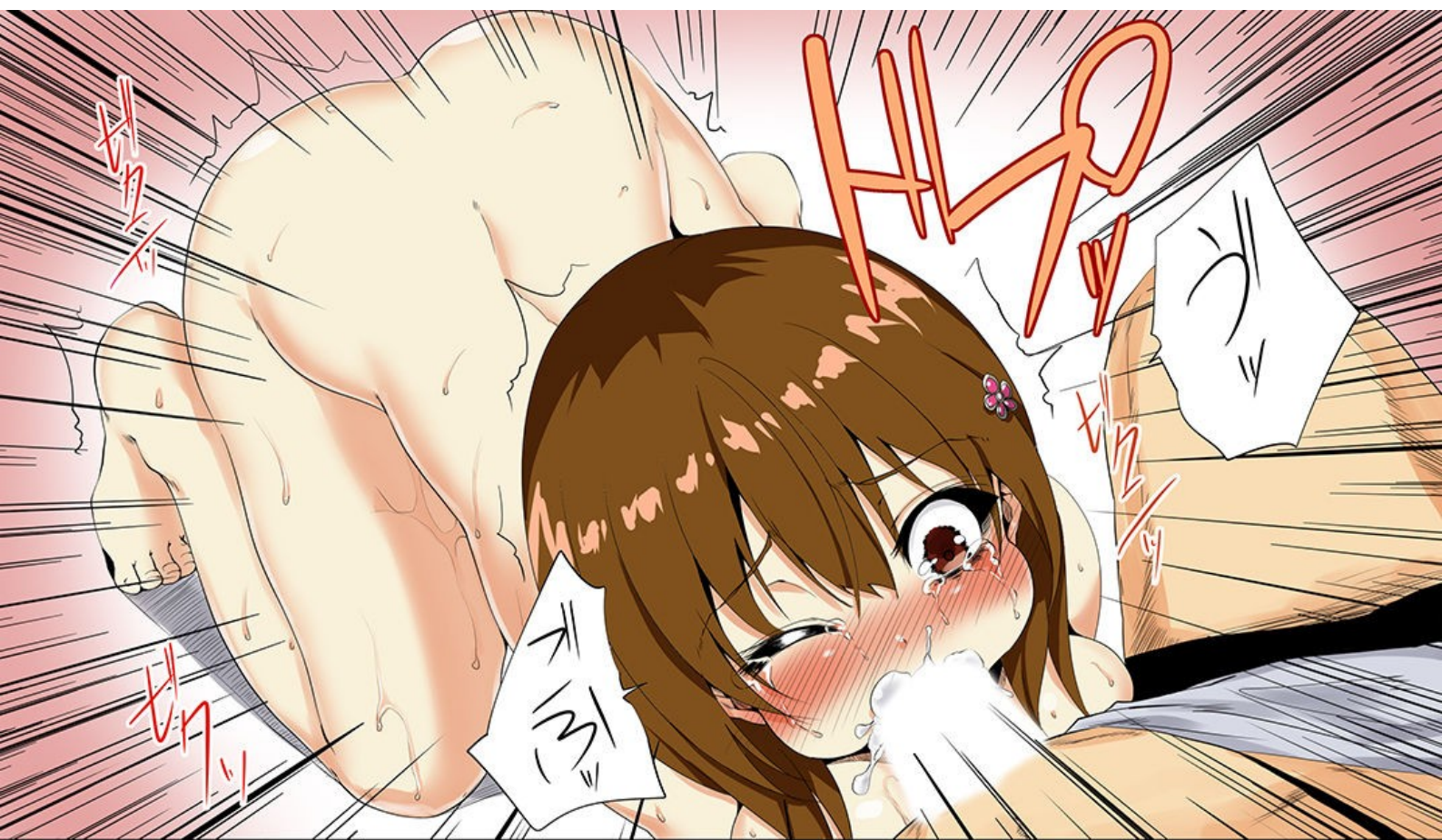


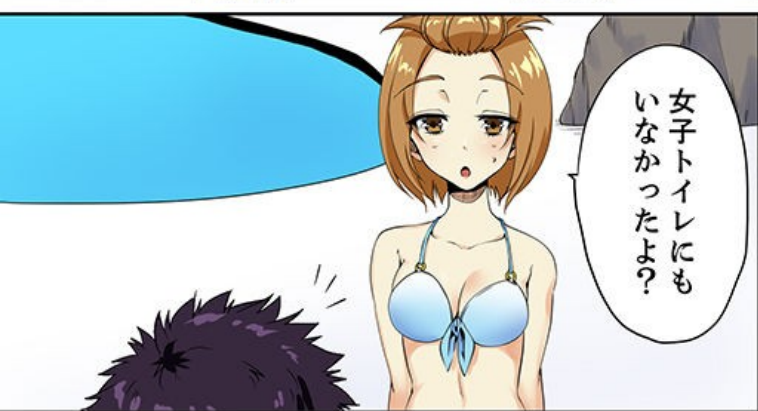
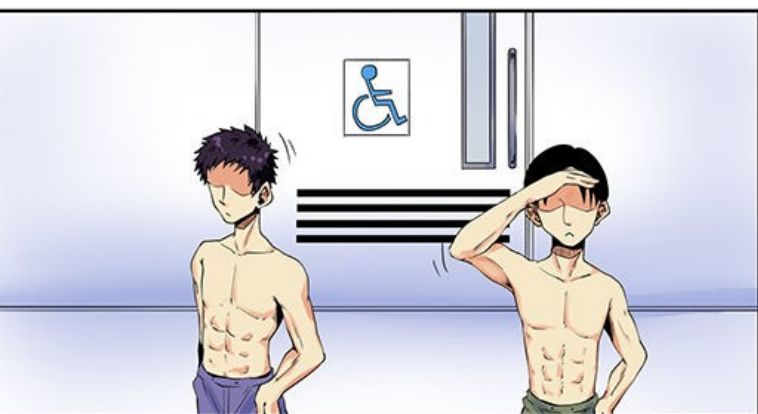


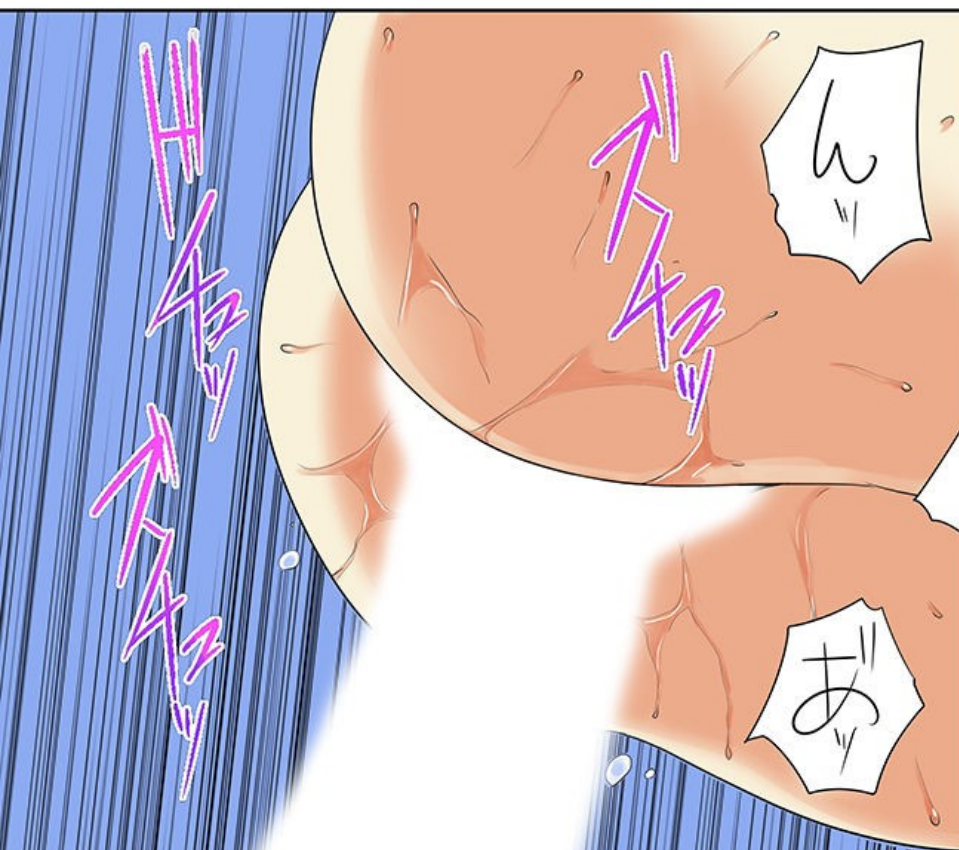
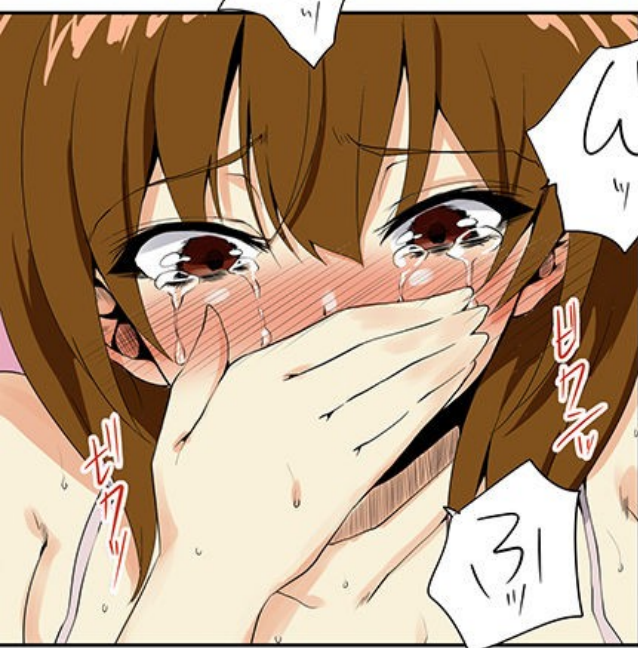
で
美羽はどこ行ったの？













どうだ？
気持ちいいだろ？

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん



ほら！中に出すぞ！
お前もイッていいんだぞ！

イクぞ！
いくぞおお！！

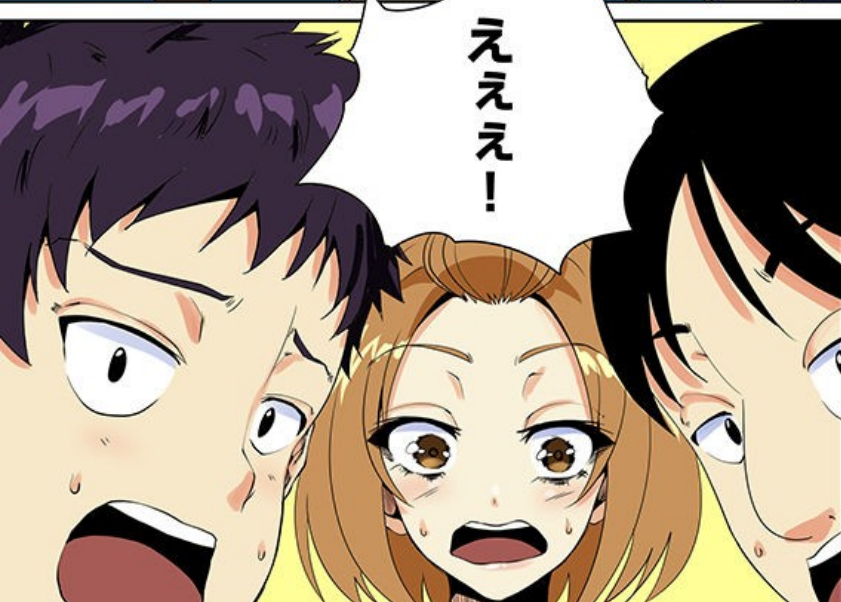
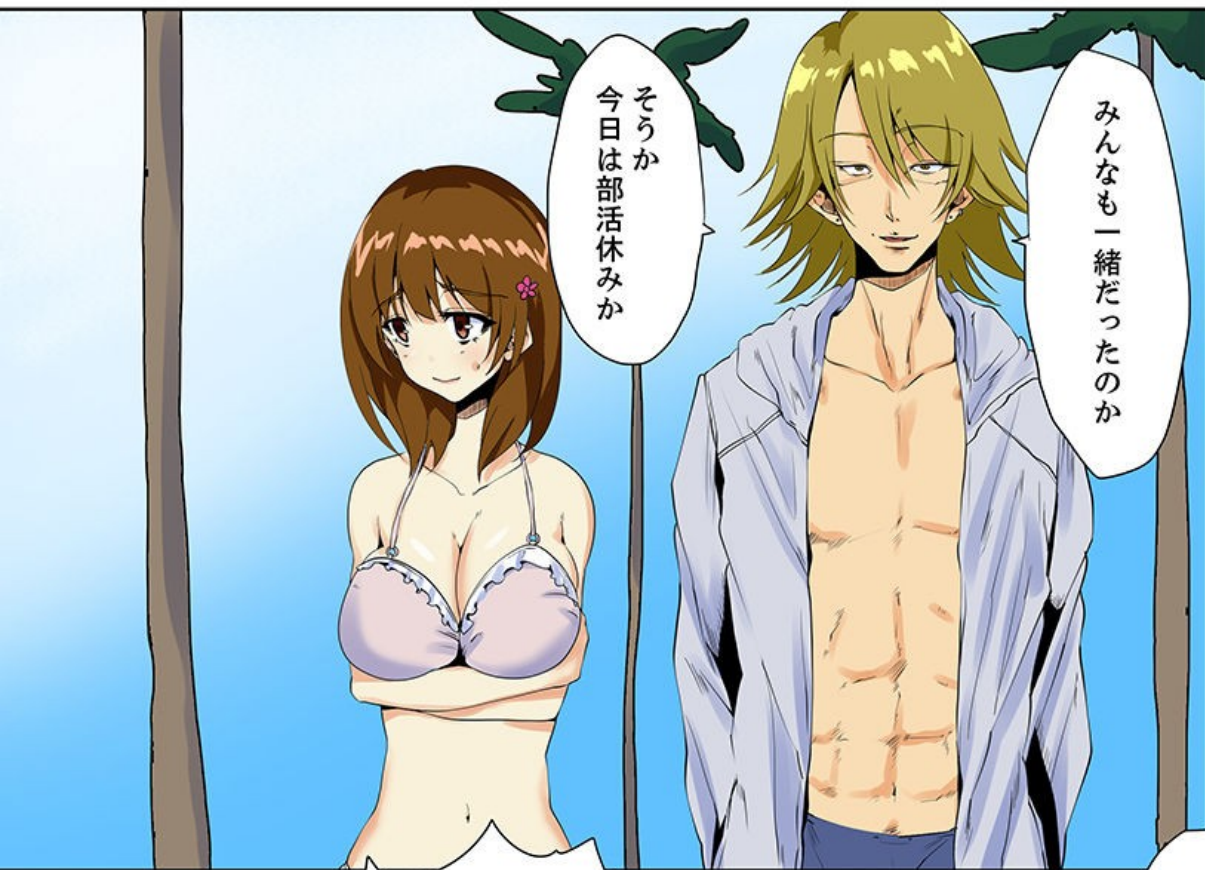
ん

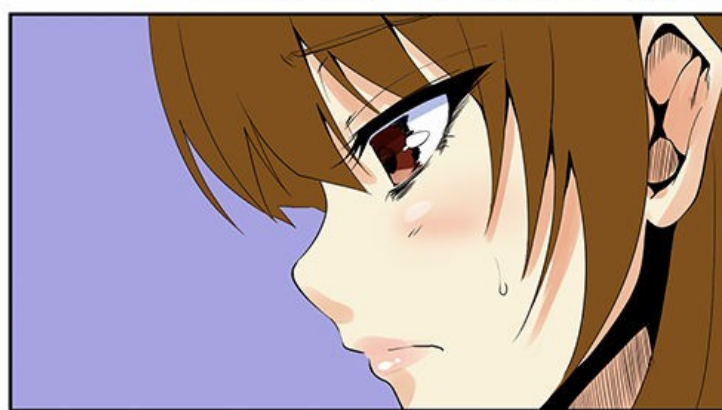
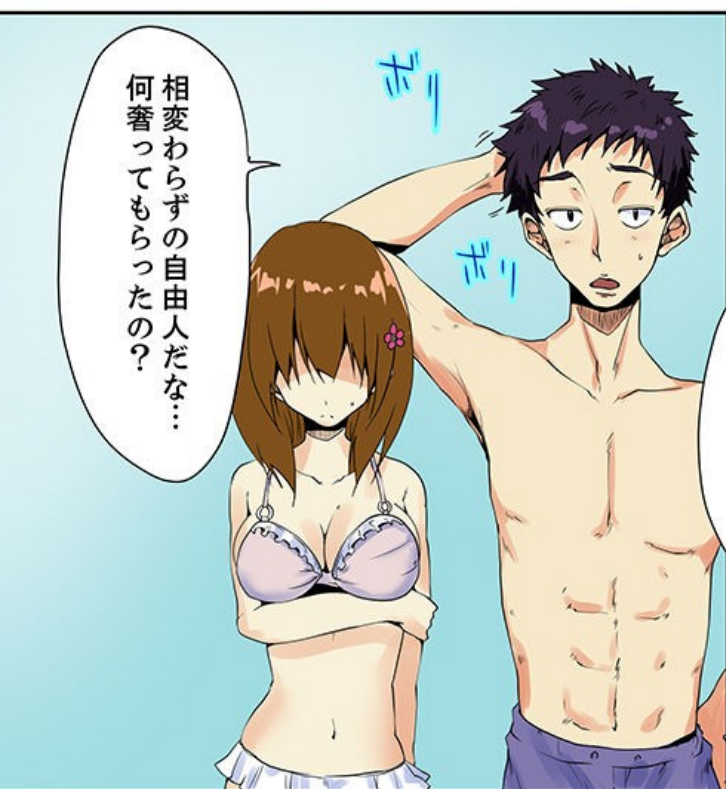
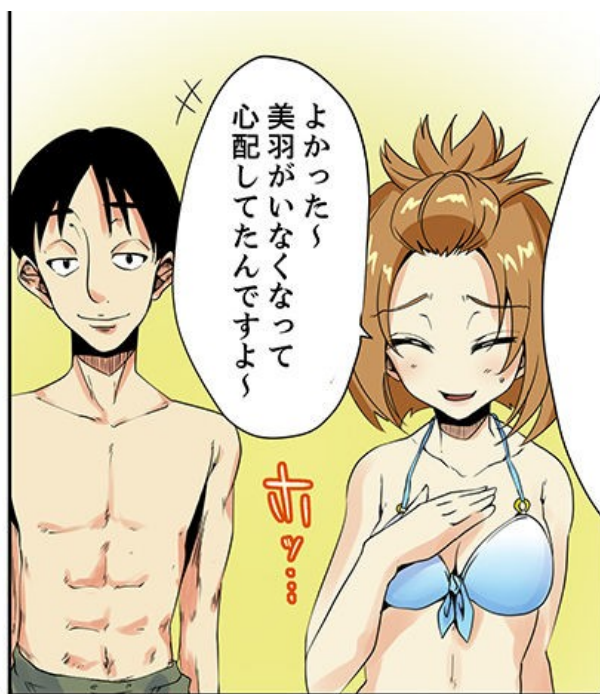
ん

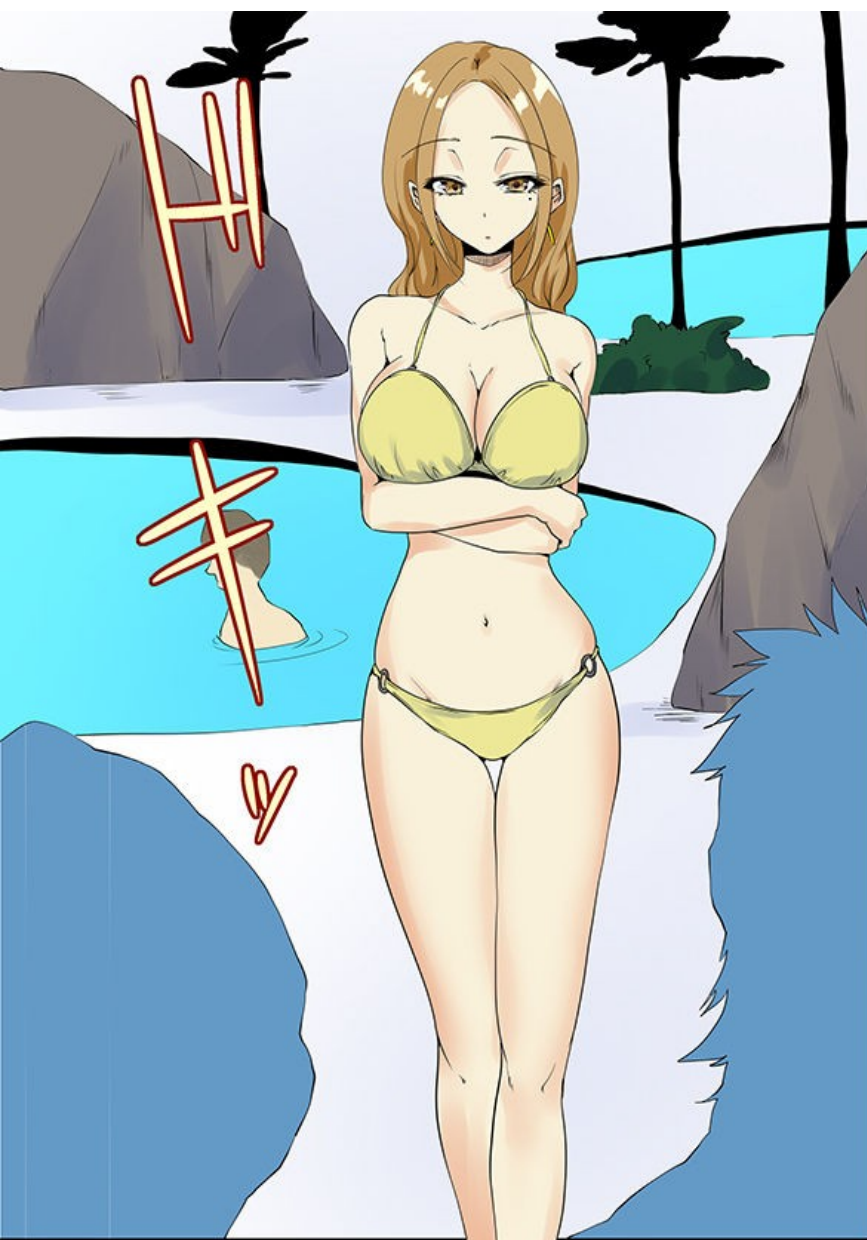
ん

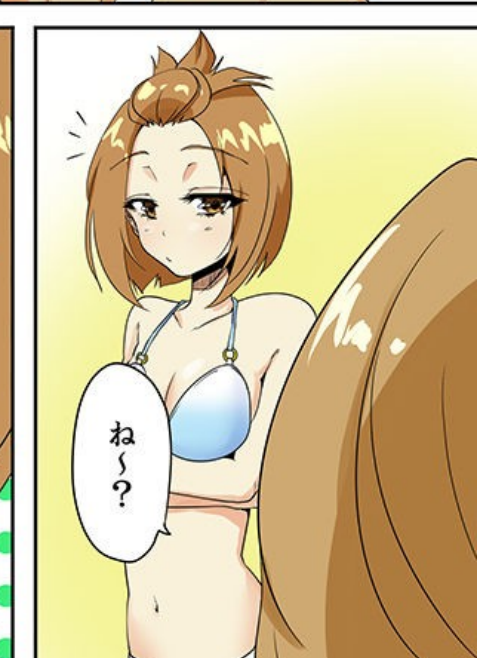
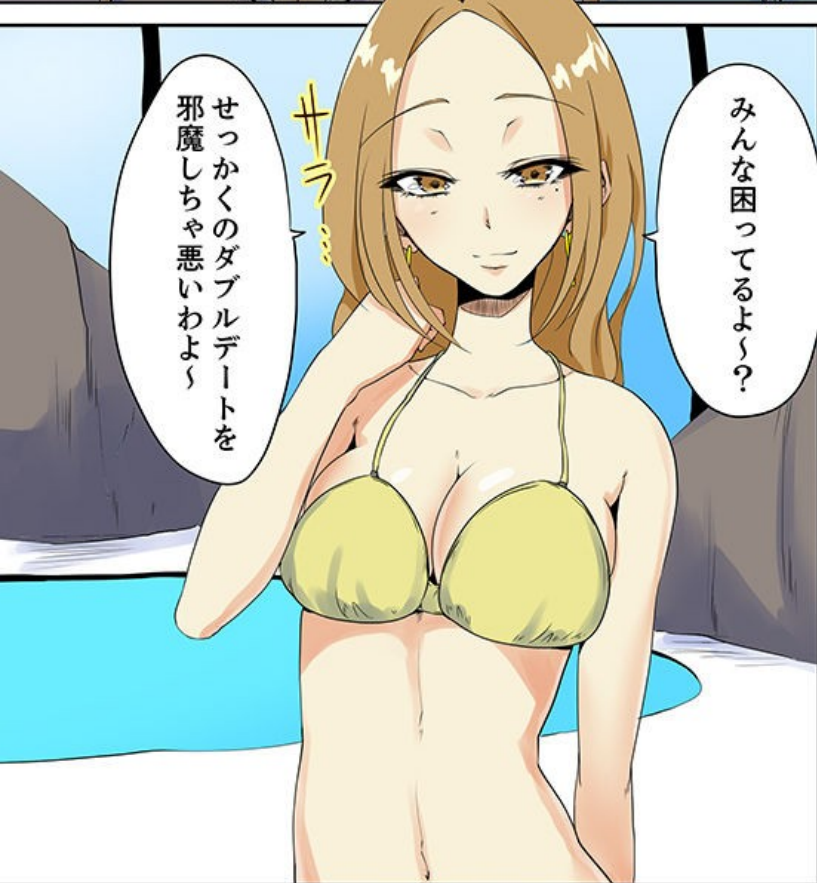
ん

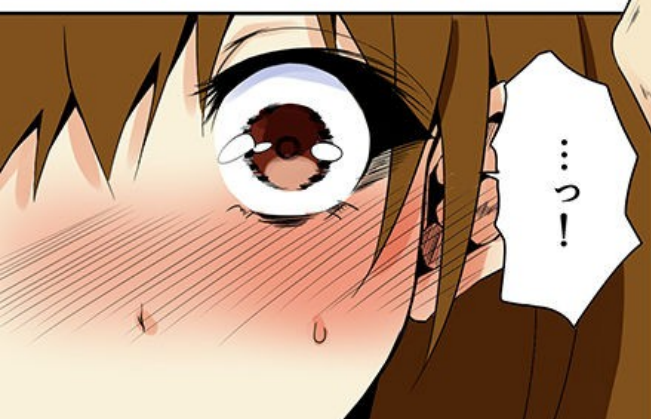
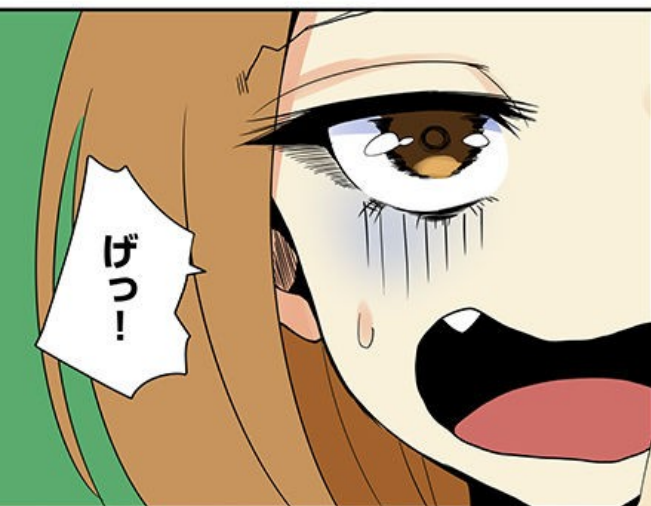
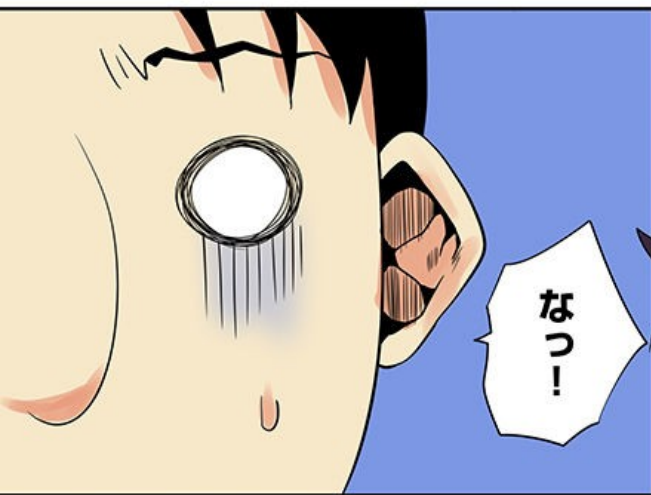
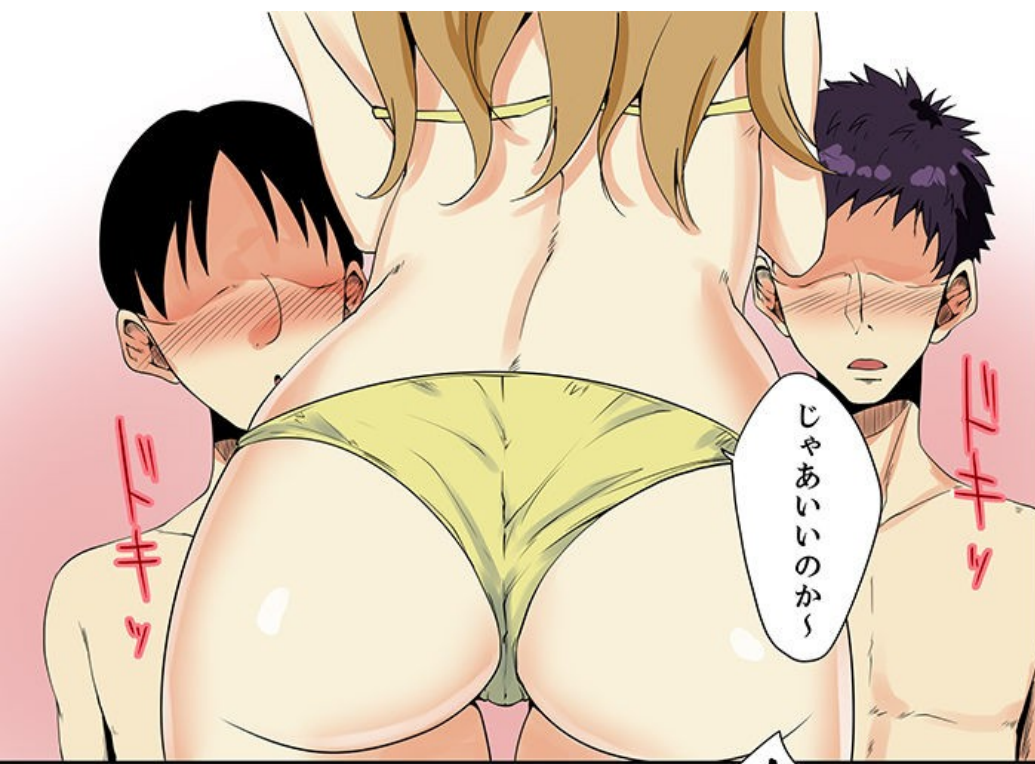


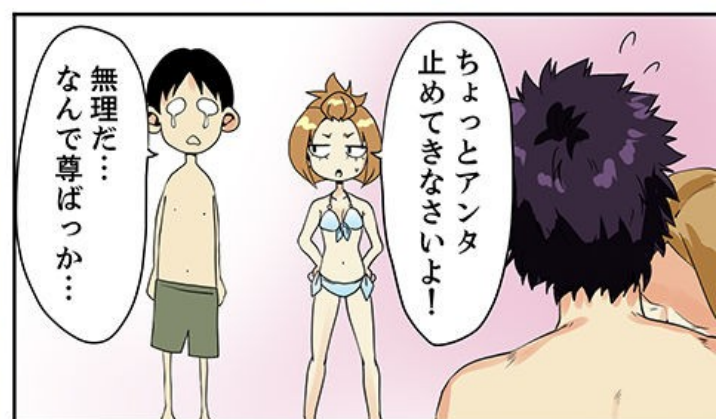
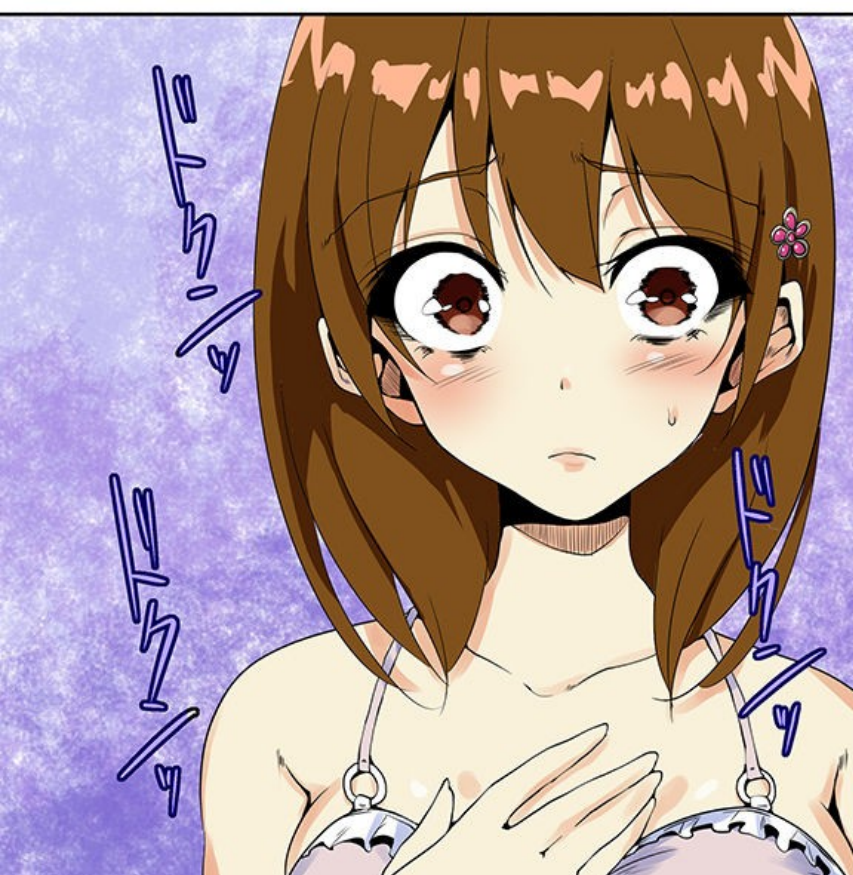
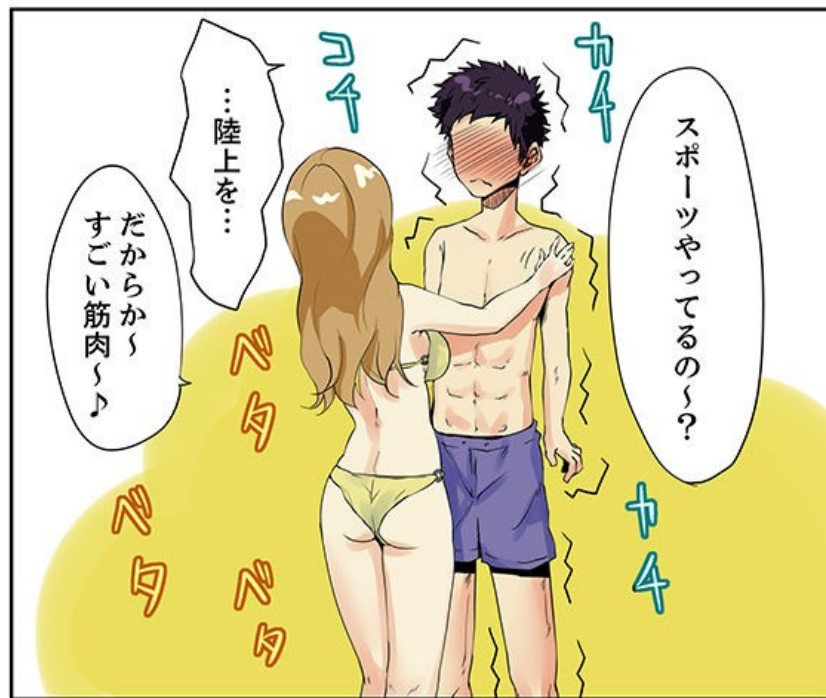
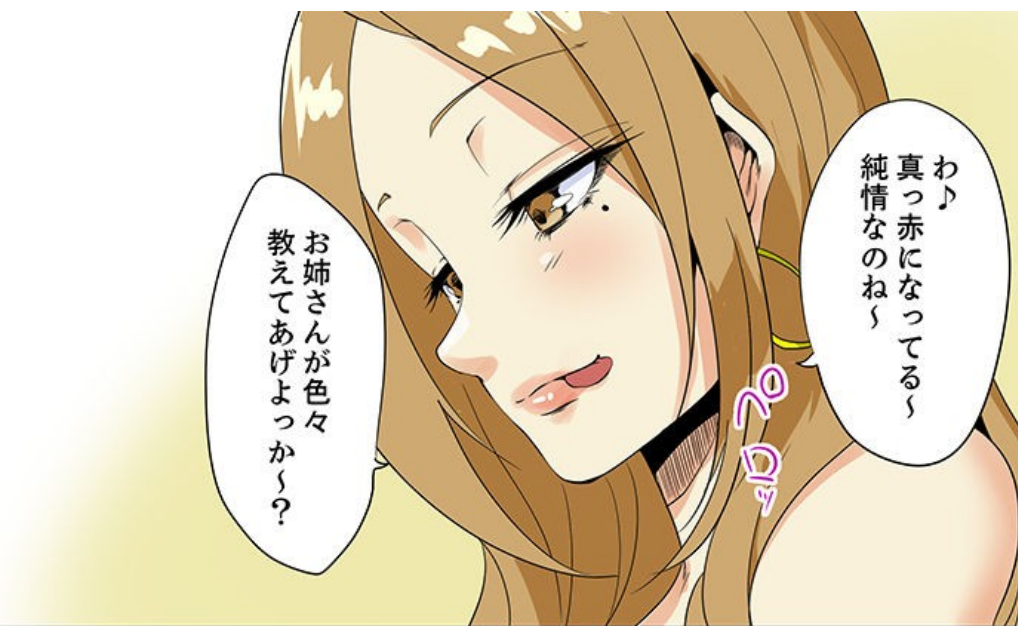


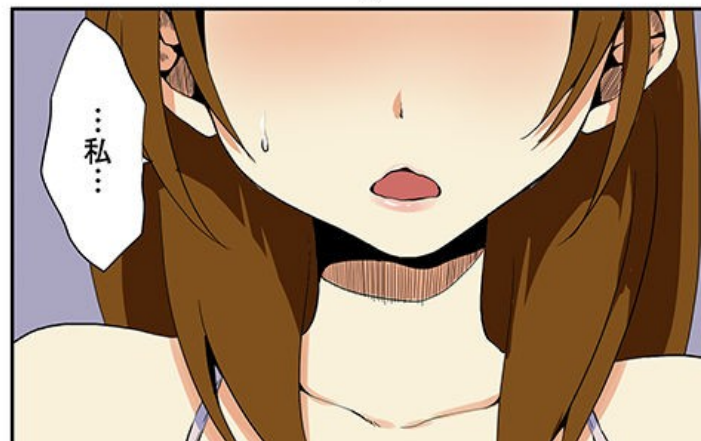
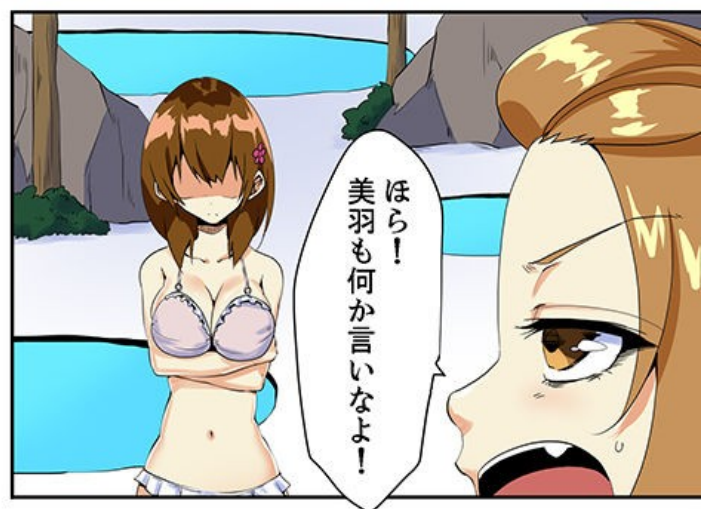
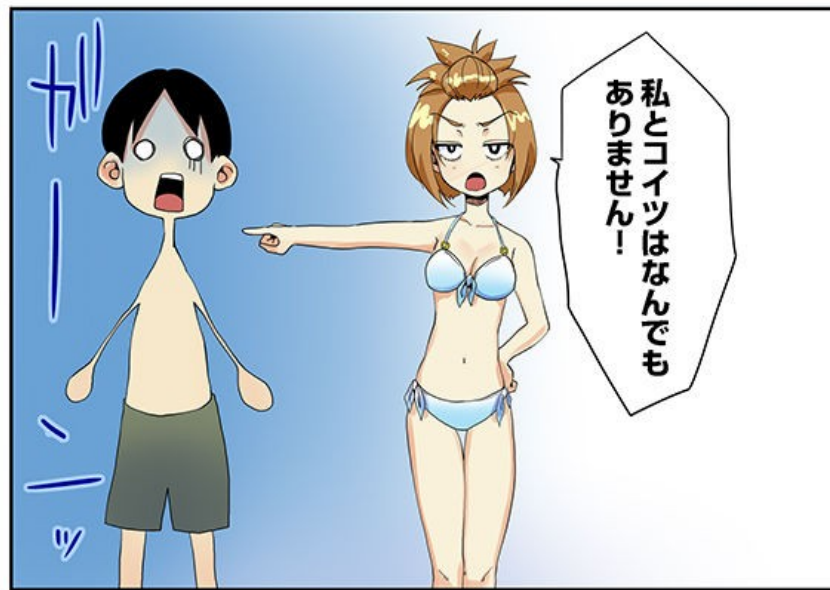
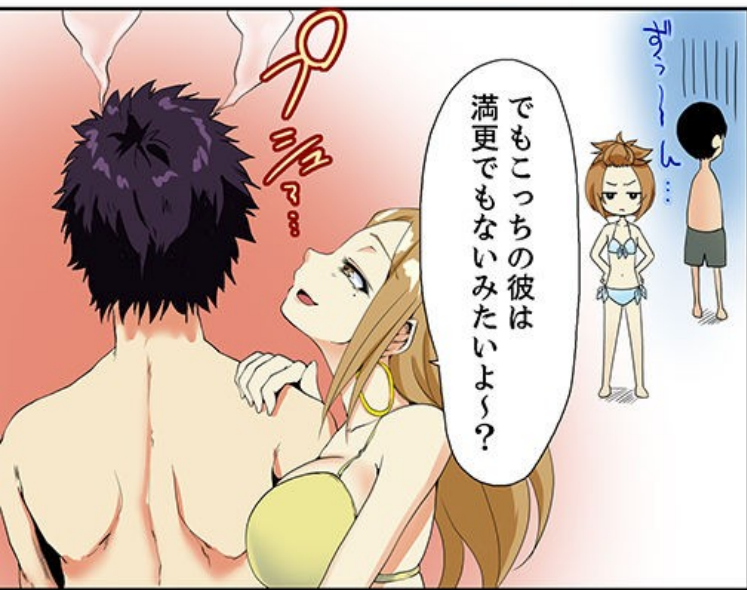
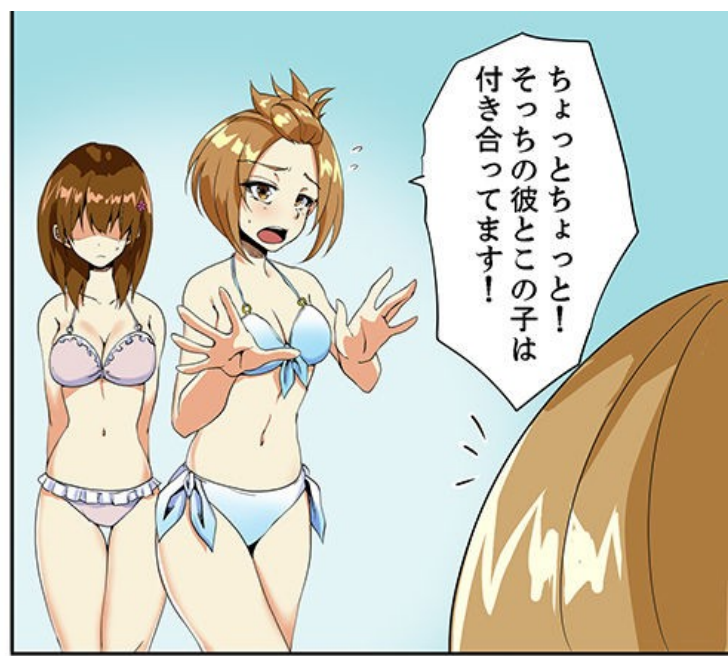
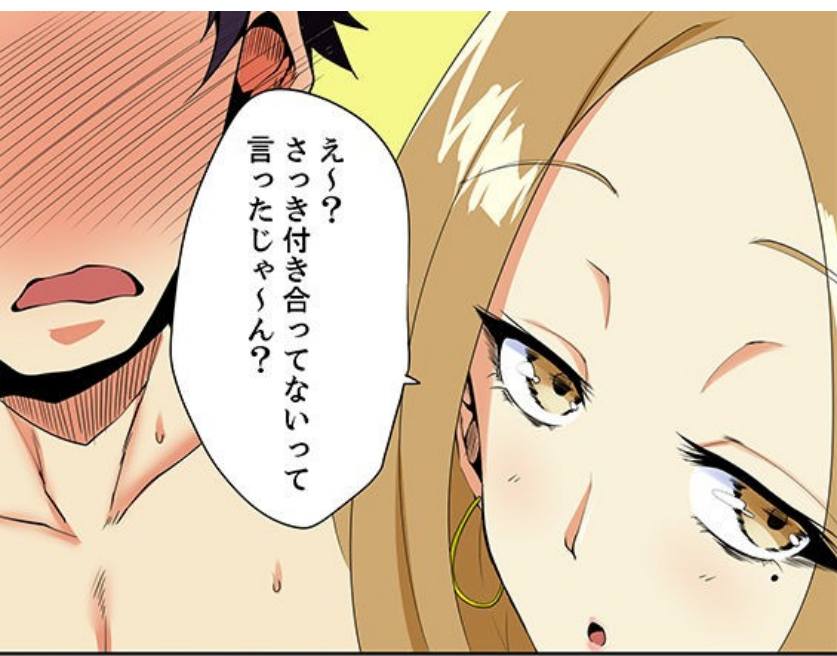


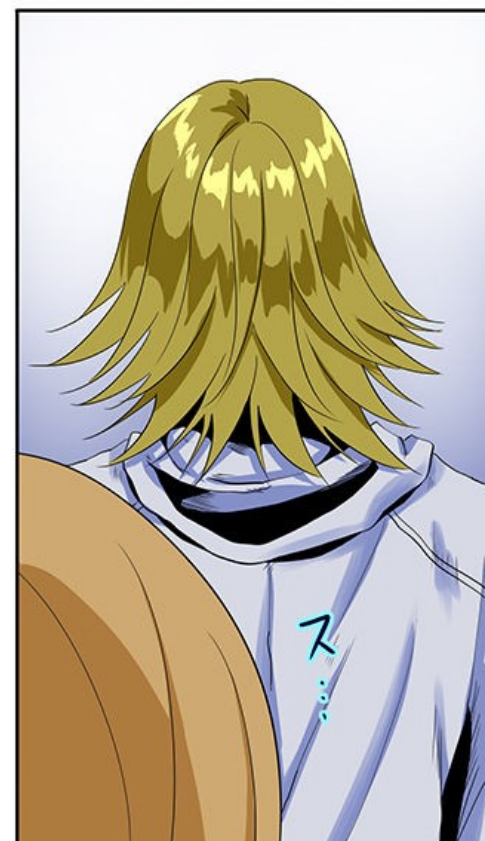
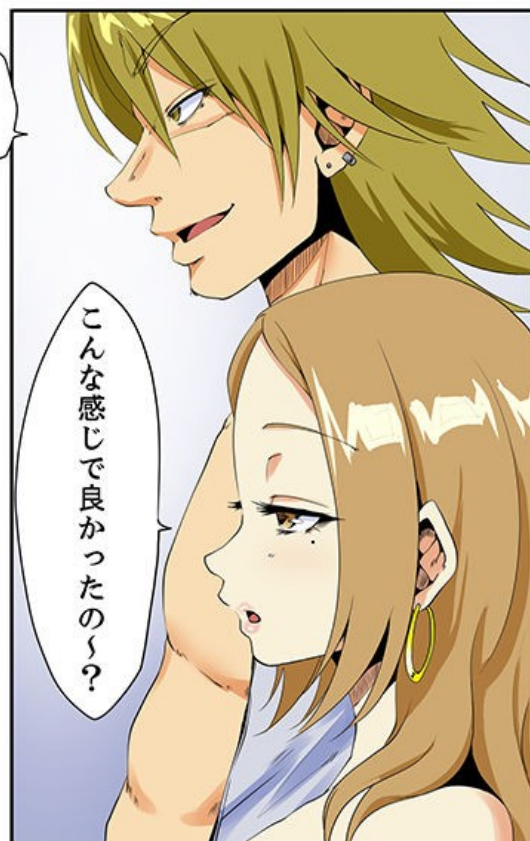


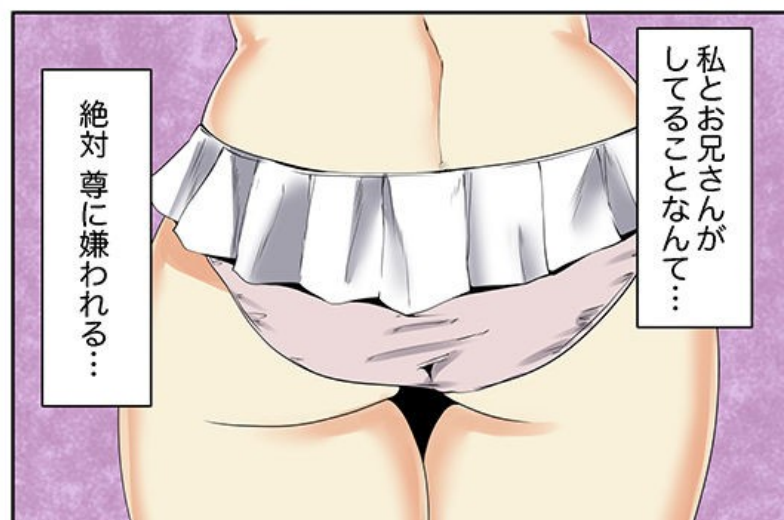
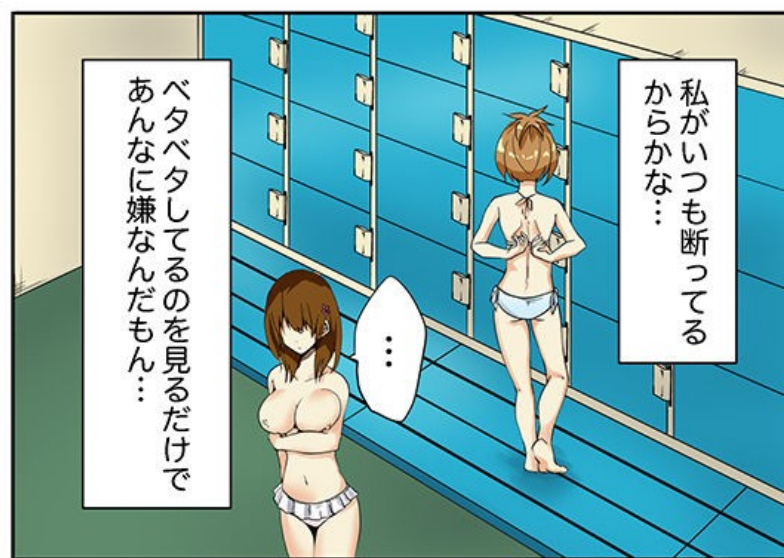
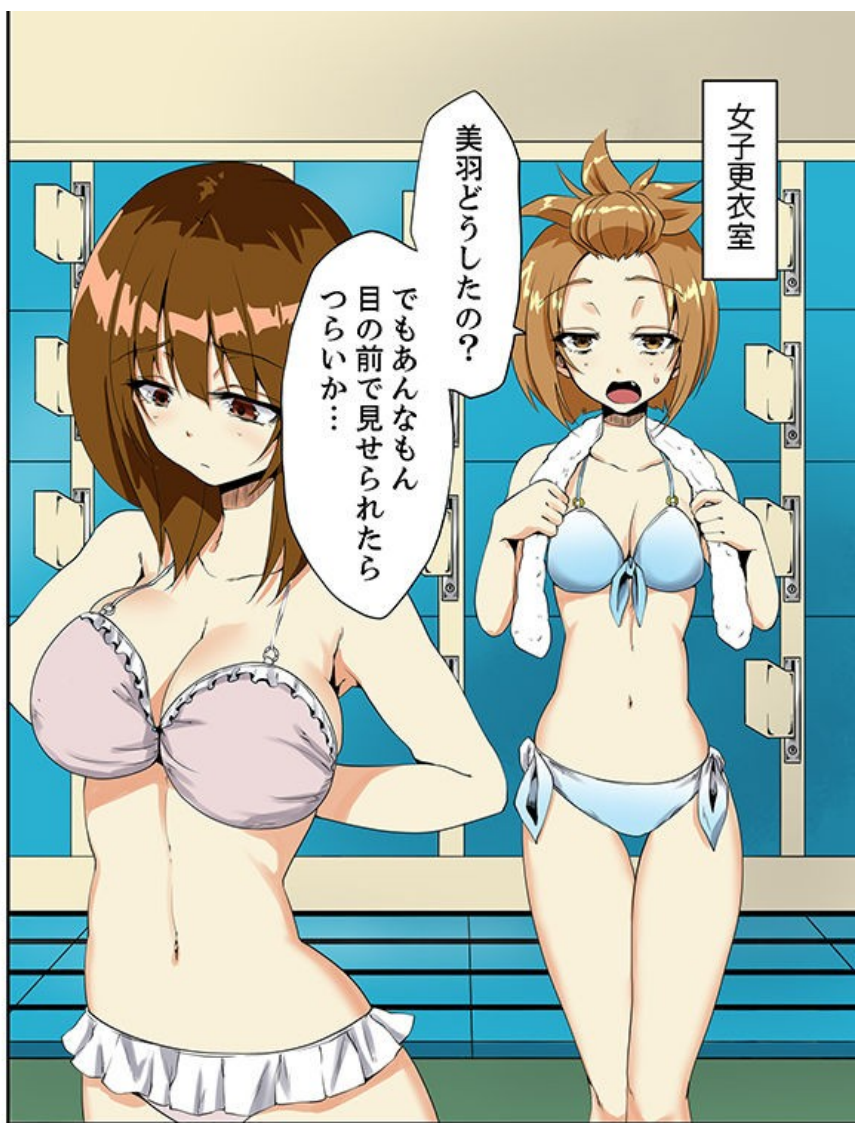
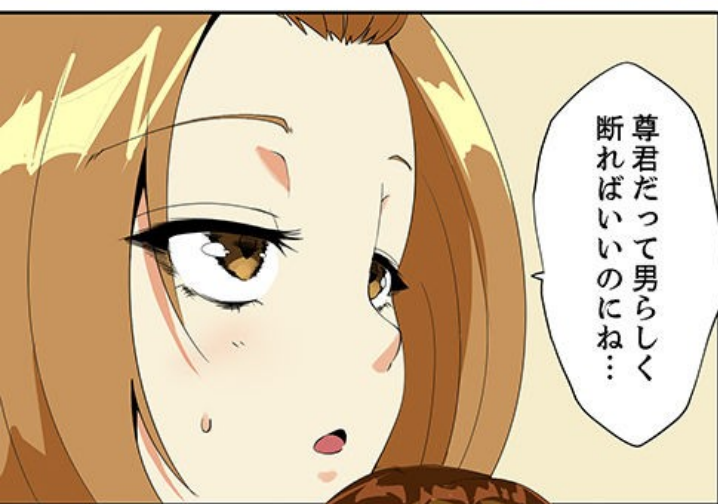














ああ…雄ちゃんの
おチ○ポ久しぶり…

はあ

はあ

れろっ

くっく

くっく

くっく

くっく

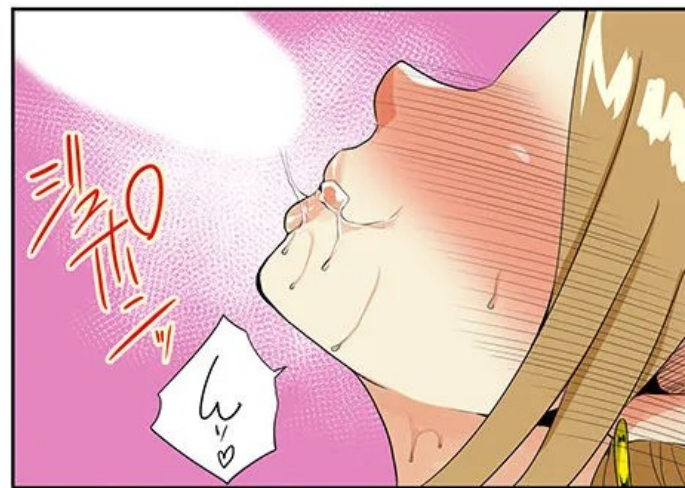
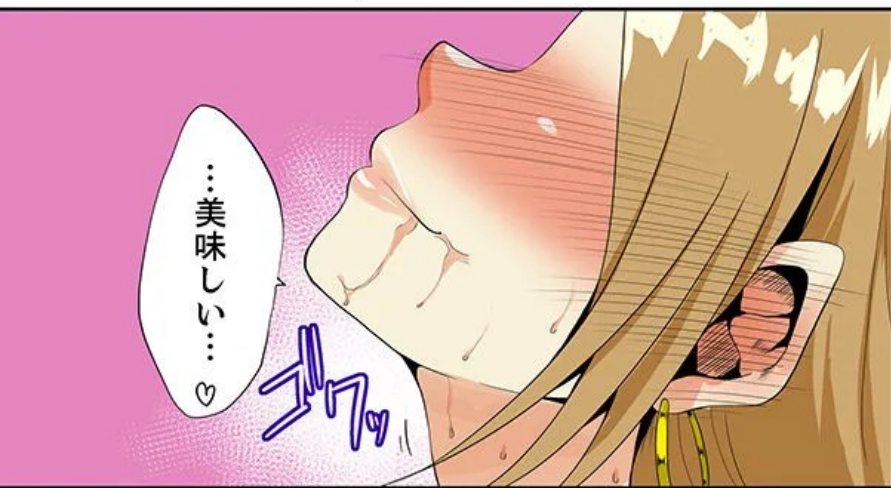
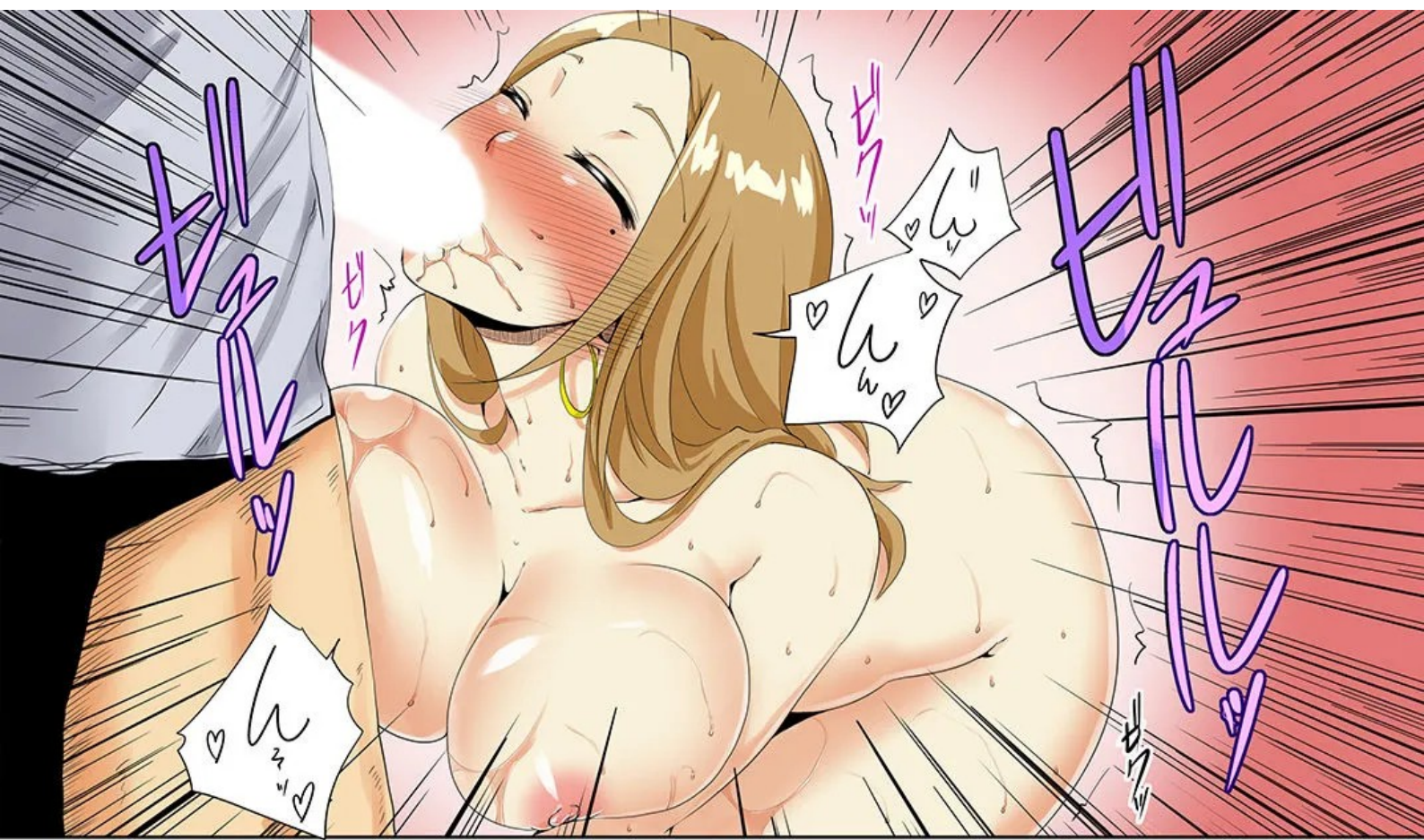
くっく

くっく

くっく

くっく

くっく





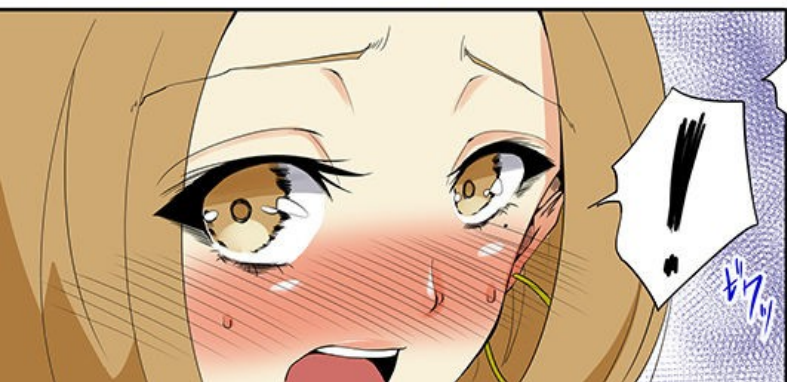
色仕掛けでもなんでも
してやれ…
喜んでついてくる筈だ

いいか？
涼子…

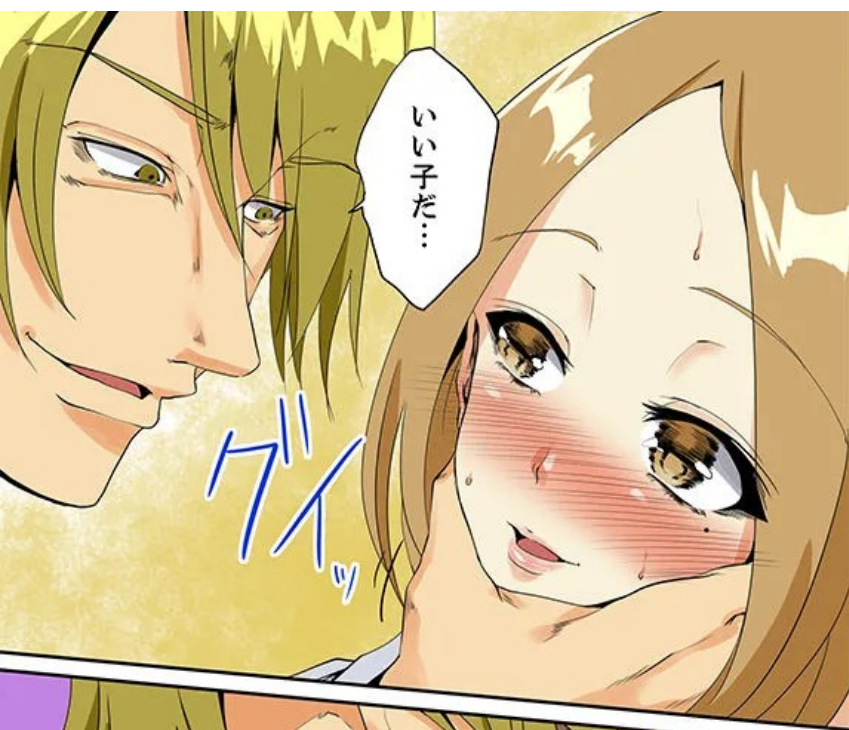
お前はどんな手を
使ってもいいから
尊をおとせ…



できなきや
お前との関係は
これで終わりだ…



そんな…
私は雄ちゃんが一番…



いい子だ...



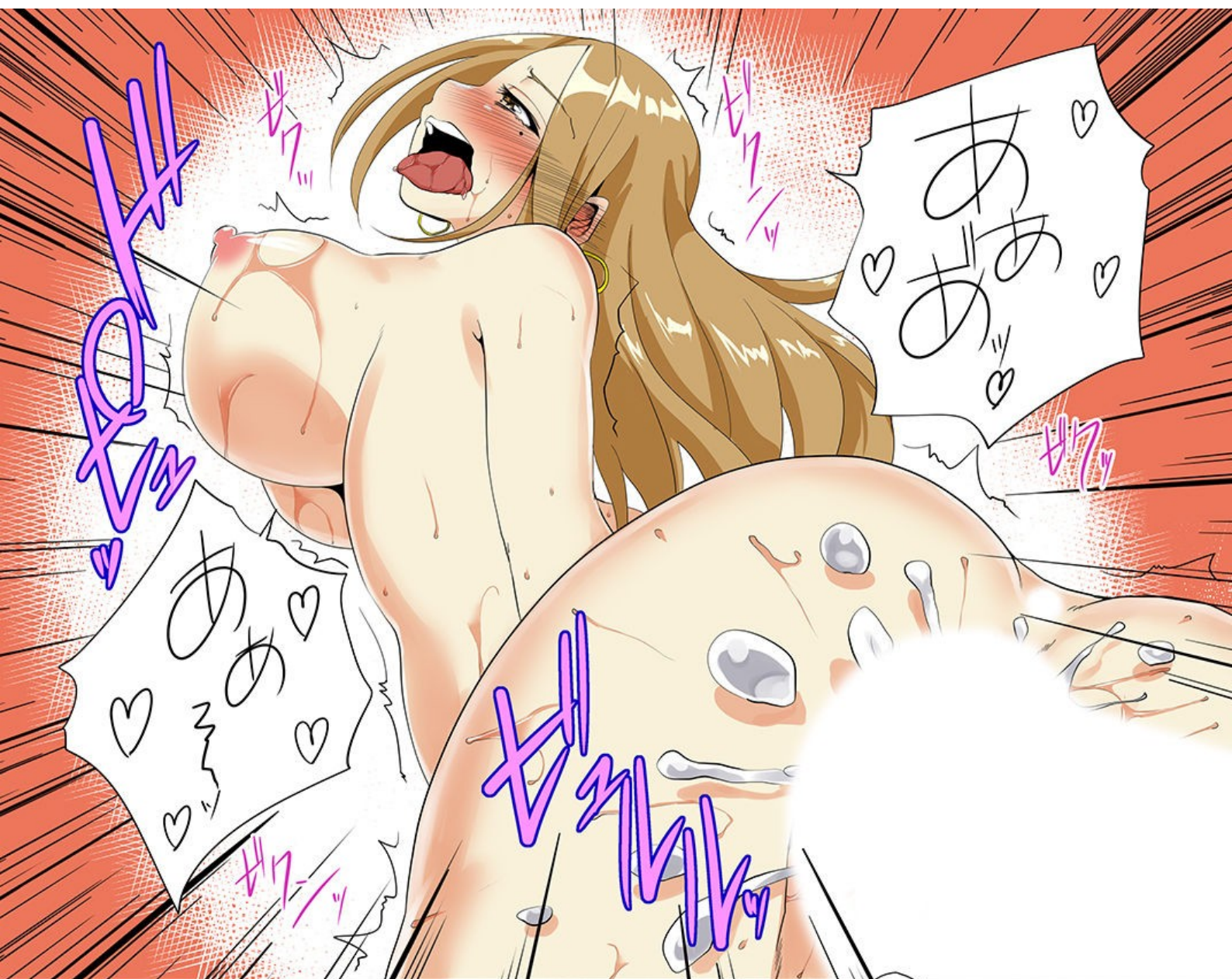
お願い! 私頑張るから...
捨てないで...!

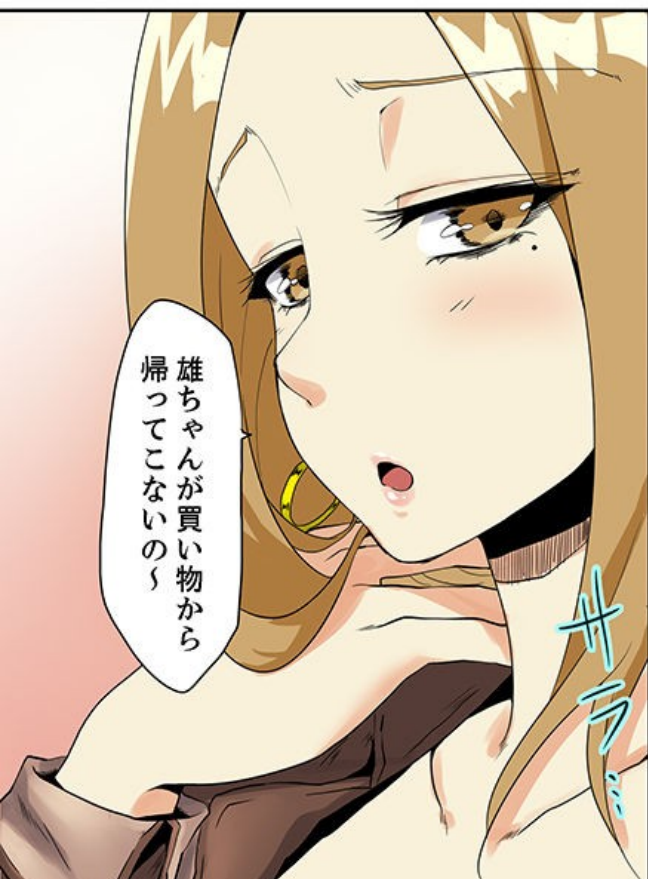


俺の言うこと聞いてれば
今以上にお前も可愛がつてやるよ...



嬉しい...♡





雄ちゃんて…
兄貴の彼女か…？

そんなすね…

あ…尊です

尊君ね、
私は涼子よろしくね

はい…！
よろしくお願いします！

これから色々と
仲良くならんちゃね…

弟君って名前
なんて言うの？

色々って…
いやいや！
何変なこと考えて

尊君の部屋
見せて！

え！
なんですか？！

でも…
散らかってるし…

言ったでしょ？
色々仲良く
ならんちゃって…

大丈夫大丈夫
さあさあ

いいか？涼子…

男子って感じの
部屋だね

…

へ

数分前

もうすぐ
尊が帰ってくる筈だ…

…わかった…

どんな手を使ってもいい
尊にアプローチかけろ

雄ちゃんの為に
頑張るね…

いい子だ…

ブクブク

ん♡

クワイ

はあ…

やっぱ尊君も
陸上好きなんだね

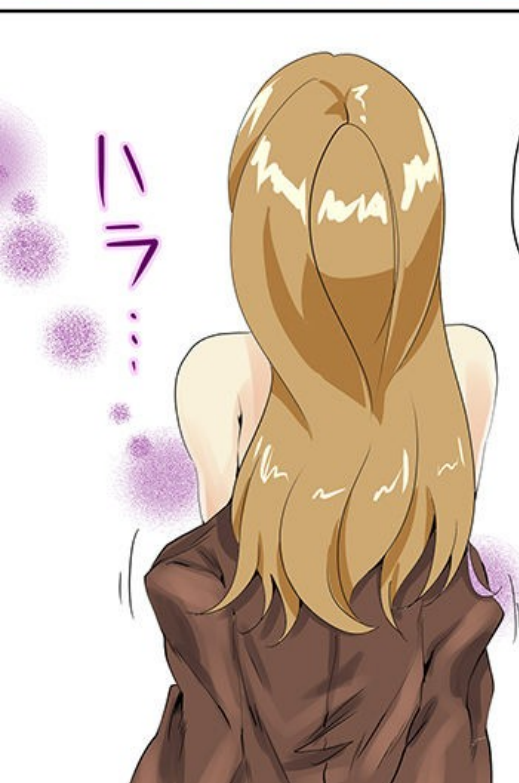
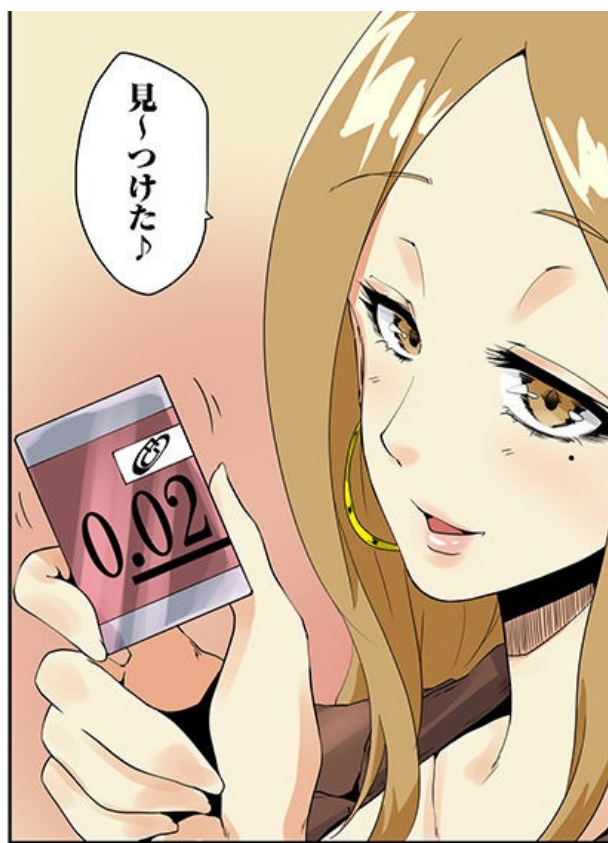
すごい
お尻だな…

ムチムチの
太もも…

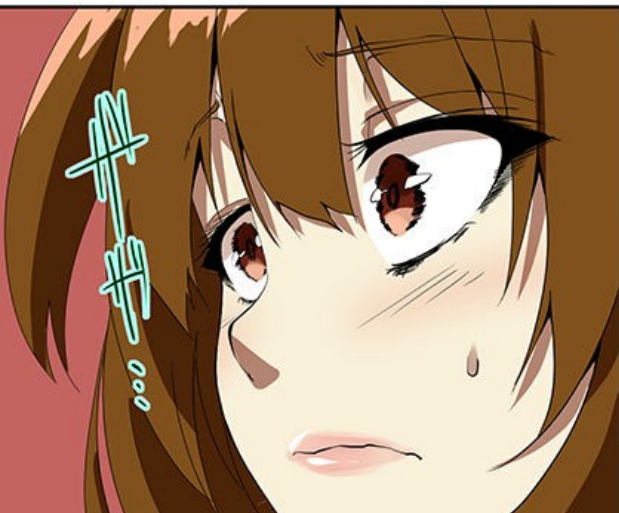
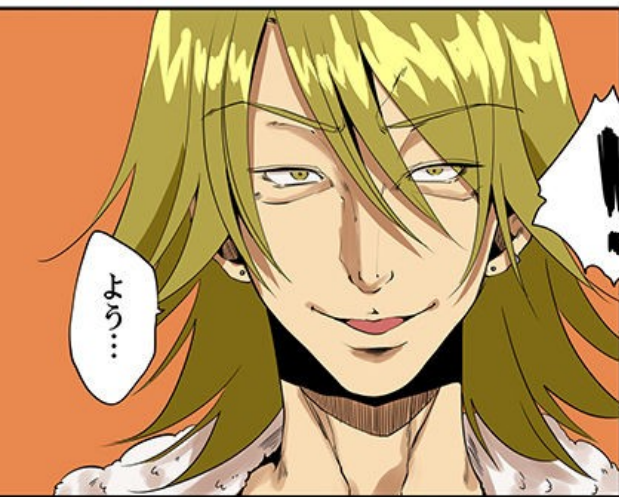
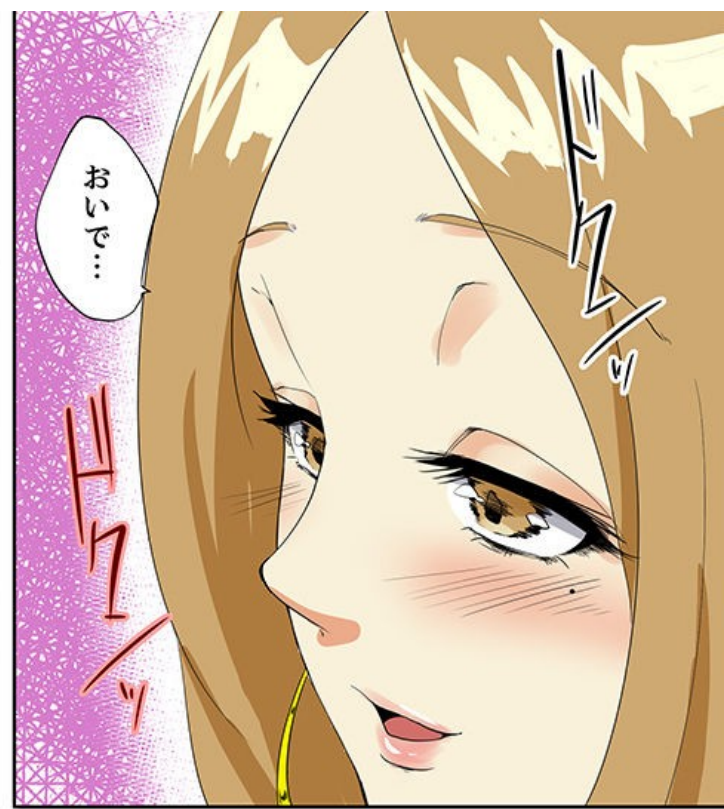
雄ちゃんもやってた
んでしょ？

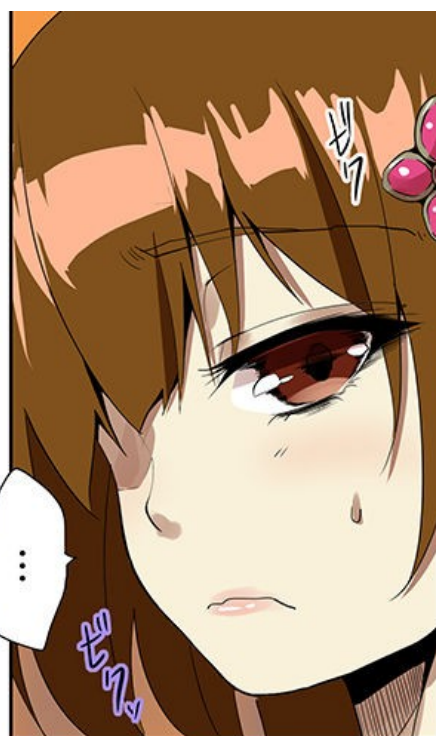
その話すると
怒るんだけどね

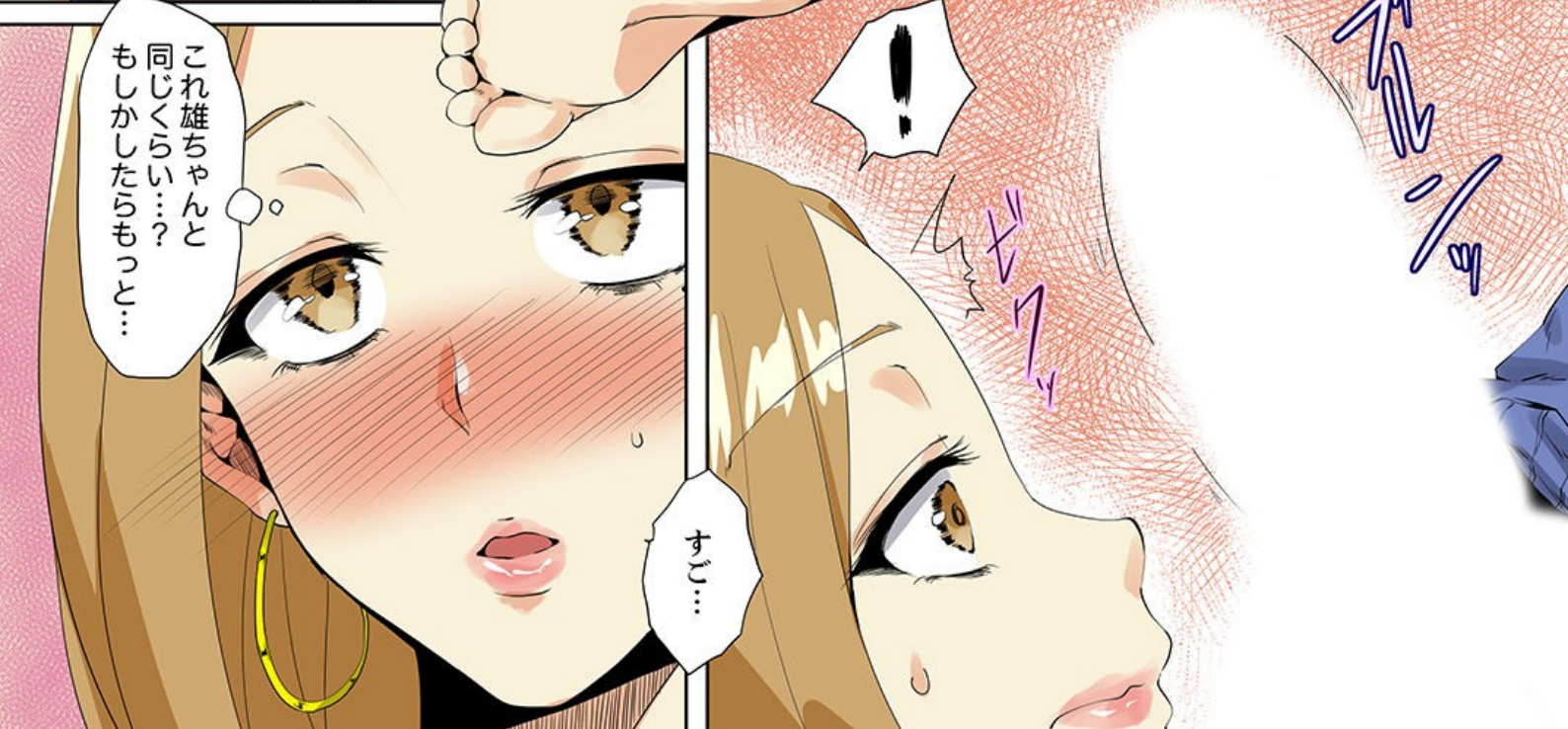
触ったらすぐ
気持ちいいんだろうなあ…



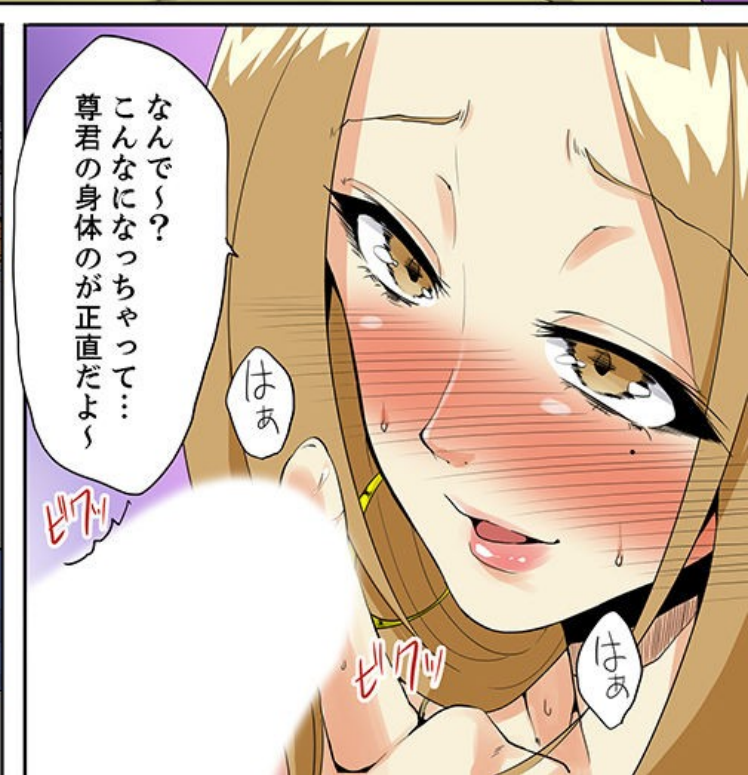
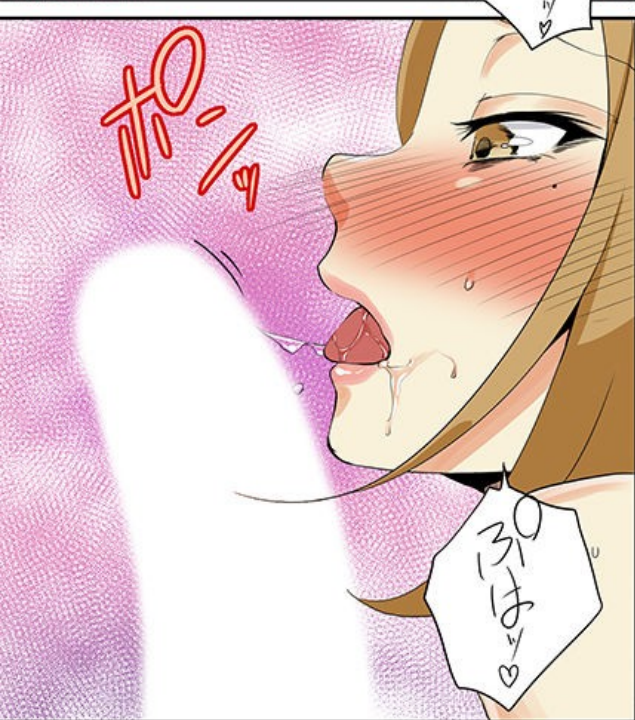
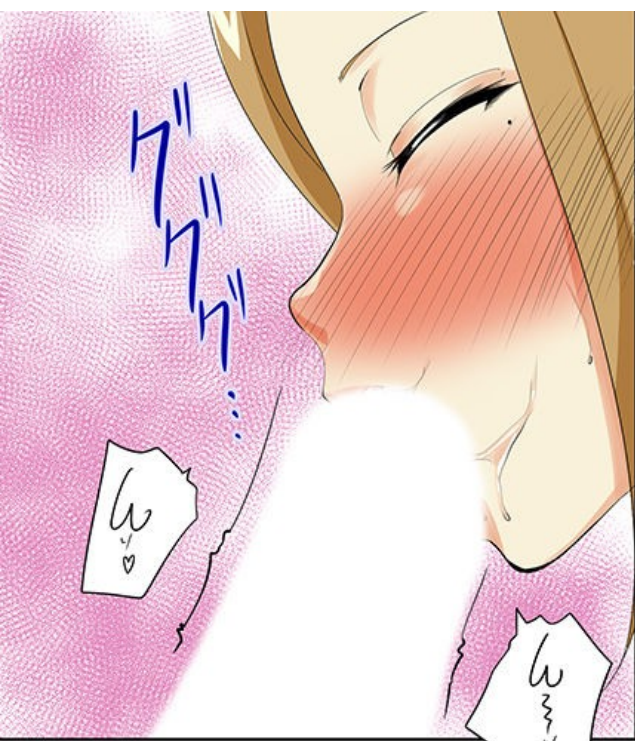


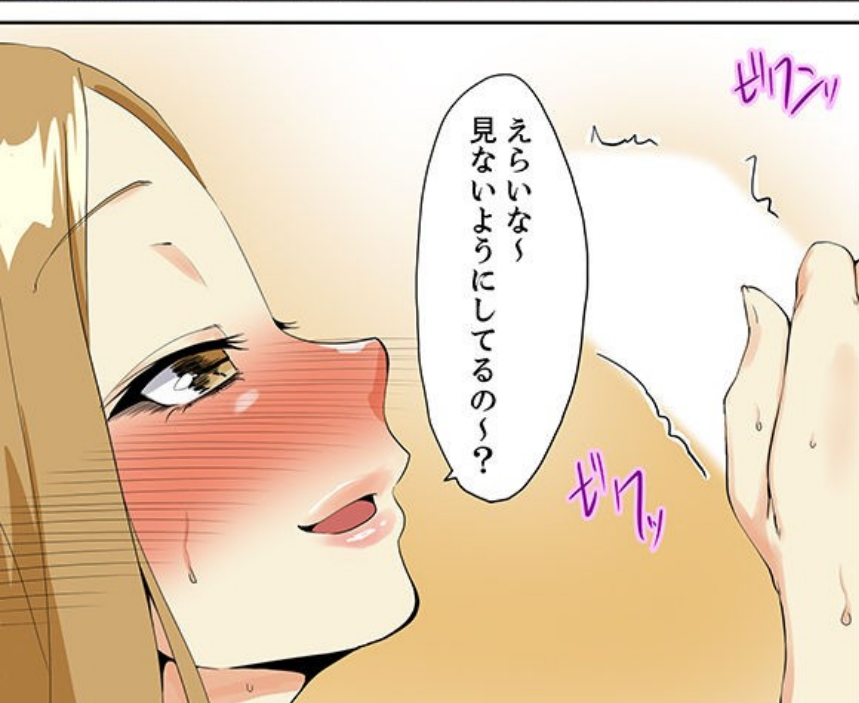
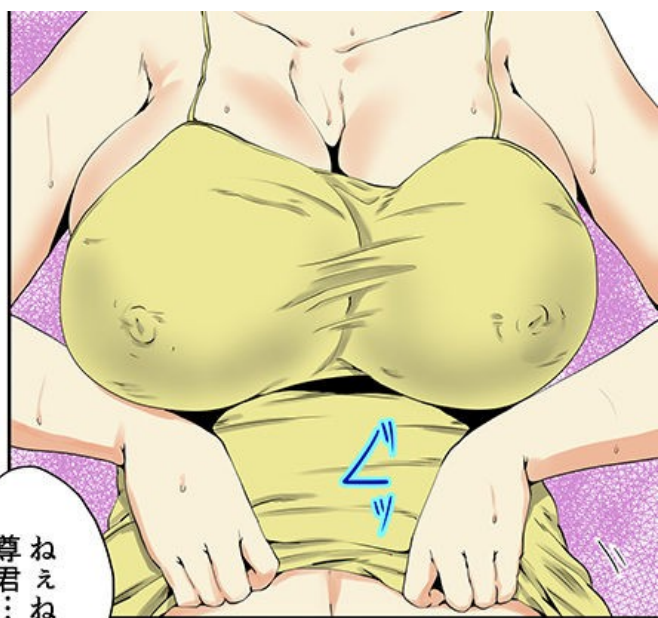


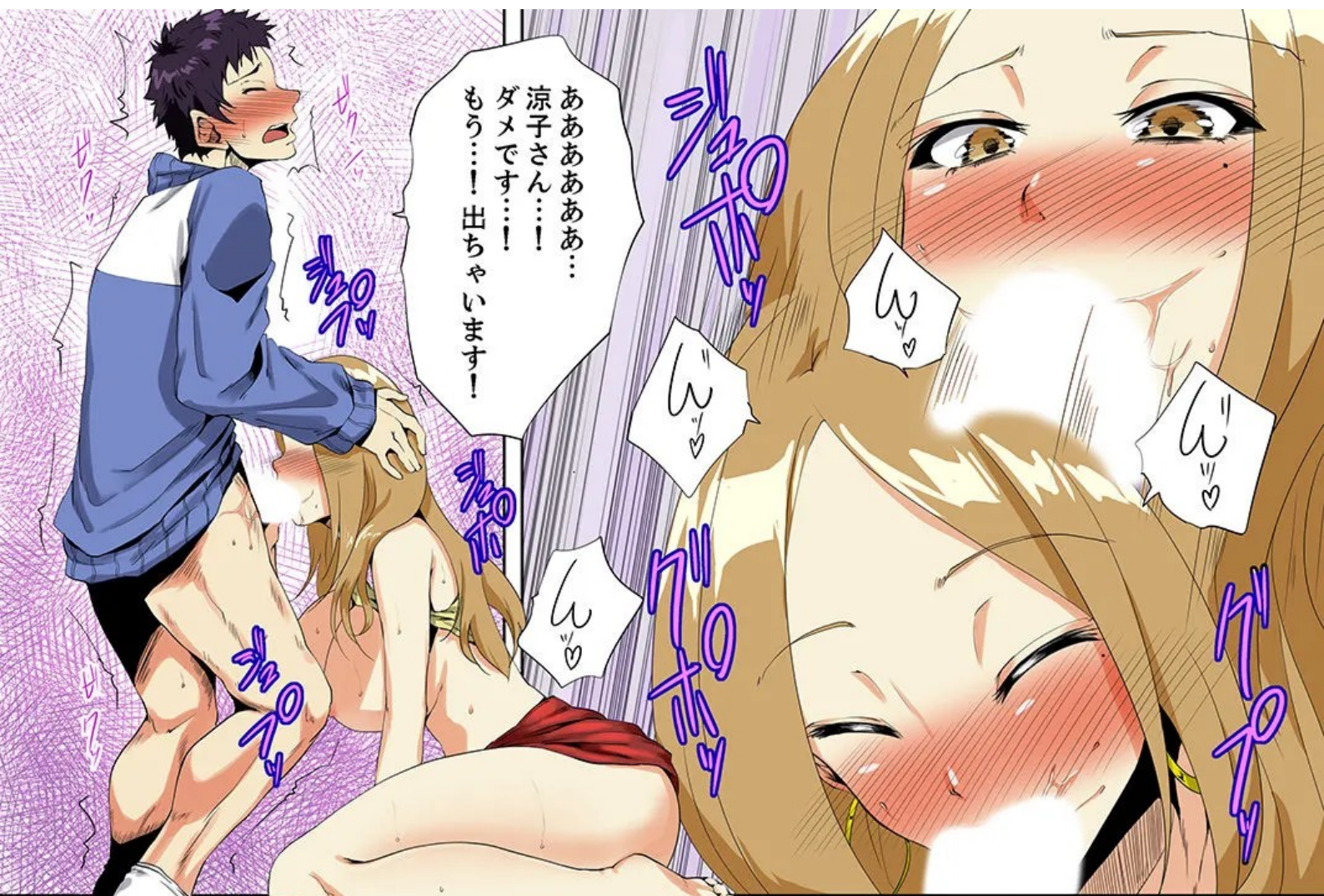




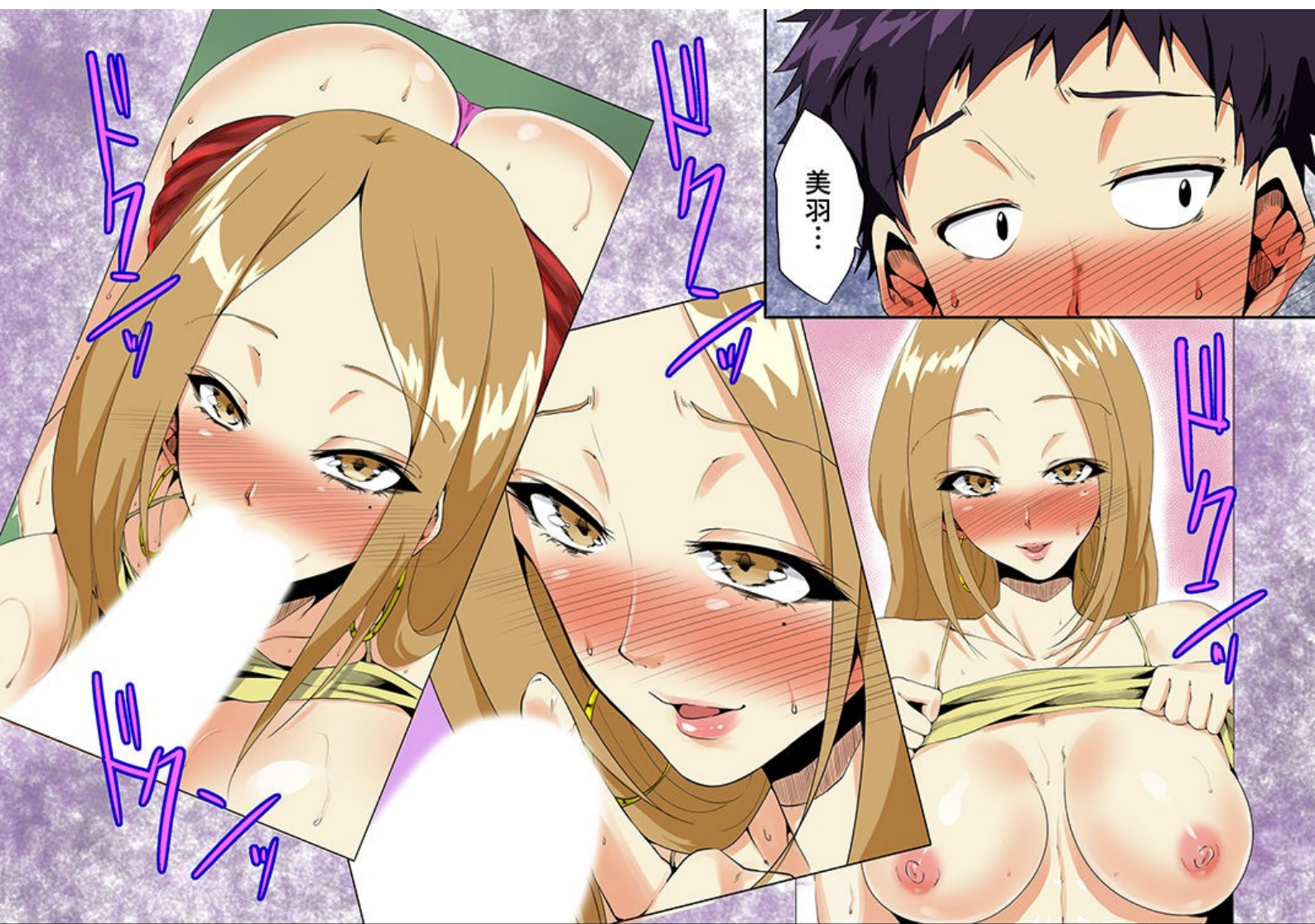




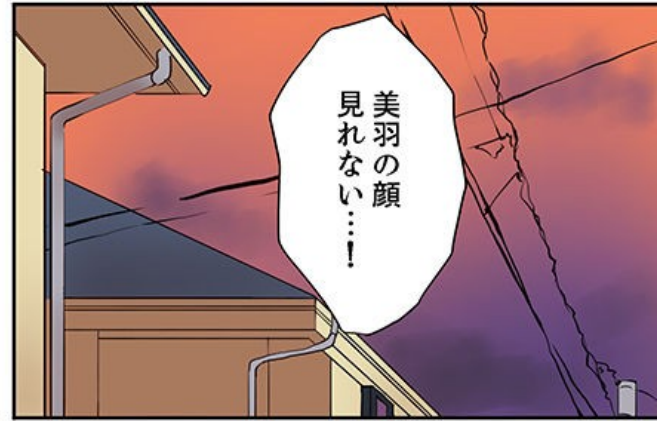








あ...
俺...ごめん!



尊…

行っちゃった…けど
お兄さんに渡してくれって
言われたし…

鍵かかってないし…
玄関に置いてっていいよね…？

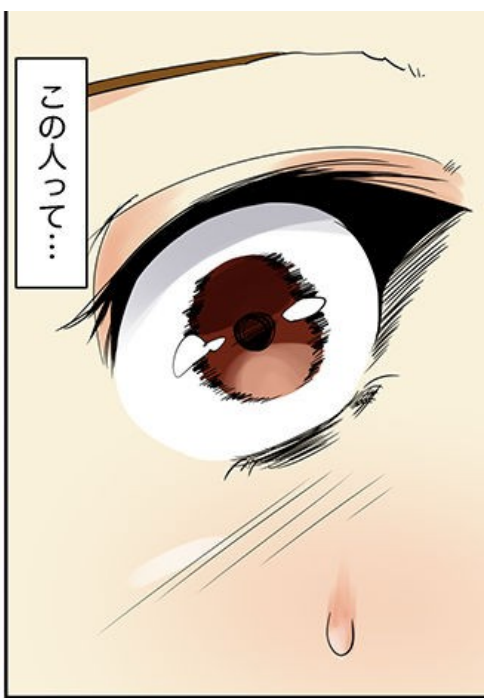
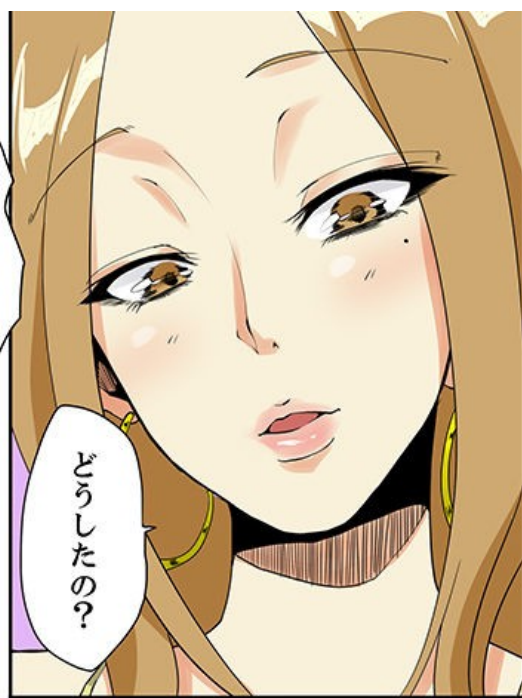
カ
イ
ッ

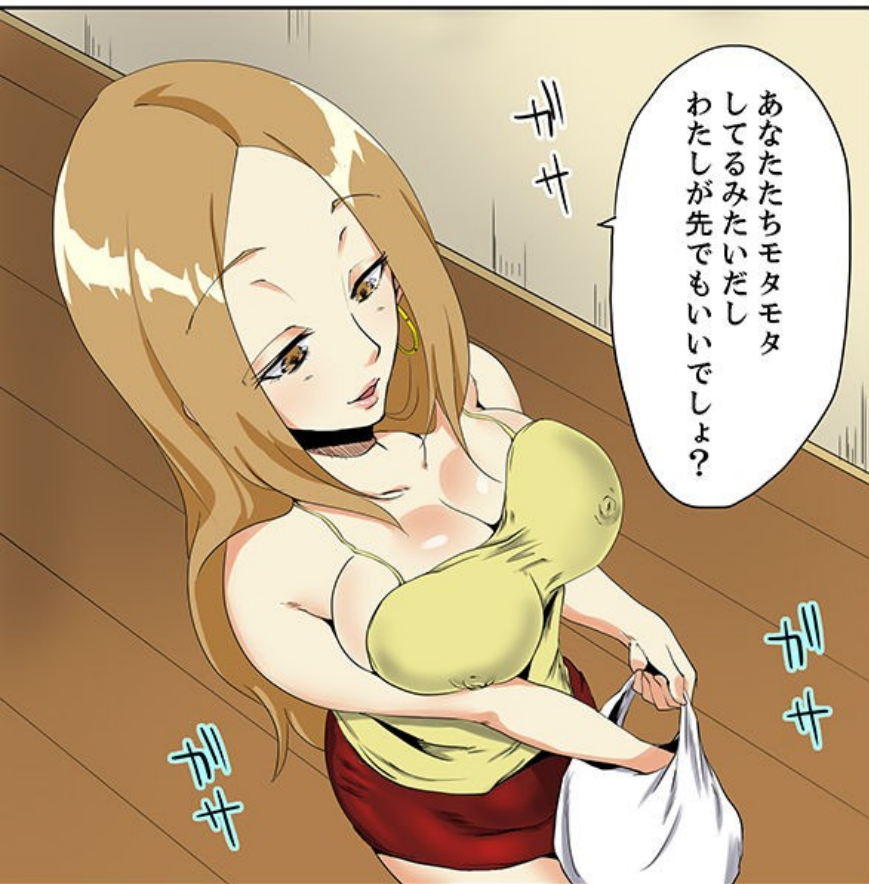
あなた尊君の…

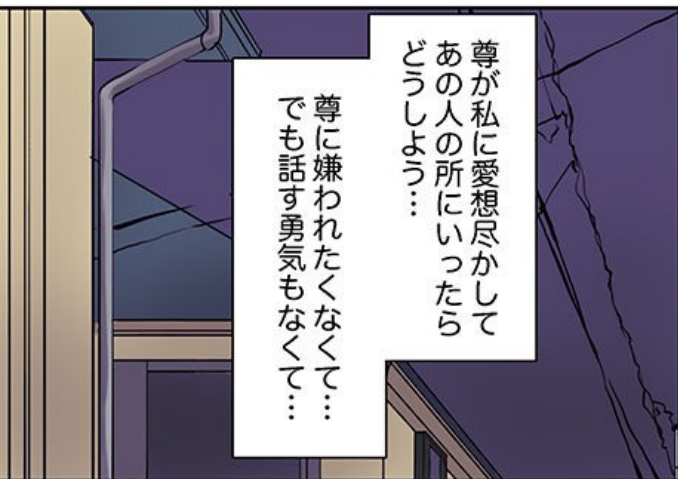
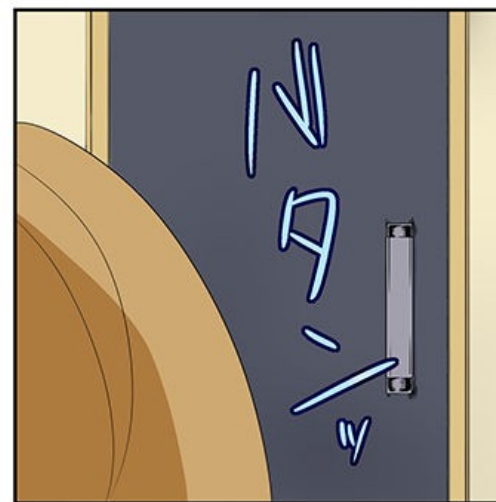
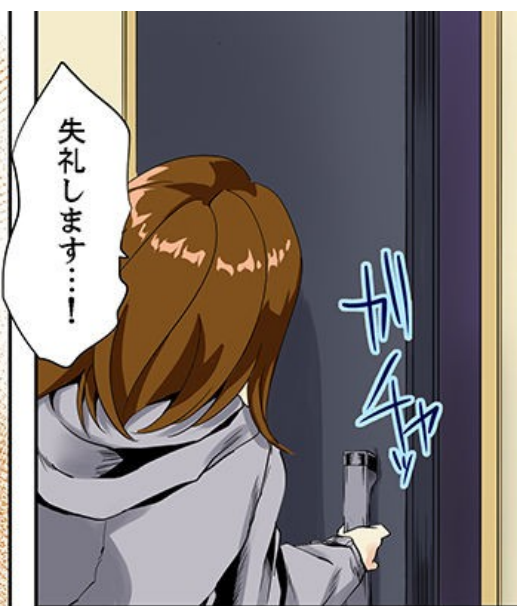
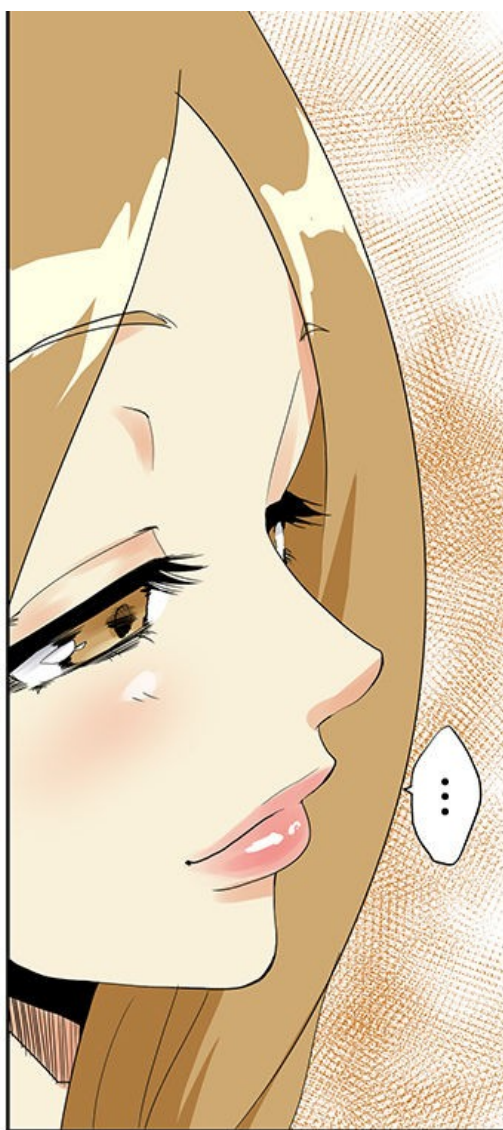
お邪魔します…

あら？

ト
ッ
ッ









ごめんね...
雄ちゃん...

尊もなかなか
しぶといな...

こんなに思い通りに
ならないのは初めてだぜ...

フェラはもういい

マ○コこっちに
向けておねだりしてみろ



ぐちゃぐちゃに
していいから...

セキッ



わかった...



はぁ

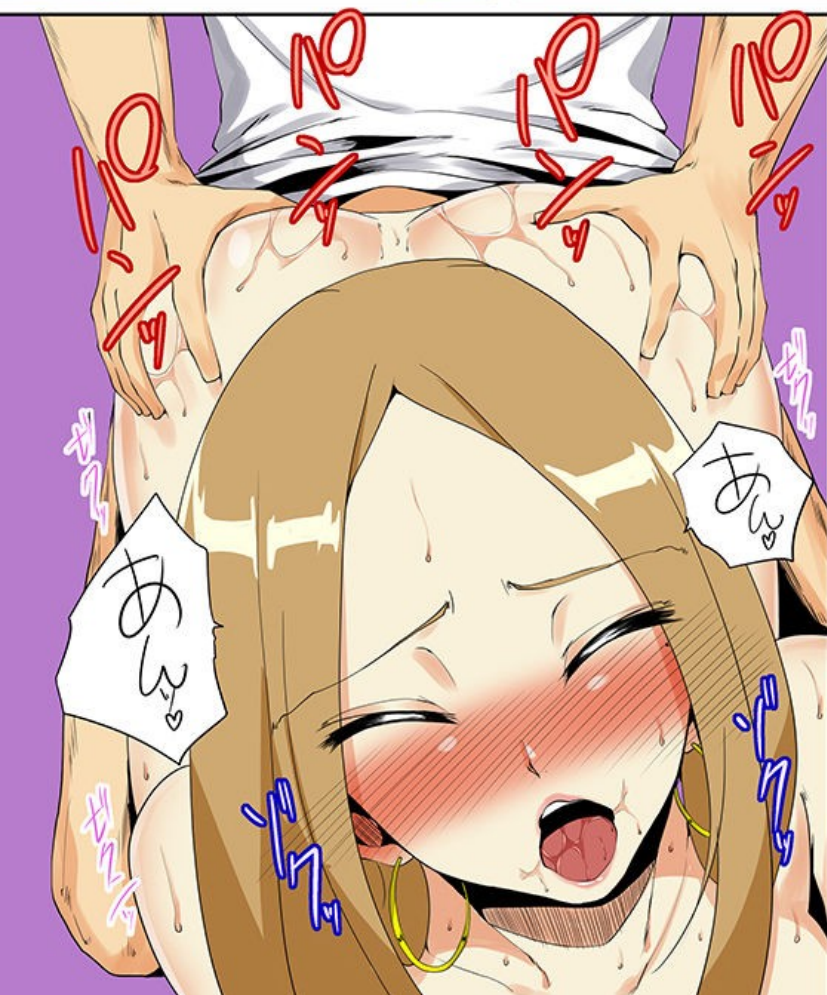
はぁ

雄ちゃん
お願い...
私のマ○コに挿れて...

ク
イッ
ッ

ミッ

ミッ

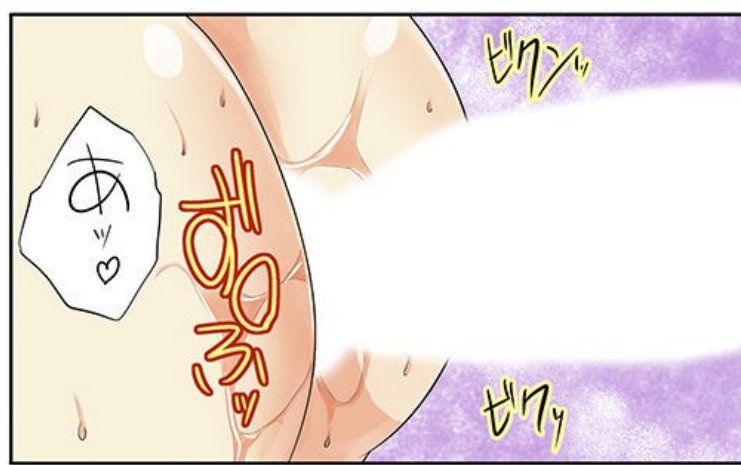


あ

あ

セキッ

セキッ

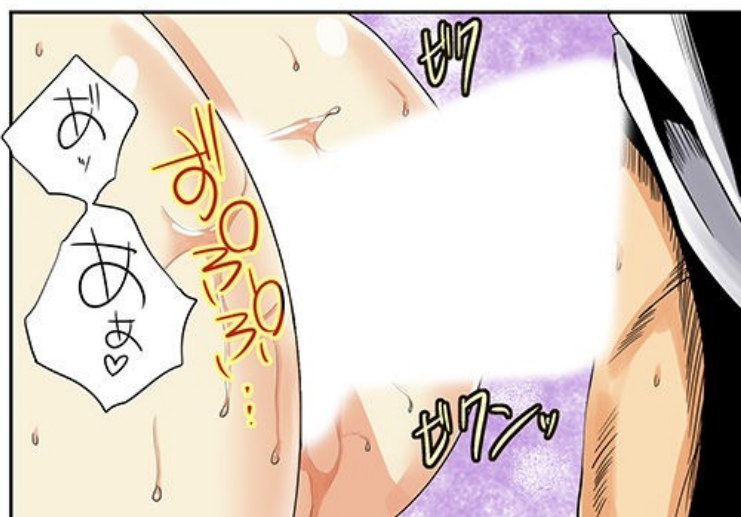


あ

あ

セキッ

セキッ



あ

あ

セキッ

セキッ

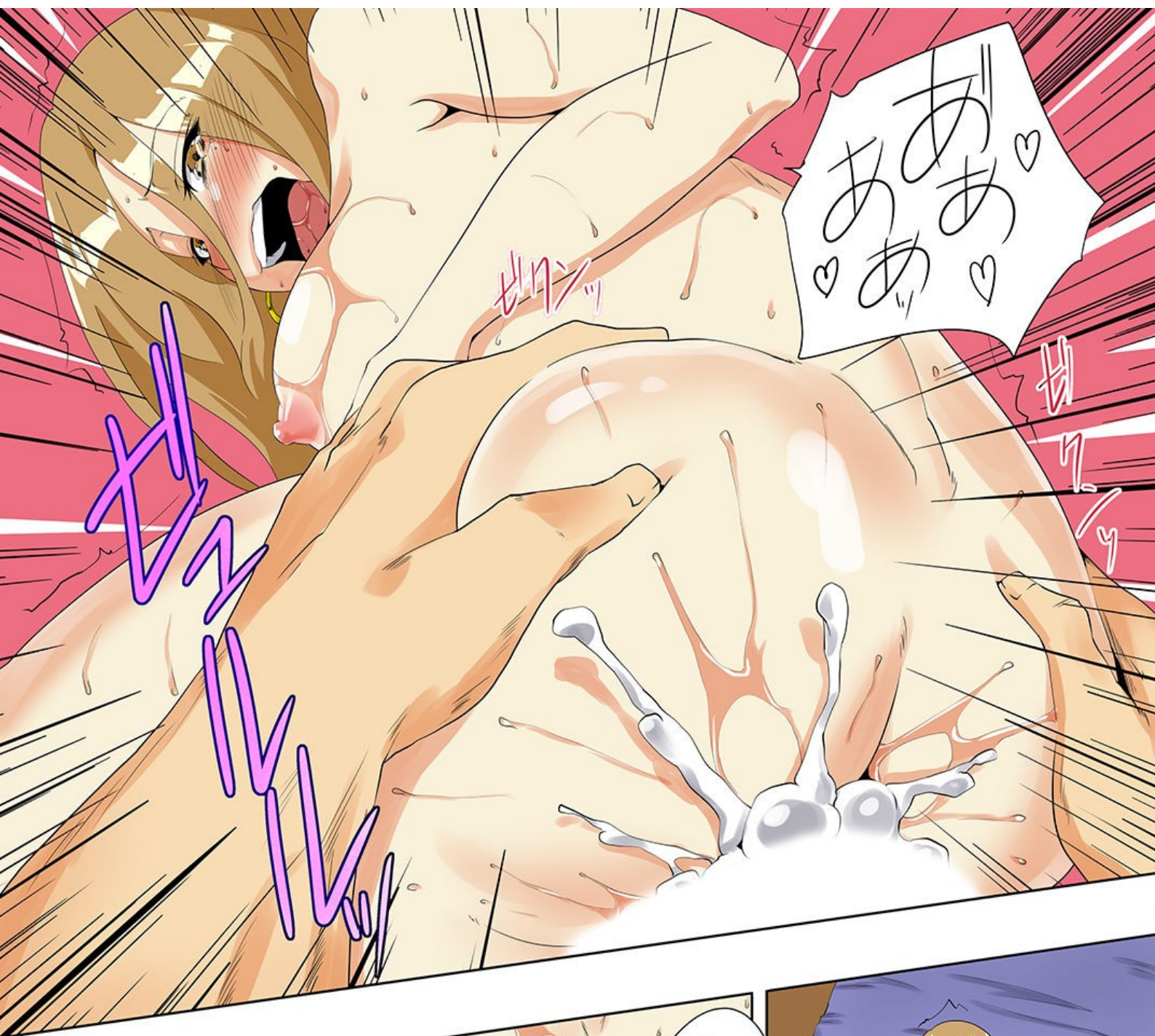


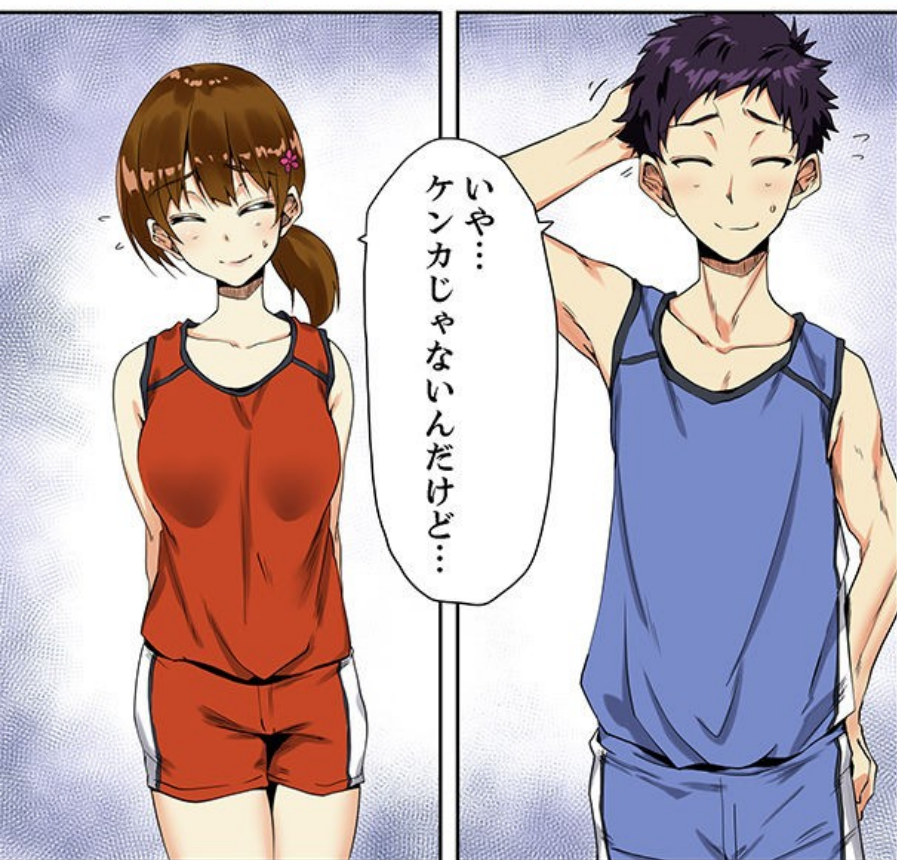
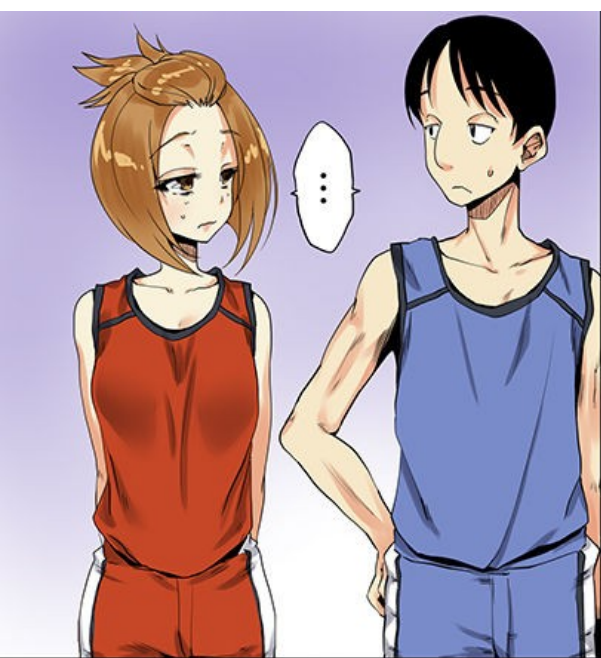
いつもより...
激しい...!

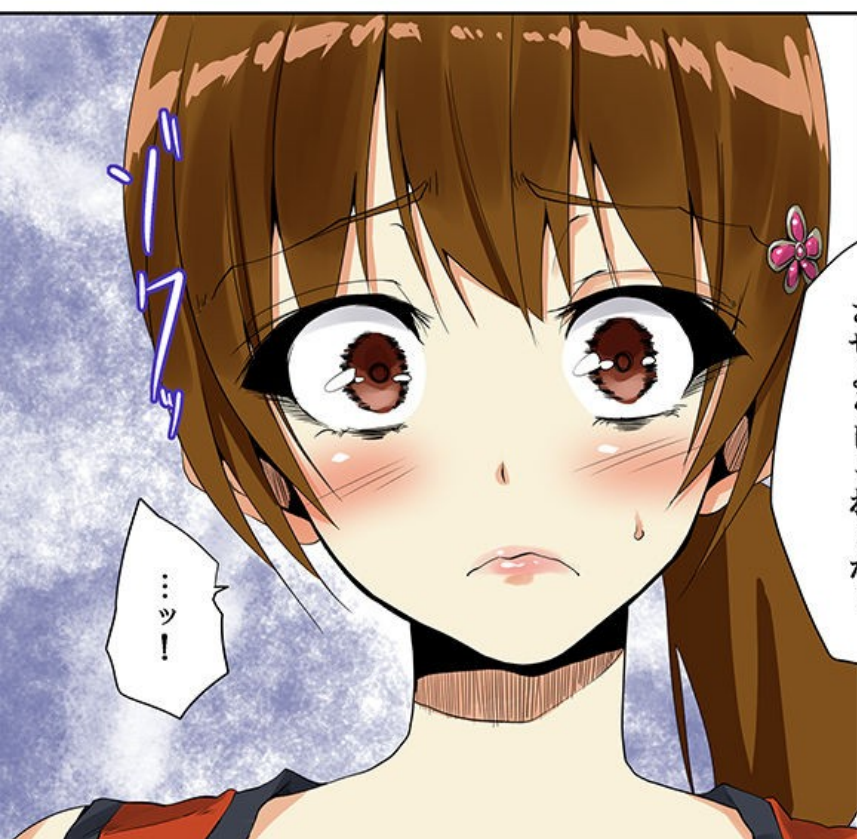
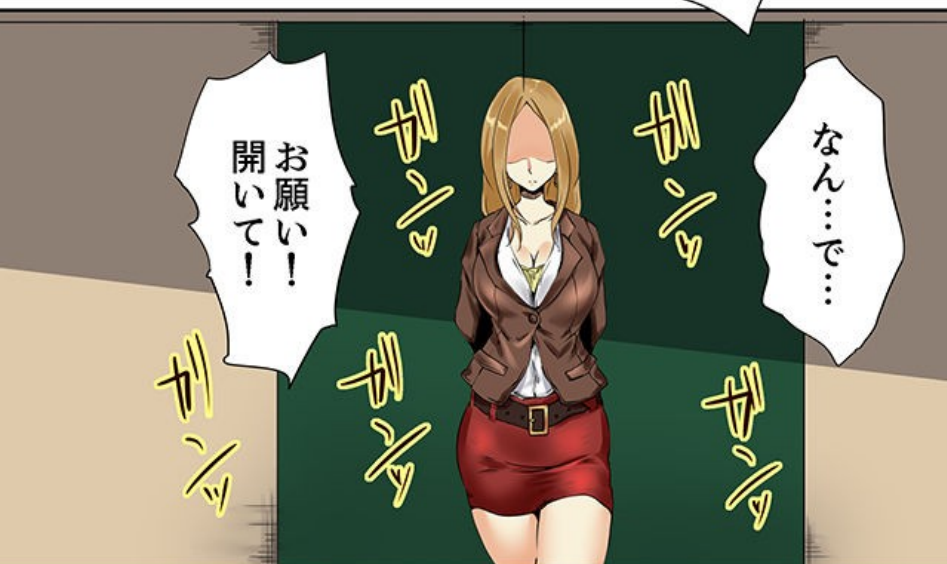
雄ちゃん...

いつもより
イライラしてる
からな...

このまゝ中に
出すぞ!









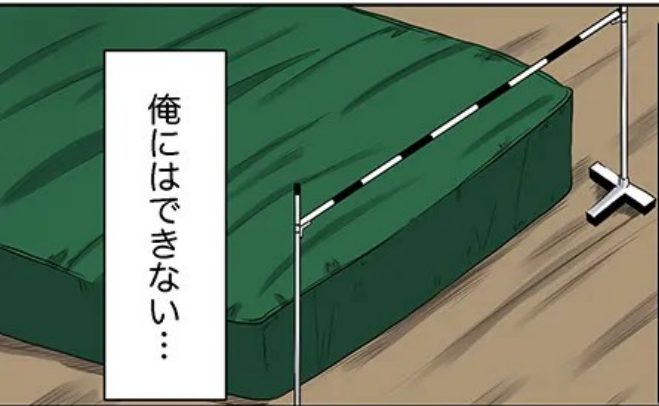
昨日冷静になって
考えてみたけど…

俺はやっぱり
美羽が好きだ…

なんで美羽が
俺を避けてるか
わからないけど…

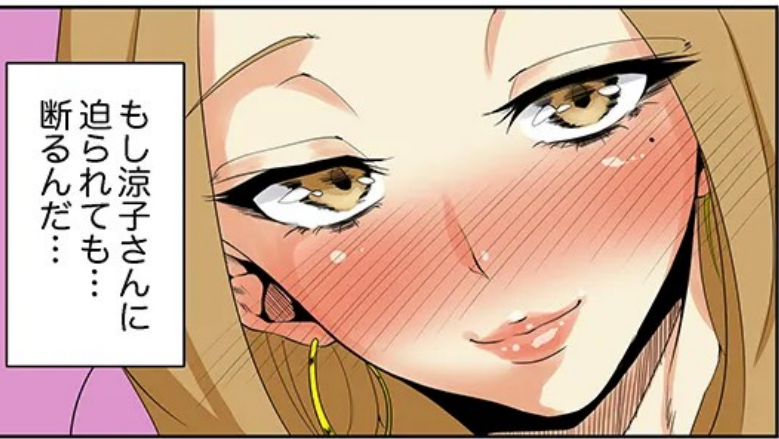


昨日のことも全部 美羽に話そう…
許してくれるかわかんないけど…



このままモヤモヤ
したまま過ごすなんて

俺にはできない…



もし涼子さんに
迫られても…
断るんだ…



大丈夫…
俺にはできる…

俺には美羽っていう
彼女がちゃんと
いるんだから…

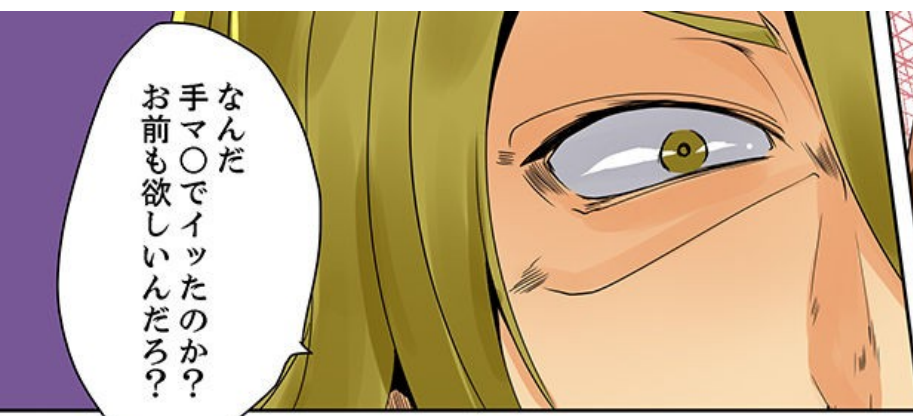
お願いします…!!
もう…やめてください!
やめてえ…!!

あ

あああ…
いやああ…!!

こんなに濡らして
今更嫌ってことねえだろ

お前も早く自分の
気持ちに気付くことだな



なんだ
手マ○でイッたのか？
お前も欲しいんだろ？

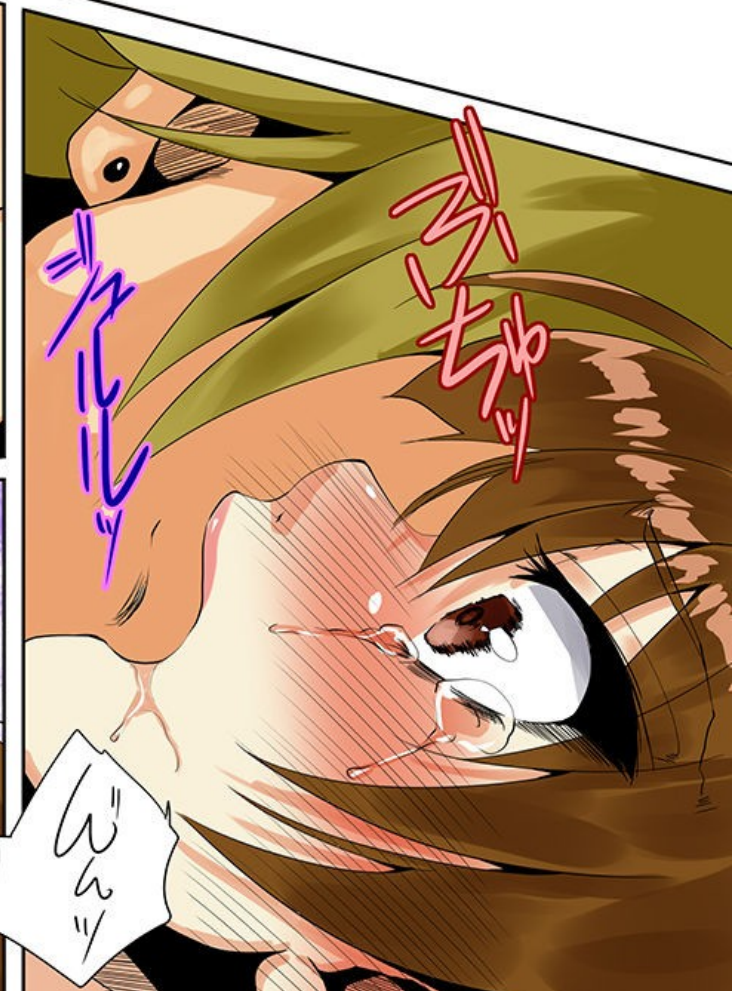


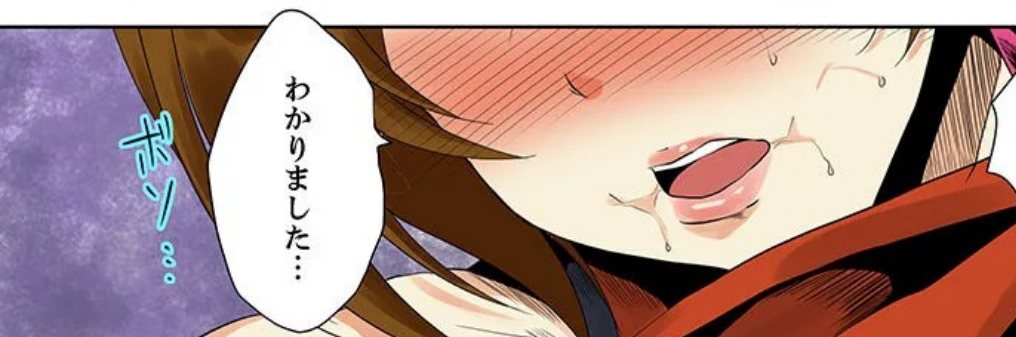
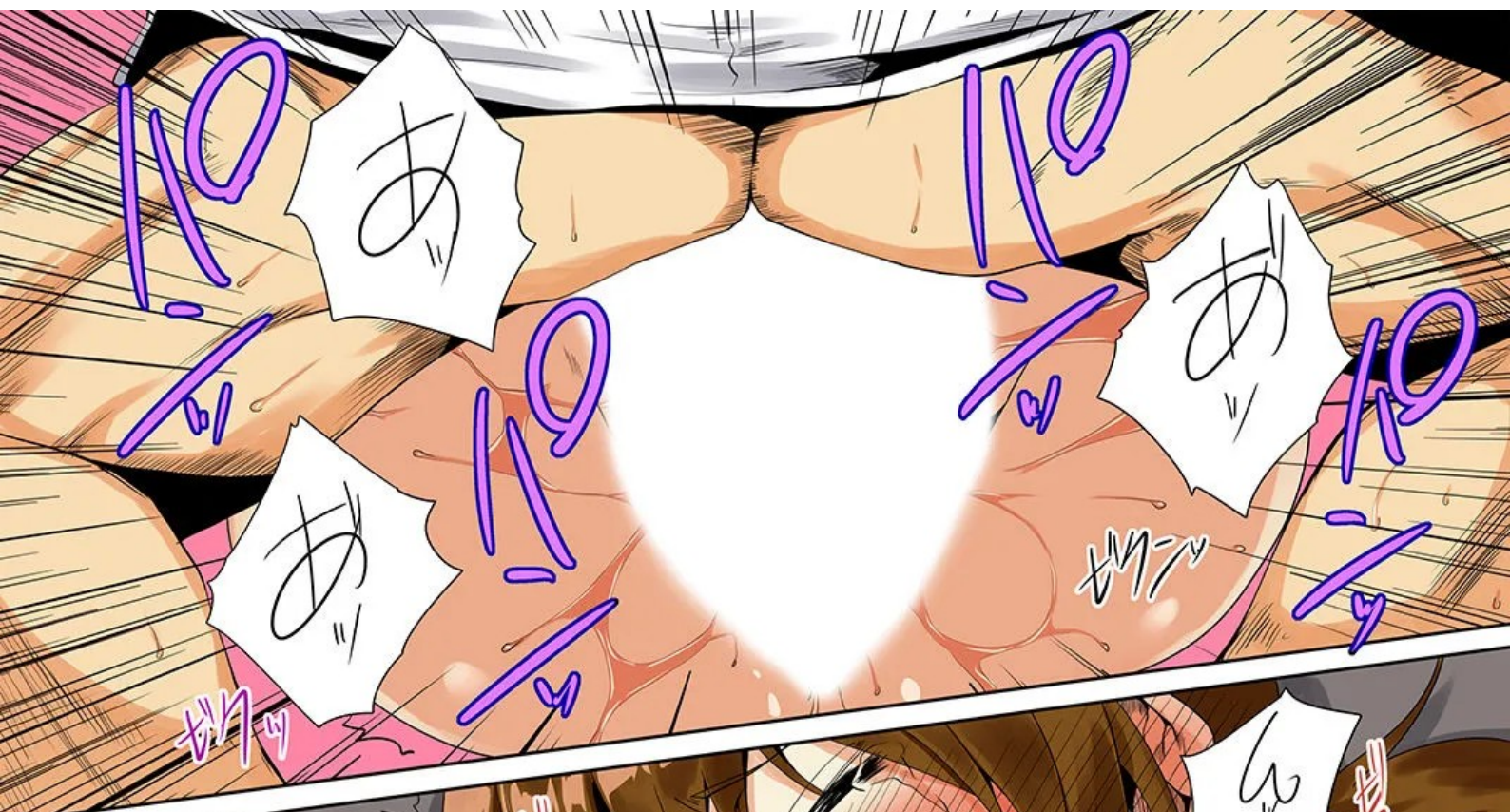
しょうがねえから
くれてやるよ

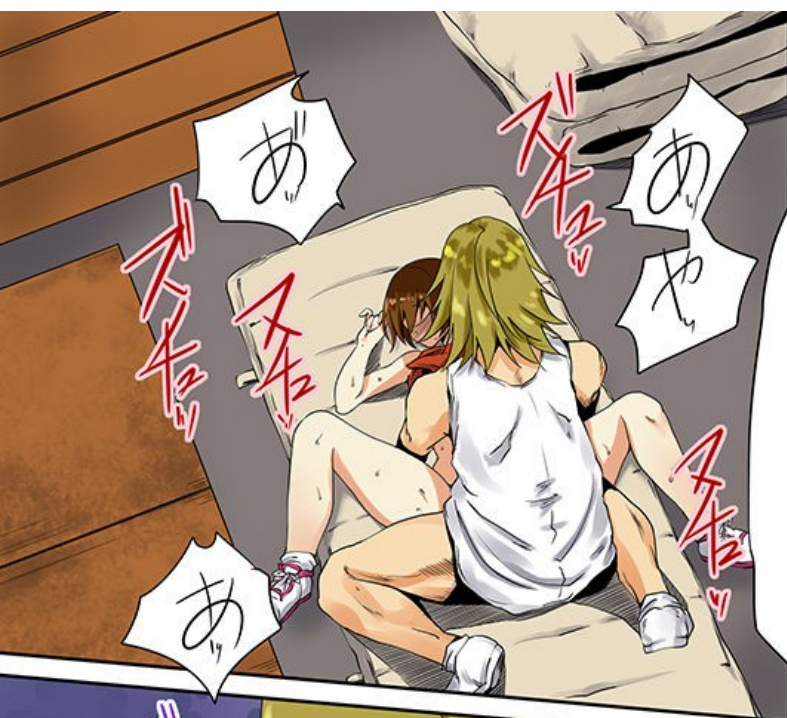


しっかり味わえよ？
美味しいだろ？



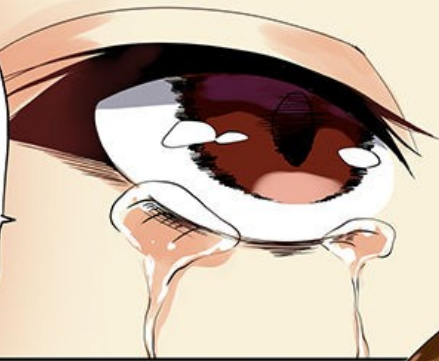








私はもう
逃げません…



この町にいられ
なくなってもいい…

私が愛してるのは尊です！
あなたじゃない！



！



！



大丈夫…
必ずあなたにも素敵な
女性が見つかるから…



…



俺の負けだ…
写真も消すし
誰にも言わねえ…

もうお前らと
会う気もねえ…

え…

尊には何も言わなくていい…
アイツが何かカミングアウト
しそうになっても
聞く必要はない…

それから
お前の髪飾り…

え…?

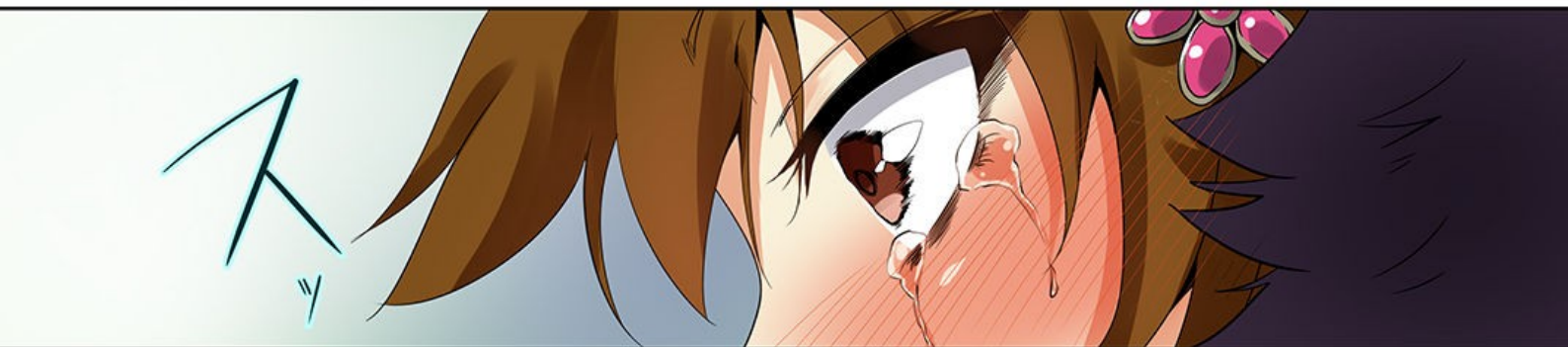
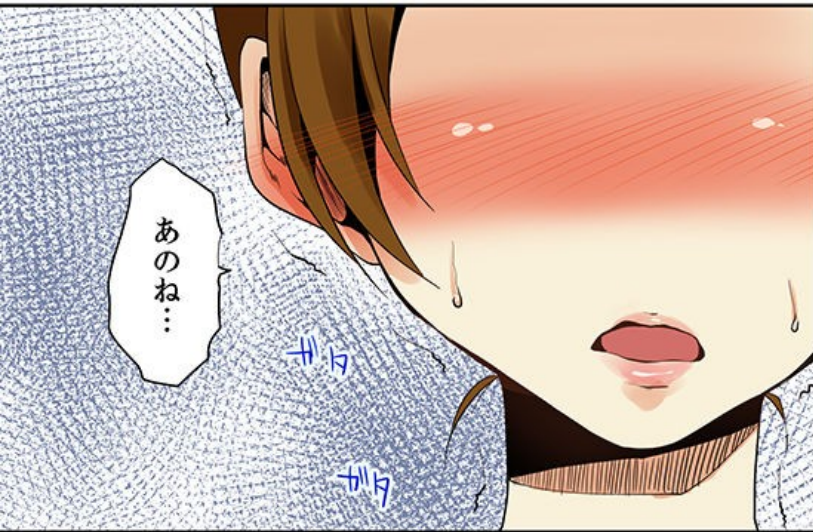
いや…なんでもねえ…
じゃあな…

何笑ってんだ
テメー…

うらん♪
雄ちゃんも
弟想いだなあって♪

うるせえな…







俺も美羽を信じてるし
愛してる…!!

美羽に何かあるのは
気付いていたけど…

そんなに脅えてまで
言うことなら言わなくいい…!!



美羽は何も心配しなくて
いいから…



もし誰かに脅されてるなら
言ってくれ…!!

俺がぶん殴ってやる!



ありがとう…!!
ごめんなさい…!!

ありがとう…!!



あの…
お願いがあるんだけど…
いいかな…?

うん…
ありがとう…



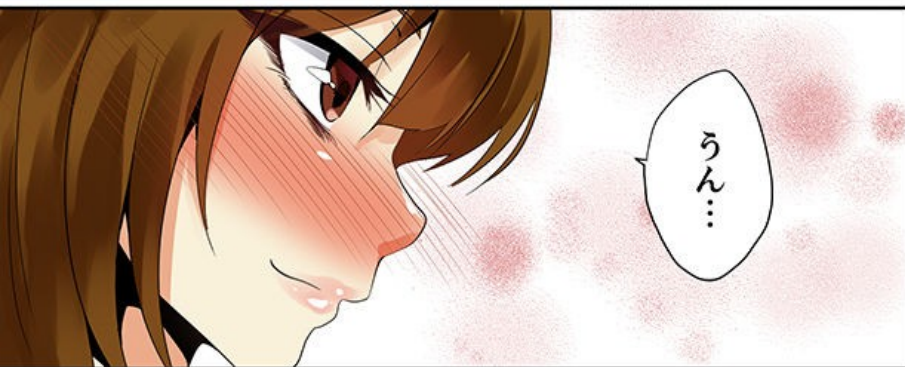
さっきは急に
抱きしめちゃってごめん…



手…
繋いで帰らない?



何…?



うん…



THE END.





ドキドキの数だけ
エッチがある



かわいい女の子に心も体も満たされて…♡



たっぷりドキドキ

めしあがれ♡

Hな大人のための電子コミック

エロマンガ島

新作・人気作が大好評配信中!



「イッちゃダメ…なのに…」
彼氏の兄のいやらしい指使い
【完全版】

発行日 2019年 8月 1日

著者 カニトマト

発行 モバイルメディアリサーチ

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。